

アーツカウンシル東京

令和6(2024)年度事業報告書

アーツカウンシル東京

令和6(2024)年度事業報告書

目次

I. 横断的取組の推進

01 TOKYOスマート・カルチャー・プロジェクト	04
02 シビック・クリエイティブ・ベース東京【CCBT】	05
03 クリエイティブ・ウェルビーイング・トーキョー	12
04 クリエイティブ・ウェルビーイング・トーキョー TURN LAND プログラム	14

II. 芸術文化の支援

05 東京芸術文化創造発信助成	15
06 芸術文化による社会支援助成	24
07 地域芸術文化活動応援助成	26
08 スタートアップ助成	28
09 伝統芸能体験活動助成	34
10 芸術文化魅力創出助成	35
11 芸術文化魅力創出助成 TOKYO CITY CANVAS 助成	37
12 ライフウィズアート助成	38
13 東京ライブ・ステージ応援助成	39
14 東京芸術文化鑑賞サポート助成	45
15 東京芸術文化創造発信助成【長期助成】活動報告会	47
16 東京芸術文化創造発信助成 芸術創造環境の向上に 資する事業【長期助成】【単年助成】活動報告会	48
17 東京芸術文化相談サポートセンター「アートノト」	49
18 アーティストの創作環境の整備事業「START Box」	52
19 Tokyo Artist Accelerator Program (TAAP)	54
20 タレンツ・トーキョー2024	56
21 アートマネジメント人材等海外派遣プログラム	57

III. 芸術文化の魅力創出・発信

22 伝承のたまてばこ ～多摩伝統文化フェスティバル2024～	59
23 東京大茶会2024	61
24 神楽坂まち舞台・大江戸めぐり2024	62

25 六本木アートナイト2024	63
26 東京芸術祭2024	66
27 Shibuya StreetDance Week 2024	68
28 TOKYO FORWARD 2025 文化プログラム ろう者と聴者が遭遇する舞台作品 『黙るな 動け 呼吸しろ』公開ワークショップ	69
29 TOKYO FORWARD 2025 文化プログラム 「TOKYO わっしょい」プレイベント	70
30 キッズ伝統芸能体験	71
31 大人のための伝統文化・芸能体験事業	73
32 子供のための伝統文化・芸能体験事業	75
33 パフォーマンスキッズ・トーキョー	77
34 ネクスト・クリエイション・プログラム こどもファッションプロジェクト	79
35 ネクスト・クリエイション・プログラム キッズユースオープンキャンパス	81

東京アートポイント計画

36 ACKT (アクト／アートセンタークニタチ)	85
37 多摩の未来の地勢図 Cleaving Art Meeting	88
38 カロクリサイクル	90
39 KINO ミーティング	93
40 めとてラボ	95
41 アートアクセスあだち 音まち千住の縁 「Memorial Rebirth 千住 2024」	97
42 Artopoint Meeting	100
43 Tokyo Art Research Lab (TARL)	101
44 東京都・区市町村連携事業	105

IV. 事業運営の基盤強化

45 芸術文化領域に関する調査	107
46 アーツカウンシル・フォーラム	108
47 区市町村等職員向け文化行政講座	110
48 広報・プロモーション	111

1

TOKYO スマート・カルチャー・プロジェクト

【事業概要】

都立文化施設における情報通信基盤整備、データベース拡充等による収蔵品の利活用、デジタルを活用したプログラムの企画開発、最先端技術を活用した新しい鑑賞体験等により、魅力的なコンテンツを創造・発信。良質な芸術文化の鑑賞・参加・体験機会をリアル（オンライン、オフライン）に加え、デジタルでの提供も拡充することにより、オンラインによる参加機会やグローバルな文化交流等の拡大を実現する。

【事業趣旨（目的）】

都立文化施設が有する収蔵品や、展覧会・公演等の活動をデジタル化し、記録・保存するとともに、多様な形態で鑑賞体験を提供することで、都立文化施設のデジタルシフトにより、誰もが、いつでも、どこでも芸術文化を楽しめる環境を実現する。また、文化資源のオンライン公開、最先端技術による新しい鑑賞体験の創出とそれに伴う都立文化施設の情報通信基盤整備を一体的に推進する。

【実施状況】

項目	コンテンツ名	内容
情報通信基盤整備	—	ネットワーク環境を中心とする施設インフラ整備および資料情報等データ管理の運用保守を実施した。
収蔵品利活用	Tokyo Museum Collection (ToMuCo) 東京都立博物館・美術館収蔵品検索	6つの都立ミュージアム（東京都江戸東京博物館、江戸東京たてもの園、東京都庭園美術館、東京都写真美術館、東京都現代美術館、東京都美術館）の収蔵資料をオンライン上で公開するためのシステム構築と資料情報を拡充した。また、前年度から継続して東京都江戸東京博物館、江戸東京たてもの園、東京都庭園美術館の3Dデータ画像を公開した。さらに、江戸東京たてもの園「子宝湯」の3Dデータを活用したオンライン展覧会「Meta Bath〜デジタルで見る東京型銭湯〜」を開催した。
プログラム企画開発	東京都江戸東京博物館 スマートフォンアプリ「ハイパー江戸博」	デジタル技術を活用し、博物館の収蔵品の新たな鑑賞体験を提供することを目的にスマートフォンアプリ「ハイパー江戸博」を開発した。 第1弾「江戸両国編」第2弾「明治銀座編」第3弾「日本橋繁昌記 江戸のお金編」の公開に引き続き、歴史学習に謎解きの楽しさを組み合わせた推理アドベンチャー「大正ロマン浅草編」を第4弾として開発した。
	東京都江戸東京博物館 体験型コンテンツ「エクストリーム江戸博」	スマートフォンアプリ「ハイパー江戸博」の世界をリアルに体験できる、ゲームエンジンとMR/ジェネラティブ映像による2つの体験型コンテンツ「エクストリーム江戸博 明治銀座の時間旅行」を東京都庁第一本庁舎、「エクストリーム江戸博 走る江戸！ 駆ける両国！」を江戸東京たてもの園・東京都美術館にて公開した。
	東京文化会館 音楽鑑賞サポートプログラム「音楽をみる、映像をきく、オンラインコンサート」	東京文化会館が主催した「音楽をみる、映像をきく、オンラインコンサート」は、音が聞こえない方や、聞こえにくい方も、自宅で音楽を視覚的に体感できるライブ配信コンサート。デフリンピックが開催される2025年秋に向けて、テクノロジーとクリエイティブを融合し、障害や世代などをこえて誰もが音楽を楽しむことができるよう開催した。
	江戸東京たてもの園 デジタルアーカイブプロジェクト「デジ×たて図鑑」	園内に復元された歴史的建造物を3DモデルやARで公開するWebコンテンツを開発。新たな鑑賞体験や文化財継承への理解を深めることを目的に「測ってみようたてもの園〜3Dスキャンワークショップ〜」を開催し、参加者が計測した3Dモデルを公開した。
	東京都写真美術館 マイグレーション修復を行った東京都コレクション作品の展示「恵比寿映像祭2025」	フィルム、ビデオ、スライド、オーディオ、コンピュータなどのメディアを用いた収蔵品を対象に、長期保存のためのメディア移行や変換作業等を実施。マイグレーション修復を行った東京都コレクション作品を「恵比寿映像祭2025」にて公開した。

2 シビック・クリエイティブ・ベース東京 [CCBT]

【事業概要】

所在地	東京都渋谷区宇田川町3-1 渋谷東武ホテル地下2階
開館時間	13:00～19:00
休館日	月曜日（祝日の場合は開館、翌平日休館）
主催	東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

【事業趣旨（目的）】

アートとデジタルテクノロジーを通じて、人々の創造性を社会に発揮する（シビック・クリエイティブ）ための活動拠点として、令和4（2022）年10月に渋谷に開所。ラボ、スタジオ等のスペースを備え、ワークショップなどの様々なプログラムを通じて、東京からイノベーションを生み出す原動力となることを目指している。

<ステートメント>

○Co-Creative Transformation of Tokyo

<ミッション>

○発見 ～ Inspire ～

アート＆テクノロジーに出会い、創造的に生きるための学びの場を創出

○共創 ～ Co-Create ～

多様な人々が協働して未来の東京について考え、これからの社会をともにデザイン

○開発 ～ Incubate ～

アーティストやクリエイターをパートナーに迎え、新たなアート表現を創造、発信

○連携 ～ Network ～

まちや人とつながり、国内外でのネットワークを形成し、デジタルクリエイティブの拠点を創出

【実施状況】

1. ミートアップ

開催日	プログラム名	実施内容、出演者等	入場者数 (人)
5/26,6/16, 7/7,8/18, 9/22,10/20, 11/17*,12/22	アート＆テクノロジーへの問い	メディアアートのパイオニアである藤幡正樹とCCBTが協働し、人間・技術・アートの関係性を見据えるミートアップシリーズ 第1回：人間として生きる 第2回：道具と装置 第3回：猛烈最短美術史 第4回：鑑賞と関与 第5回：コンセプションとメディウム 第6回：生命と機械 第7回：総復習！アート＆テクノロジーへの問い* 第8回：作品と表現	531
11/10	インクルーシブにつくる／つかう道具とは？「音楽デバイス開発プロジェクト」報告会～	東京藝術大学芸術情報センター（AMC）と「CCBT」が協働開発した「VisVib（ヴィズ・ヴィブ）」の実機紹介とともに、開発メンバー等による報告会。 出演者：松浦知也（東京藝術大学 芸術情報センター特任助教）、伊原小百合（東京文化会館 ワークショップ・リーダー）、多田伊吹、Sasa-Marie（SignPoet（手話による「てことば」で詩を紡ぐ人）、ミュージック・アクセシビリティ・リサーチャー） コメンテーター：大杉豊（筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター教授／手話言語学、ろう者学）、伊藤隆之（CCBT）	33
12/1,1/19	国際シンポジウム「アート＆テクノロジーの相対化に向けて」Directed by Fujihata Masaki 全2回	「宇宙技芸」を提唱する哲学者ユク・ホイ、メディアアーティストの藤幡正樹など世界4都市から哲学者、キュレーター、アーティストが集う全2回のシンポジウムを開催。	309 ☆

☆オンライン配信あり

※11/17の第7回は中止

2. アート・インキュベーション

令和6（2024）年5月に企画公募を行い、86件の応募のうち5組をアーティスト・フェローとして採択。これからの「創造性」と「人間らしさ」に着目した2つのカテゴリーで企画を公募した。

フェロー活動の成果発表に加え、フェローの創作活動に市民が参加する機会としてワークショップ、トークイベント等を全32回開催。

<アーティスト・フェロー プロフィール等>

(1) 市原えつこ（アーティスト）

日本的な文化・習慣・信仰を独自の観点で読み解き、テクノロジーを用いて新しい切り口を示す作品を制作する。奇想天外な発想で広く楽しめる作品性と日本文化に対する独特のデザインから、世界中の多様なメディアに取り上げられている。第20回文化庁メディア芸術祭エンターテインメント部門優秀賞、アルスエレクトロニカで栄誉賞を受賞。近年の主な展覧会に「六本木クロッシング2022展：往来オーライ！」（森美術館）等。

(2) 柴田祐輔（アーティスト）＋Token Art Center（アートセンター）

柴田祐輔は現実世界の曖昧さや不確かさに着目し、映像・写真・オブジェなど様々なメディアを使ったインスタレーションを国内外で発表。2019年には東南アジア6カ国でビデオに関するリサーチを行った。近年、「大衆割烹 代替屋 -Culture Dish-」（2023年、やひろ食堂、東京）、「ニュー本場」（2023年、ya-gins、群馬）、「指入鮎」（2022年、フィンガーインザスープ、東京）など、食に関係するプロジェクトを行っている。

Token Art Center は令和元（2019）年より東京都墨田区でアートセンターを運営。コマーシャルで扱いにくいプロジェクトベースの作品やインスタレーション作品を手がけるアーティストの展覧会を積極的に行っている。美術館やギャラリーではなくひらかれたまちなかの公園や河川、工場、プラネタリウムなどでも展覧会、イベントを企画、開催している。また、ホワイトキューブ以外のスペースでの作品の成立や受容に関心を持ち、社会の中での新たな芸術のあり方を模索している。

(3) HUMAN AWESOME ERROR（アートコレクティブ）

社会における自己証明の不確かさを発端に名付けられたHUMAN AWESOME ERRORは、システムエラーから痛切な視点を見出すコレクティブとして2019年より発足。蔡海、福原志保を中心にプロジェクトごとにチームを組成しながら、映像、ドローイング、立体造形、インスタレーション、プロダクト、バイオテック、工芸など様々なメディアを横断しながら活動。「Super Cell」のプロジェクトでは、冷凍保存された福原志保のがん細胞をラボに移設し、培養することを目指しながら、生命倫理への問いかけや新たな免疫研究に挑戦します。2025年現在、東京と京都の2つの拠点をベースにテーマを深掘り中。

(4) 布施琳太郎（アーティスト）

スマートフォンの発売以降の都市における「孤独」や「二人であること」の回復に向けて、自ら手がけた詩やテキストを起点に、映像作品やウェブサイト、展覧会のキュレーション、書籍の出版、イベント企画などを行っている。主な活動として自作小説に基づいたインスタレーション「もうひとつのミュウ」（2024／横浜市民ギャラリー『新・今日の作家展』）、個展「新しい死体」（2022／PARCO MUSEUM TOKYO）、廃印刷工場におけるキュレーション展「惑星ザムザ」（2022／小高製本工業跡地）など。著書として『ラブレターの書き方』（2023／晶文社）、詩集『涙のカタログ』（2023／パルコ出版）。

(5) MVMNT（スペキュラティブ・デザインユニット）

「20XX年の伝説を創造する」をミッションに、ありえるかもしれない未来の社会と文化をポップアップ&インストールし、未知のムーブメント＝新たな伝説を生み出すスペキュラティブデザインの専門チーム。アートドリブンで思想性・社会性のあるコンテンツ（新たな意味・世界観、きっかけ）をプロトタイピングする。現代社会に新たな世界線を表出し、コミュニティの力でXS～XXXLまで創造的な社会運動を起こすことを目指している。

※関連のミートアップ、ワークショップを含む。

開催日	プログラム名	アーティスト等	入場者数 (人)
11/16	柴田祐輔＋Token Art Center「City Bug」渋谷昆虫採取試食ワークショップ	講師：内山昭一（昆虫料理研究家） ファシリテーター：Token Art Center（秋葉大介、高村瑞世）、柴田祐輔 会場：CCBT、渋谷街中	13
12/5	配信イベント SUPER DOMMUNE MVMNT 「デジタルで観察する、現“在”の TOKYO STYLE」	出演：都築響一（作家、編集者、写真家、『TOKYO STYLE』著者）、宇川直宏（現“在”美術家）、原亮介（MVMNT）、瀬賀未久（MVMNT）、山田麗音（MVMNT）、岡本かなは（MVMNT）、sion（MVMNT）、松岡大雅（studio TRUE） 会場：渋谷PARCO9F「SUPER DOMMUNE」	5,450 ☆
12/8	MVMNT「暮らしのアーカイブレス ～3Dスキャンで残す、東京の「暮らし」と「物語」～	ファシリテーター：MVMNT、TOKYO [UN]REAL ESTATE 会場：吉祥寺の古民家	5
12/15	柴田祐輔＋Token Art Centerワーク ショップ「渋谷雑草栽培入門」	講師：前田純 調理協力：植村遊希 会場：CCBT、渋谷街中	10

☆オンライン配信あり

開催日	プログラム名	アーティスト等	入場者数 (人)
1/13	HUMAN AWESOME ERROR「切り離された細胞は誰のものか」ーSuper Cells Infinite 関連トーク①	登壇：塚本隆大（東京大学大学院総合文化研究科 博士課程）、樋野興夫（順天堂大学 名誉教授、一般社団法人がん哲学外来名誉理事長）、古河美夏（乳がん経験者） ホスト：蔡海、福原志保（HUMAN AWESOME ERROR） 会場：CCBT	26
1/15	布施琳太郎プロジェクト「パビリオン・ゼロ」記者会見	座談会：落合陽一（メディアアーティスト）、榎木野衣（美術批評家）、布施琳太郎（アーティスト） 会場：CCBT	190 ☆
1/18	MVMNT 部屋から物語を考える～ 3D データ×マンガ制作ワークショップ～	講師：石原航（Comicaroid 開発者、アーティスト）、MVMNT 会場：CCBT	7
1/31	柴田祐輔+Token Art Center トーク「自然は可能か？」	ゲスト：藤原辰史（京都大学人文科学研究所准教授） 登壇者：柴田祐輔、秋葉大介（Token Art Center）、伊藤隆之（CCBT）	11
2/8～9	布施琳太郎 市外劇＝ツアー型展覧会「パビリオン・ゼロ：空の水族園」	参加作家：米澤柊（アーティスト、アニメーター）、板垣竜馬（アーティスト）、涌井智仁（美術家、音楽家、WHITE HOUSE ディレクター・キュレーター）、黒澤こはる（アーティスト）、倉知朋之介（アーティスト）、米村優人（アーティスト）、青柳菜摘（アーティスト、詩人）、小松千倫（音楽家、美術家、DJ）、布施琳太郎 会場：葛西臨海公園	ツアー型： 112 展示： 155
2/11～24	HUMAN AWESOME ERROR 展覧会「Super Cells Infinite」	協力：八代嘉美（藤田医科大学橋渡し研究支援人材統合教育・育成センター教授）、金子新（京都大学 iPS 細胞研究所 教授/筑波大学医学医療系 教授）、東島仁（千葉大学、大学院国際学術研究院 准教授）、岩崎秀雄（早稲田大学、理工学術院 先進理工学部、教授） 会場：CCBT	343
2/11	HUMAN AWESOME ERROR「生き続ける細胞から揺らぐ、『個』の实在」ーSuper Cells Infinite 関連トーク②	登壇者：金子新（京都大学 iPS 細胞研究所教授/筑波大学医学医療系教授）、八代嘉美（藤田医科大学橋渡し研究支援人材統合教育・育成センター教授）、ファシリテーター：蔡海（HUMAN AWESOME ERROR）、福原志保（HUMAN AWESOME ERROR） 会場：CCBT	48
2/14	SUPER DOMMUNE「シビック・クリエイティブ！Now !!」	出演：HUMAN AWESOME ERROR、柴田祐輔+Token Art Center、市原えつこ、布施琳太郎、MVMNT MC：清水知子（文化理論、東京藝術大学教授）、ゴッドスコピオン（メディアアーティスト）、宇川直宏（"現在"美術家、DOMMUNE 主催） 会場：渋谷 PARCO9F「SUPER DOMMUNE」	6140 ☆
2/21～3/9	柴田祐輔+Token Art Center 展覧会「続・代替屋」	出演：柴田祐輔ほか 会場：Salon de Zuppa	159
2/28～3/2	柴田祐輔+Token Art Center 食体験パフォーマンス	出演：柴田祐輔ほか 会場：Salon de Zuppa	23
2/28～3/9	MVMNT「TOKYO [UN]REAL ESTATE 東京[不]不動産」	企画・制作：MVMNT 会場：CCBT	988
3/1	MVMNT トーク「東京"宅話"～専門家と紐解く、暮らしにまつわるエトセトラ～」	企画・制作：MVMNT 会場：CCBT	15
3/1～16	市原えつこ「ディストピア・ランド」	企画・制作：市原えつこ 会場：CCBT	2507
3/1	市原えつこディストピアの食体験ワークショップ「Dystopian Cooking Studio」	企画・制作：市原えつこ フードコーディネーター：りんひろこ 会場：CCBT	51
3/4,9	市原えつこワークショップ「ディストピアの市民生活を共創する」アイデーション1及び2	企画・制作：市原えつこ 会場：CCBT	33
3/8	市原えつこワークショップレクチャーシリーズ「ディストピアの学校 Day1」	企画・制作：市原えつこ 講師：[一限] 田中みゆき、武田力 [二限] 講師：清水知子、海老原豊 会場：CCBT	79
3/12,13	市原えつこワークショップ「ディストピアの市民生活を共創する」クリエイション1及び2	企画・制作：市原えつこ 会場：CCBT	16
3/15	市原えつこレクチャーシリーズ「ディストピアの学校 Day2」	企画・制作：市原えつこ 講師：[一限] 講師：中野信子、水野祐 [二限] 講師：小沢剛、畑中章宏 会場：CCBT	160
3/1	MVMNT トーク「東京"宅話"～専門家と紐解く、暮らしにまつわるエトセトラ～」	企画・制作：MVMNT 会場：CCBT	15
3/11～23	布施琳太郎「パビリオン・ゼロの資料室」	参加作家：米澤柊（アーティスト、アニメーター）、板垣竜馬（アーティスト）、涌井智仁（美術家、音楽家、WHITEHOUSE ディレクター・キュレーター）、布施琳太郎 会場：CCBT	1535
3/15	布施琳太郎 全地球上映「観察報告：空の証言」	かたり部、企画、脚本、映像編集：布施琳太郎 音楽：小松千倫 会場：コスモプラネタリウム渋谷	279
3/22	2024年度 CCBT アーティスト・フェロー 活動報告会「CCBT スタジアム！」	登壇者：CCBT アーティスト・フェロー 市原えつこ（アーティスト）、柴田祐輔（アーティスト）、+Token Art Center（アートセンター）、HUMAN AWESOME ERROR（アートコレクティブ）、布施琳太郎（アーティスト）、MVMNT（スペキュラティブ・デザインユニット） 本年度メンター：宇川直宏（現"在"美術家、DOMMUNE 主宰）、清水知子（文化理論、東京藝術大学教授）、田中みゆき（キュレーター、プロデューサー）、水野祐（法律家/シティライツ法律事務所） 進行：中谷日出（アートディレクター/東京国際工科専門職大学デジタルエンターテインメント学科教授） 会場：CCBT	139 ☆

☆オンライン配信あり

3. 未来提案型キャンプ ※関連のミートアップを含む。

開催日	プログラム名	講師等	入場者数 (人)
9/21	基調講演01 「変わりゆく生命の概念」	オロン・カツ (アーティスト、SymbioticA 共同創設者)	39
10/12	基調講演02 「多種が共存する都市と微生物による指標：科学的で創造的な実践から」	エリザベス・エナフ (計算生物学者、アーティスト)	26
10/13	基調講演03 「群れの科学：バラバラな足並みと動きの読み合い」	村上久 (研究者、理学博士)	38
10/15	基調講演04 「38億年の生命の歴史物語に学べる生命誌」	中村桂子 (理学博士、JT 生命誌研究館名誉館長)	31
10/12~16 成果展示 10/17~20	生態系をデータとしてとらえる／表現する	講師・ファシリテーター：池田威秀 (理学博士、生態学、動物行動学、宇都宮大学特任助教)、石川由佳子 (アーバンニスト、エクスペリエンス・デザイナー、for Cities 共同代表理事、ソーシャルグリーンデザイン協会理事、watage ディレクター)、石橋友也 (アーティスト)、エリザベス・エナフ (計算生物学者、アーティスト)、オロン・カツ (アーティスト・SymbioticA 共同創設者)、今野恵菜 (プログラム、エクスペリエンスデザイナー)、鈴木治夫 (慶應義塾大学環境情報学部 准教授)、鈴木留美子 (国立遺伝学研究所 生命ネットワーク研究室 特任准教授)、Dorita (滝戸ドリタ) (アーティスト、ディレクター、デザイナー)、角田創 (デザイナー、エンジニア)、中村桂子 (理学博士/JT 生命誌研究館名誉館長)、村上久 (研究者、理学博士)、山辺真幸 (データビジュアライズデザイナー、一橋大学特任講師) プログラムディレクター：榎本輝也 (科学者・研究者)、津田和俊 (研究者)	講演 成果展示 40 218
1/25~29 成果展示 1/30~2/2	AIは生命になり得るか？	講師・ファシリテーター：Alter3 (ヒューマノイド)、池上高志 (理学博士 (物理学)、東京大学広域システム科学系 教授)、江間有沙 (東京大学国際高等研究所 東京カレッジ准教授、理化学研究所 革新知能統合研究センター 客員研究員)、キョウダカンジ (AI ファッション・リサーチャー)、johnsmith (アーティスト、研究者)、長見佳祐 (HATRA/ファッションデザイナー)、Playfool (デザイナー、アーティスト)、堀川淳一郎 (プログラマー、アルゴリズムミックデザイナー)、丸山典宏 (Alternative Machine Inc. シニアリサーチャー、東京大学大学院特任研究員)、マルティン・オリリー (スタジオ・コミュニティ責任者/Pervasive Media Studio)、吉田崇英 (東京大学池上高志研究室博士課程)、レイチェル・スミス (アーティスト、ソフトウェアエンジニア、クリエイティブテクノロジスト) 他 プログラムディレクター：升森敦士 (人工生命研究者、東京大学大学院特任研究員/Alternative Machine Inc. 代表取締役)、土井樹 (音楽家、複雑系研究者、Alternative Machine Inc. シニアリサーチャー、学術博士)	講演 成果展示 33 56
1/25	基調講演「Agency Emerges! : ALifeのアプローチから考える」	池上高志 (理学博士 (物理学)、東京大学広域システム科学系教授)	51
1/26	「ハロー！キャンパーズ！AIは生命になり得るか？なるべきか？」	マルティン・オリリー (スタジオ・コミュニティ責任者/Pervasive Media Studio)、レイチェル・スミス (アーティスト、ソフトウェアエンジニア、クリエイティブテクノロジスト)、加藤優 (エンジニア、クリエイター/dot-hzm)、坂本香子 (宇宙戦略本部長/株式会社スペースデータ)、林祐輔 (研究者、AI アライメントネットワーク理事)、升森敦士 (人工生命研究者、東京大学大学院特任研究員/Alternative Machine Inc. 代表取締役)、土井樹 (音楽家、複雑系研究者、Alternative Machine Inc. シニアリサーチャー、学術博士)	27

☆オンライン配信あり

4. ワークショップ

開催日	プログラム名	講師等	入場者数 (人)
4/13~14 11/23~24	ひらめく☆道場 映像制作入門 組み合わせで映像の印象を変えよう！	乙戸将司 (OCBT テクニカルスタッフ)	25
6/15~16	ひらめく☆道場 デジタルファブリケーション入門 アクリルスタンドをつくろう！	イトウユウヤ (OCBT テクニカルスタッフ)、平瀬ミキ (OCBT テクニカルスタッフ/美術作家)	14
7/20~21	ひらめく☆道場 サウンドデザイン入門 マイクとスピーカーで音の世界を探索しよう！	木村悠介 (OCBT テクニカルスタッフ/演出家、パフォーマー)	14
8/8~9	ひらめく☆道場 夏のエンジニアリング大特訓 動きを観察して、つくってみよう！	中路景暁 (OCBT テクニカルスタッフ/アーティスト、エンジニア)、三浦大輝 (OCBT テクニカルスタッフ/エンジニア)	6
8/11	ワークショップ「Touching Touch Designer」	田中薫 (ジェネラティブアーティスト)	12
8/17~18	ひらめく☆道場 プログラミング入門 アルゴリズムで絵を描こう！	三浦大輝 (OCBT テクニカルスタッフ/エンジニア)	10
9/21~22	ひらめく☆道場 スペシャル☆出張 Maker Faire編「ミニミニコンペアをつくろう！」	小さなベルトコンベアをつくって、デジタルファブリケーションでできることを学ぶ	96
9/28~29 10/5~6	ひらめく☆道場 バイオテクノロジー入門 培地をつくってマイクロな生物の世界に触れよう！	Misa Haneda (アーティスト)	18
12/8,12/15	ひらめく☆道場 電子工作入門 モーターを使ってうごきをつくろう！	中路景暁 (OCBT テクニカルスタッフ/アーティスト、エンジニア)	15
2/15~16	つくる・考える・話す：人工細胞のレシビ	車畠徹 (国立研究開発法人海洋研究開発機構 [JAMSTEC] 主任研究員)、福原志保 (アーティスト、研究者)	10

5. ショーケース ※関連のミートアップ、ワークショップを含む

(1) CCBT COMPASS

開催日	プログラム名	実施内容、出演者等	入場者数 (人)
4/6	未来のCCBTの運動会 募集説明会	出演：犬飼博士、冠那菜奈、水野碧里、三浦大輝 ゲスト：木原共、God Scorpion ビデオ出演：contact Gonzo、Playfool、明和電機	67
5/3～19	CCBT COMPASS 2024	アーティスト・フェローによる活動を中心に、クリエイティブ×テクノロジーをつくり、体験し、考える15日間のプログラム	CCBT 429 有楽町 6,376
5/3,4	渋谷の街に自分のAR作品を出現させよう！	松岡湧紀（クリエイティブ・エドゥケーター）、浅見和彦（AUGMENTED SITIATION 1.2D プロジェクトディレクター）	26
5/3～19 全15回	ワークショップ「動点観測所」	AIと一緒に世界を観測する「作業員」として街を歩くワークショップ	204
5/3	みんなでつくろう！花のおどろきばん	岩井俊雄（メディアアーティスト、絵本作家）	42
5/3	CCBT COMPASSトーク：オープニングトーク“シビック・クリエイティブ：変容するパブリックバリュー”	宇川直宏（“現在”美術家、DOMMUNE 主宰）、小川秀明（CCBT クリエイティブディレクター、アルスエレクトロニカ・フューチャラボ共同代表）、津川恵理（建築家、ALTEMY 代表）	21
5/3,4	contact Gonzo「my binta, your binta // lol ~ flying objects in the skinland ~」	contact Gonzo（パフォーマンス集団）	196
5/4,12	ひらめく☆道場 電子工作入門：モーターを使ってうごきをつくろう！	中路景暁（CCBTテクニカルスタッフ、アーティスト、エンジニア）	22
5/4	CCBT COMPASSトーク「ファッションの現在形と、ルールのデザイン」	出演：海老澤美幸（弁護士、ファッションエディター）、川崎和也（スペキュラティブ・ファッションデザイナー、Synflux株式会社代表取締役CEO） モデレーター：藤嶋陽子（ファッション研究者、Synflux株式会社CCO、立命館大学産業社会学部准教授）	17
5/4	フェロー's COMPASSトーク：メディアで変化する、都市を舞台にしたアートフェスティバル	出演：浅見和彦（AUGMENTED SITIATION 1.2D プロジェクトディレクター）、飯田豊（立命館大学産業社会学部教授）、ゴッドスコピオン（メディアアーティスト）、吉田山（アート・アンプリファイア、キュレーター） モデレーター：細川麻沙美（札幌国際芸術祭事務局統括マネージャー）	19
5/5,6	ひらめく☆道場 プログラミング入門：生成AIと一緒にアニメーションをつくろう！	倉橋真也（エンジニア、アーティスト）	43
5/5,6	明和電機ライブコンサート「SUSHI GO!」	明和電機	5/5 111 5/6 124
5/5,11	ガイドツアー「COMPASSワープ」@STS/CCBT	アーティスト・フェロー、COMPASSサポーターによる紹介	54
5/6,15	XRパフォーマンスツアー「Beneath the Asphalt」	伊藤キム（ダンサー、振付家）、Aokid（ダンサー、アーティスト）	29
5/5,11,12, 18,19	未来のCCBTの運動会 ワークショップ ①「シャッターゴルフを作ろう！」 ②「未確認生命体と出会う」 ③「VR/AR「もしも、他のいきものになったら」Augmented Situation DJ」 ④「枝アンドビープル」 ⑤「AI審判員と作る23世紀のためのスポーツ」 ⑥ハッカソン ⑦運動会本番	①明和電機（アート・ユニット） ②Playfool（デザイナー、アーティスト） ③ゴッドスコピオン（メディアアーティスト）、吉田山（アート・アンプリファイア/キュレーター）、浅見和彦（プロデューサー） ④contact Gonzo（パフォーマンス集団） ⑤木原共（ゲーム開発者/メディアアーティスト）	① 12 ② 34 ③ 12 ④ 14 ⑤ 14 ⑥134 ⑦172
5/6	「フェロー's COMPASSトーク」ジェネラティブであること：シンボルの可能性	出演：いすたえこ（アートディレクター・グラフィックデザイナー）、野老朝雄（美術家）、平本知樹（空間デザイナー、建築家） モデレーター：廣田ふみ（CCBT）	15
5/8	CCBT COMPASSトーク：創造的な都市づくりとアート・デザイン・文化・経済の新たな関係性	出演：長谷川隆三（株式会社フロントヤード代表取締役）、林亜季（株式会社ブランドジャーナリズム代表取締役、Ambitions 編集長） モデレーター：齋藤精一（パノラマティクス主宰）	58
5/10	「フェロー's COMPASSトーク」ゲームさんぽの案内人と「AIと競争/共創」してみた！	いいだ（株式会社よそ見）、木原共（メディアアーティスト、ゲーム作家）、なむ（ゲームさんぽ配信者）、Playfool（デザイナー、アーティスト）	45
5/11	かたちとルールが織りなす、組市松紋様をつくる	野老朝雄（美術家）、平本知樹（空間デザイナー、建築家）	8
5/11	「フェロー's COMPASSトーク」インクルーシブな環境づくりと創造性	出演：市川望美（Polaris取締役ファウンダー、メーヴェ代表）、いわさわたかし（テクニカルディレクター／岩沢兄弟、TMPR）、橋本敦子（センサリールームプロデューサー、研究者、SnoozeLab. 代表理事） モデレーター：田中みゆき（キュレーター、プロデューサー）	30
5/11,12	ELECTRONICOS FANTASTICOS!「発電磁行列」(Stage Version)」	ELECTRONICOS FANTASTICOS!	211
5/12	COMPASSトーク 都市に身体を介入させること、認識すること	出演：SIDE CORE、八巻真哉（アートディレクター、キュレーター） モデレーター：島田芽生（CCBT）	27

(2) オーディオゲームセンター + CCBT

開催日	プログラム名	実施内容、出演者等	入場者数 (人)
7/13~9/16	音からつくり、音で遊ぶ。わたしたちの想像・創造を刺激する「オーディオゲームセンター + CCBT」	オーディオゲームを共創し、プレイすることを通じ、音からつくり、音で遊ぶことを考えるラボラトリー「オーディオゲームセンター+CCBT」のオープン	2,586
7/13~15	ハッカソン「音からゲームを作る」	犬飼博士（ゲーム監督、運案家）、石田颯人、江頭実里（eスポーツプレイヤー／株式会社ePARA）、大町祥輝、寛康明（研究者／アーティスト、東京大学大学院教授）、加藤秀幸（システムエンジニア、ミュージシャン）、白井崇陽（バイオリニスト／ゲームアクセシビリティ研究チーム IGL（インビジブル・ゲーミングラボ）代表）、すずえり（鈴木英倫子）（サウンドアーティスト）、田中みゆき（キュレーター、プロデューサー）、辻勝利（アクセシビリティコンサルタント／株式会社 SmartHR）、長島千尋（エンジニア、リサーチャー）、野澤幸男（プログラマー）、真しろ（立教大学大学院生）、松浦知也（サウンドメイカー）、三浦大輝（エンジニア／CCBTテクニカルスタッフ）	93
8/25	報告会「オーディオゲームの共創からはじまったこと～ハッカソンを振り返る～」	犬飼博士（本ハッカソン総合ファシリテーター／ゲーム監督、運案家）、田中みゆき（キュレーター、プロデューサー）、野澤幸男（プログラマー）、寛康明（研究者、アーティスト／東京大学大学院教授）、ハッカソン「音からゲームをつくる」参加者	39
8/25	オーディオゲーム体験会「音だけで世界を知覚する！」	ブラインド・ファシリテーターほか	9
9/1	サウンドテクノロジーとオーディオゲームの未来	出演：田中みゆき、野澤幸男 ゲスト：ジオリ・ボリティ（サウンドデザイナー、ゲームデザイナー／Lo-Fi Peopleメンバー）	73

6. CCBTx（シーシービーティー・エックス）

CCBTxは、シビック・クリエイティブ・ベース東京 [CCBT] のミッション「クリエイティブ×テクノロジーで東京をより良い都市（まち）に変える」のもと、「発見」「共創」「開発」「連携」を体現することを目的としたプログラム。国内外の分野を超えた多様なパートナーと連携し、創造的な社会モデルを提示する取組を進めている。

開催日	プログラム名	連携先	実施概要
投票イベント：4/23~7/8 ハイブリッドイベント：8/24	デジタルゆかたクリエイター・フェス	MetaTokyo 株式会社 ※スタートアップとの連携 （産業労働局 Upgrade with Tokyo 優勝企業）	2024年3月に実施したクリエイティブイベントの参加者が作成した200以上のデジタルゆかたのデザインから、投票イベントにより上位30デザインを選出し、メタバース内で世界中のアバターが着用できる「デジタルゆかた」を制作し、メタバース「Decentraland」にて無料配布。本事業のフィナーレとして、リアルとメタバースをつなぐハイブリッドイベントを開催。
Vol.1（対象：クリエイター） ワークショップ：8/24 成果上映：8/25~9/7 Vol.2（対象：小学4~6年生） ワークショップ：12/1 成果上映：12/1~12/15	CIVIC CANVAS Vol.1: クリエイターズ・ワークショップ CIVIC CANVAS Vol.2: キッズ・ワークショップ	株式会社フロウプラトウ、一般財団法人ジェネラティブアート振興財団 協力：一般社団法人渋谷駅前エリアマネジメント協議会	「未来提案型キャンプ」で生まれた構想を実際に都市に展開したもの。都市に新たな表現を育む公共的なキャンパスを提案しようと実施したプログラム。 渋谷桜丘エリアの複合施設「Shibuya Sakura Stage」のメディアファサード「INTER-SQUARE」を舞台としたワークショップ&上映プログラムを実施。Vol.1では約20名のクリエイター、Vol.2では8名のキッズ・クリエイターが参加し、その成果映像を上映。
9/4	CCBTx × ARS ELECTRONICA 2024 "Electromagnetic Street Bon Dance Festival"	ARS ELECTRONICA	2023年度CCBTアーティスト・フェロー「ELECTRONICOS FANTASTICOS!」が、その活動を通じて創り出した新たな祭りの構想「発電磁行列」を発展させ、オーストリアのリンツ市を拠点に活動する文化機関「アルスエレクトロニカ」が毎年実施している世界最大規模のメディアアートの祭典「アルスエレクトロニカフェスティバル」へ出展。 オープニングイベントの一部として、まちのランドマークである教会前広場で大観衆を巻き込んだ電磁盆踊りを繰り広げた。
10/12~10/14	CCBT × MEET YOUR ART FESTIVAL 2024 「NEW ERA」 ゴッドスコピーオン「無始無終」	MEET YOUR ART FESTIVAL 実行委員会 共催：東京都	メディアアーティストのゴッドスコピーオンが2022年度アート・インキュベーション・プログラムのアーティスト・フェロー活動の一環として制作した作品を、アートエキシビジョン「SSS: Super Spectrum Specification」の1作品として展示。
11/5	「CCBTx × SOCIAL INNOVATION WEEK 2024」ART FOR TRANSFORMATION プレトーク「食 から未来を考える」	一般社団法人渋谷未来デザイン	アーティスト活動が都市（まち）に実装されると、都市はどのような変容を遂げる可能性があるのかについて、「食」から考えるトークを実施。「アルスエレクトロニカ」との連携事業であるART FOR TRANSFORMATIONのプレトークとして位置づけ、2組の2024年度CCBTアーティスト・フェローの活動を中心としながら、審査員/メンター/運営委員/共創戦略アドバイザー等、CCBTと関わる様々な登壇者による議論を展開。

開催日	プログラム名	連携先	実施概要
11/8～11/10	ART FOR TRANSFORMATION アートと未来。変容と創造。	ARS ELECTRONICA	人の創造性から生み出されるアートが、人を、社会を、都市（まち）をより良い方向に変えることができるとしたら。その可能性を、参加者と考える3日間としてShibuya Sakura Stageで実施。 アートとデジタルテクノロジーを通じた創造性から広がる可能性への入口を、展示、カンファレンス、ワークショップ、トークを通じて展開。
2/8～2/11	CCBT × DIG SHIBUYA 2025	SHIBUYA CREATIVE TECH 実行委員会 (共催：渋谷区)	「HUMAN AWESOME ERROR」のアーティスト・フェロー成果発表を連携プログラムに位置づけて実施。
3/13～3/23	CCBT × SHIBUYA FASHION WEEK 2025 Spring 「CIVIC CANVAS: ワークショップ成果作品上映」	渋谷ファッションウィーク実行委員会	「SHIBUYA FASHION WEEK 2025 Spring」と連携し、渋谷のShibuya Sakura Stageのメディアファサード「INTER-SQUARE」に、クリエイターや子供たち延べ34人がCIVIC CANVAS Vol.1、Vol.2で制作したプログラミング表現を一挙に上映。

3

クリエイティブ・ウェルビーイング・トーキョー

【事業概要】

実施期間 令和6（2024）年4月～令和7（2025）年3月

実施場所 東京都の文化施設（東京都庭園美術館、東京都江戸東京博物館、江戸東京たてもの園、東京都写真美術館、東京都現代美術館、東京都渋谷公園通りギャラリー、トーキョーアーツアンドスペース本郷、トーキョーアーツアンドスペースレジデンス、東京都美術館、東京文化会館、東京芸術劇場等）、東京都内各所

主 催 東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

【事業趣旨（目的）】

都立文化施設や文化事業の資源を通して、誰もが芸術文化にアクセスし、楽しめる環境の構築を目指し、高齢者、障害のある方、乳幼児、海外にルーツをもつ人等、様々な人たちが文化事業に参加し、ともに創造していくための環境整備の拡充とともに、プログラムの検証やモデル開発、現場での実践や調査に取り組む。また、芸術文化による共生社会の実現に向けた取組を共有するとともに、交流と新たな連携を促進するため、「だれもが文化でつながる会議」を開催する。

【実施状況】

1. 基盤・環境整備

文化施設や文化事業の情報保障ツールやサポートの先進的かつ質を高める取組を展開するとともに、アクセシビリティに関わる調査や発信に取り組んだ。

2. アクセシビリティ向上に関わる調査・検証・開発

アクセシビリティ向上に関わるモデル開発として以下のプログラムを実施した。

- (1) 「医療機関と連携した文化施設における認知症当事者と家族の受入れモデルの開発」
- (2) 「鑑賞体験を拡張させる鑑賞サポートのデザイン」
- (3) 「多文化共生に向けたプログラムと担い手育成におけるモデル開発」
- (4) 「ろう者によるろうガイド養成プログラムのモデル開発」

3. 国内外の発信・ネットワークの醸成

「だれもが文化でつながる国際会議2024 文化と居場所 アートが開く新たな未来」

- ・開催日：令和6（2024）年10月29日（火）～11月3日（日・祝）
- ・主催：東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団
- ・会場：東京国際フォーラム（東京都千代田区丸の内3-5-1）ホールB5、会議室G502・G510、ロビーギャラリー
- ・料金：無料
- ・参加者数：延べ7,000人

カンファレンス		
開催日	プログラム名	登壇者
11/1	開会式・オープニングパフォーマンス	—
	招待講演 世代と文化の多様性のはざまで：それは挑戦か？	デイビッド・デ・キーザー
	基調講演 共にいるための場を創る 一対話とアウトリーチから学んだこと	梶谷真司
	セッション1 はたらく人とウェルビーイング	栗栖良依、内田まほろ、ジョージ・マククリーン、松田朋春
11/2	セッション2 日常とアートと教育	日比野克彦、リサ・フィリップス、妹島和世
	セッション3 文化機構の社会参画	片岡真実、コズミン・コスティナシュ、ジュン・ヤップ
	事例発表1-1 演劇で問う社会課題—「Both Sides, Now」での取組から	コク・ヘン・ルン
	事例発表1-2 ろう者のオンガクを追求する	牧原依里
	事例発表1-3 居場所を創る建築家	金野千恵
	分科会1 演劇でつなぐ多文化社会	田室寿見子、ベアタ・アンナ・シュムツツ、 ミン・ジンキョン
	分科会2 劇場体験を拡張させる鑑賞・参画サポートのデザイン	月橋朋子、請川幸子、中村よしき
	分科会5 共生する場のつくり方	加藤甫、小田井真美
	分科会6 インクルーシブな劇場をつくるためには	長津結一郎、平井徹
	セッション4 「分かり合えない」を分かち合う	志村季世恵、アンドレアス・ハイネッケ、 マンディ・ハーヴェイ
11/3	クロージングセッション 文化と居場所 居場所をつくるためのアクション	梶谷真司、デイビッド・デ・キーザー、 モーウェナ・コレット、熊倉純子
	事例発表2 KINO ミーティングの手法	阿部航太、テイ・ウシン
	分科会3 アクセシビリティの向上と文化施設の未来	駒井由理子、関根千佳、佐野広大
	分科会4 認知症と向き合うアート	藤岡勇人、佐伯賢、リウ・ジェンリャン、熊谷香寿美
	分科会7 ろう者による芸術の手話解説 イギリスのBSLガイドの事例に学ぶ	管野奈津美、南村千里
	分科会8 進化を続けるアクセシビリティ アムステルダム国立美術館の事例より	佐藤麻衣子、カテライン・デネカンブ、八巻香澄
	クロージングパフォーマンス	—

ショーケース/ネットワーキング/コミュニケーションラボ		
開催日	カテゴリー	主なプログラム
10/29～11/3	作品展示	石の彫刻（長谷川さち）、造形作品（鈴木康広）、編み物作品（伊勢克也）
10/29～11/3	謎解きゲーム	異言語脱出ゲーム「CAN YOU HELP THE ANDROID?」対象年齢小学4年生以上
10/29	レポート	「TURN LAND」って何？福祉施設×アートプロジェクト
11/1		「アクセシビリティの海外事情」
10/30	レクチャー	「文化処方 育み方と聞き方」
11/1～11/3	落語	春風亭昇吉 落語会
10/30	上映・トーク	ドキュメンタリー「Homescape Dialogue」上映・トーク
11/1		ドキュメンタリー「うたうかなた」上映・トーク
10/29,10/30	ワークショップ	鈴木康広「ワークショップ 好きと嫌いの詩」
10/31		伝わる！つながる！やさしい日本語ワークショップ
11/2		デイビッド・デ・キーザーによるリーダーシップワークショップ

4. 芸術文化へのアクセシビリティ向上（都立文化施設等の環境整備）

都立文化施設やアーツカウンシル東京で展開する文化事業におけるアクセシビリティ向上に取り組んだ。多様な方が芸術文化にアクセスしやすい環境の構築を目指し、文化施設や文化事業に来館・参加するまでの情報提供やサービスの向上、公演・展覧会・プログラムの鑑賞・参加体験を豊かにするための取組を推進した。

また、芸術文化分野の手話通訳者を養成するための研修プログラム等も実施した。

4 クリエイティブ・ウェルビーイング・トーキョー TURN LANDプログラム

【事業概要】

実施期間	令和6（2024）年4月～令和7（2025）年3月
実施場所	都内各所
主 催	東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、一般社団法人谷中のおかって
参加者数	延べ1,504人

【事業趣旨（目的）】

福祉施設や社会的支援を行う団体等がアーティストと協働し、アートプロジェクトの手法を活かして様々なプログラムを展開することで、福祉施設や団体の活動の場に、多様な価値観を認め合う文化施設としての機能を醸成する。活動を通して、文化の領域を超えた社会課題に向き合う多様なアプローチを提示するとともに、新しい感覚や感性にアクセスできるきっかけをつくり、「人と違う」ことに価値を見出していく。

【実施状況】

1. TURN LAND

福祉施設や社会的支援を行う団体がアーティストとともに、地域や協力者たちと連携しながらアートプロジェクトの実践を行った。参加施設や団体が継続的な展開を視野に活動できるよう、運営体制づくりに重点をおきながらコーディネーターが企画運営をサポートした。

・参加者数：延べ693人

参画施設・団体	プロジェクト名	プロジェクト運営メンバー
気まぐれ八百屋だんだん、大田区立池上福祉園、特定非営利活動法人ステップ夢（太田区）	池上わがまま準備室	青木亨平、藤田龍平、田村将理（アーティスト）、気まぐれ八百屋だんだん事務局、池上福祉園職員、ステップ夢職員
クラフト工房La Mano（ラ・mano）（町田市）	ともに在る場所	水内貴英（アーティスト）、La Mano職員
高齢者在宅サービスセンター西荻ふれあいの家（杉並区）	「編み物」と「曲づくり」	伊勢克也（アーティスト）、SKANK（音楽家）、西荻ふれあいの家職員、ももの会理事
渋谷区障害者福祉センターはあとびあ原宿（渋谷区）	バナナと太陽のまわりを歩む	永岡大輔、岩田とも子（アーティスト）、はあとびあ原宿職員
豊島区立心身障害者福祉ホームさくらんぼ（豊島区）	人と人の中にあるもの	アオキ裕キ（アーティスト）、さくらんぼ職員
放課後等デイサービス フェイト（杉並区）	オーロラ・フロアプロジェクト	大黒健嗣（アーティスト）、フェイト職員

2. プレLAND

福祉施設や社会的支援を行う団体がTURN LANDに取り組む準備段階として、アーティストやコーディネーターとともにアートプログラムを実施する経験を通じて、それぞれの現場に合ったアートプログラムを構想する機会をつくる。

・参加者数：延べ732人

参画施設・団体	プロジェクト名	プロジェクト運営メンバー
障がい者施設浅草みらいど（台東区）	きむらとしろうじんじんの「野点（のだて）」	きむらとしろうじんじん（アーティスト）、みらいど職員
グループホーム東京東浅草の家（台東区）	墨かけ	大西健太郎（アーティスト）、東京東浅草の家職員
翔和学園（中野区）	音楽つくりやさん	井川丹、田中文久（アーティスト）、翔和学園職員
はなまるホーム浅草北（台東区）	はなまる社交界	島田明日香（アーティスト）、はなまるホーム浅草北職員

3. TURN LAND ミーティング

本プログラムに参加する福祉施設の職員やアーティスト、コーディネーター等が集い、互いの活動について報告し合う場。仲間がいることを実感してもらい、新しいことに挑戦する勇気を育て合った。

・参加人数：延べ79人

	実施日時	会場
第1回	令和6（2024）年8月6日（火）	アーツカウンシル東京 会議室
第2回	令和6（2024）年10月16日（水）	SOC千駄ヶ谷コミュニティーセンター 地下1階 サークルホール
第3回	令和7（2025）年1月22日（水）	アーツカウンシル東京 会議室

5

東京芸術文化創造発信助成

【事業概要】

東京を拠点とする芸術団体等を対象とし、3つのカテゴリーに分けて助成を行う。

「カテゴリーⅠ【単年助成】」では、都内において実施される上演・コンサート・展示・上映・アートプロジェクト等の創造活動や、都内または海外で実施される国際的な芸術交流活動の助成を行う。

「カテゴリーⅡ【長期助成】」では、発表活動だけでなく、作品制作のプロセスを含めて支援することで創造活動を促進するとともに、芸術団体のステップアップの後押しを目的に、最長3年間の支援を実施する。

「カテゴリーⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業（【長期助成】【単年助成】）」では、芸術創造環境の課題に取り組む、分野全体を広く見渡した活動について最長3年間の支援を実施する。

【事業趣旨（目的）】

東京の都市の魅力向上に寄与する多様な創造活動や芸術創造環境の課題に取り組む活動を助成し、その担い手を支援することを目的とする。

【採択概況】

〈令和6（2024）年度実績〉

- ・ 申請件数：カテゴリーⅠ【単年助成】605件、カテゴリーⅡ【長期助成】87件、カテゴリーⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業（【長期助成】【単年助成】）52件（【長期助成】18件、【単年助成】34件）
- ・ 採択件数：カテゴリーⅠ【単年助成】125件、カテゴリーⅡ【長期助成】8件、カテゴリーⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業（【長期助成】【単年助成】）13件（【長期助成】6件、【単年助成】7件）
- ・ 交付決定総額：216,324 千円

■カテゴリーⅠ【単年助成】

〈第1期 採択結果概況〉

●音楽分野 申請件数：92件 採択件数：20件

第1期として過去2番目に多い92件の申請がありました。国際的な芸術交流活動が活発化しており、音楽分野の採択総額の33%を占めています。申請者の活動ステージについては、前回に引き続き活動基盤形成期が全体の50%を超え、新たなクリエイションを目指す取組が盛んであることが見て取れます。アーツカウンシル東京のスタートアップ助成で採択歴のある申請事業者も4件が採択となりました。いずれの申請事業者も、公演実績を重ねる中で内容や規模の充実を図っている点が共通しています。

●演劇分野 申請件数：160件 採択件数：24件

申請件数160件は、過去最大だった令和5年度第1期の141件を更に上回り、最多申請数を更新しました。それに伴い、採択件数も過去最大となりました。活動基盤形成期、活動拡大・発展期の団体からの申請が増加傾向にあり、8割を占めました。スタートアップ助成から当助成へステップアップする流れも拡大しており、全体の約2割を占めています。演劇分野では、自身の創作手法やテーマについてより深めるとともに、新たなカウンターパートと共に活動規模の拡大を目指す等、団体のキャリアの節目となるような適時性の高い事業を採択しました。また、ジェンダーや社会的マイノリティ等のテーマを独自のまなざしで観客に提示しようとする試みや、事業内容が具体的でかつ目的と取組が適合している事業が採択となっています。

●舞踊分野 申請件数：19件 採択件数：6件

申請件数は、昨年度の第2期より微増し19件でした。活動ステージは、活動拡大・発展期と活動成熟・トップ期が7対3の割合で占め、活動基盤形成期からの申請はありませんでした。国際的な芸術交流活動の申請件数は、昨年度の1年間の申請件数とほぼ同数の7件で、いずれも独創的な振付・演出が評価されている創造活動の2件が採択となりました。また、活動拡大・発展期にあるダンスカンパニーが、テーマを明確に設定し、独創性の高い世界観をダンス作品として表現する波及力が見込まれる事業が採択となっています。採択となった事業のテーマは、自然環境、食料危機などの現代社会の課題を扱ったものや、人間の深淵に迫る精神世界、ミュージカルの上演形式を用い国体を扱う作品の4件でした。

●美術・映像分野 申請件数：22件 採択件数：3件

申請件数及び採択数は昨年度第1期と比べて減少しましたが、活動基盤形成期と活動拡大・発展期にある個人や団体からの申請が多数を占めました。更に初申請は18件で、全体の75%を占めました。都内での芸術創造活動では、新進キュレーターによる企画で、従来の展示方法を批判的に捉えたプロジェクトや、映画や映像に関する申請のうち、着実に実績を重ねている団体による独自性のある上映会が採択になっています。一方、昨年度第1期では20件申請のあった映画・映像の制作や上映の事業が、今回は8件と減少しています。

●伝統芸能分野 申請件数：21件 採択件数：11件

申請件数は従来の2倍となった昨年を除きこれまでの第1期と同程度でした。初申請は5割で更にそのうちの5割が採択となっています。また、申請件数のおよそ6割を活動基盤形成期が占めていますが、活動基盤形成期の申請者が最も高い割合となる傾向が定着してきています。能楽、邦楽、日本舞踊、演芸、種目横断など幅広い活動内容の申請があり、個人の研鑽を発表する公演や伝統的な表現の拡張に挑戦する取組が大半を占めています。今期の特徴としては、大がかりな興行形態をとる事業が見られた点ですが、全体を通じて、種目の別、規模の大小にかかわらず、独自性と継承性をあわせ持った事業が採択となっています。

●複合分野 申請件数：55件 採択件数：6件

複合分野は、過去最大の55件の申請があり6件が採択となっています。異なるジャンルのアーティストとコラボレーションし複数分野の要素を融合させるなど、複合分野ならではの多様な申請がありました。その中から、これまでの活動実績を活かした多ジャンルのアーティストが今日性のあるテーマに取り組む国際交流事業や、雅楽の新たな奏法や演奏形式に挑戦する独創性の高い事業、異種目共同（日本舞踊と狂言）の作品を創作する創造的かつ実験的な触発を企図した事業等が採択に至りました。

〈第1期 採択事業一覧〉

- ・対象期間：令和6（2024）年7月1日以降に開始し、令和7（2025）年6月30日までに終了する事業
- ・申請件数：369件 採択件数：70件

活動分野	活動内容	団体/個人	申請者名	申請事業名	創作環境サポート費
音楽	都内での芸術創造活動	団体	東京現音計画	東京現音計画#22～コンボザースセレクション8:木下正道	
			ジェルジ・リゲティ生誕100年記念 レクチャー&コンサート実行委員会	ジェルジ・リゲティ生誕100年記念レクチャー&コンサート vol.2	
			一般社団法人東京佼成ウインドオーケストラ	東京佼成ウインドオーケストラ第167回定期演奏会 マスランカ・チクルスVol.2	
			アートアンドメディア株式会社	大井浩明ピアノリサイタル《存在するものども ～クセナキス全ピアノ作品》	
			CIRCUIT	鈴木治行<映像と音楽>室内楽個展	
			Novanta Quattro	エドガー・アラン・ポー《赤死病の仮面》に基づくオリジナル日本語オペラの制作・上演・アーカイヴ（仮）	
			一般社団法人Cabinet of Curiosities	Cabinet of Curiosities 2024 New European Ensemble	
			一般社団法人アンサンブル室町	アンサンブル室町による 単彩の庭 - Monochromer Garten	
			TRANSIENT	湯浅譲二 室内楽作品による個展 合唱作品による個展	
			株式会社フォンス・フローリス	デュファイ550プロジェクト	
			イーストエンド国際ギターフェスティバル	ギターの系譜	
		個人	田中悠美子	田中悠美子リサイタル2024～義太夫三味線の音響世界	
			山澤慧	山澤慧 無伴奏チェロリサイタル マインドツリーvol.11 パッサツィクルス6	
			GOMA	JUNGLE FESTIVAL 2024 GOMA & The Jungle Rhythm Section 20周年記念LIVE	
			布施砂丘彦	美しき新宿歌舞伎町の娘	
			佐藤亜矢子	空間を聴く・描く・編む～リュック・フェラーリ没後30年記念コンサート（仮）	
	国際的な芸術交流活動	団体	Contemporary Piano Showcase	Contemporary Piano Showcase #2	
			特定非営利活動法人芸術文化ワークス	加藤訓子+IX percussion α 欧州ツアー	
		個人	OSBC（大友良英スペシャルビッグバンドコミッ ティー）	大友良英スペシャルビッグバンド・ヨーロッパツアー2024	
			Lirico	Efterklang Japan Tour 2024	

活動分野	活動内容	団体/個人	申請者名	申請事業名	創作環境サポート費
演劇	都内での芸術創造活動	団体	タカハ劇団	タカハ劇団「死体を待ちながら」	○
			ピンク・リパティ	ピンク・リパティ『みわこまとめ』	○
			妖精大図鑑	魔女の一撃	
			鷗座	演劇島プロジェクト	○
			やしゃご	やしゃご公演「アリはフリスクを食べない 2024」	○
			株式会社 ation	贅沢貧乏新作公演2024	○
			Projectumi	Myth (仮)	○
	都内での芸術創造活動	団体	劇団アンバサンド	アンバサンド第8回劇団新作公演	○
			ももちの世界	ももちの世界 #10『ベルベット (仮)』	
			理性的な変人たち	理性的な変人たち vol.4『寿歌／寿歌Ⅱ』	○
			東葛スポーツ	EXPO2025東葛万博	
			Pityman	「おもいだすまでまっぴー」	
			ヌトミック	ヌトミック『新作本公演 (仮)』	○
			スペースノットブランク	光の中のアリス	○
			コンプソンス	「最低殊勲夫人」(仮)	
			Dr. Holiday Laboratory	想像の犠牲	
			ベベベの会	円売のやつら	
			あまい洋々	あまい洋々第5回公演 (仮題)	
			果てとチーク	果てとチーク第八回本公演『害悪』	○
	国際的な芸術交流活動	団体	小田尚稔	小田尚稔の演劇「国家 (仮)」	
			画餅	画餅 第五回公演	
		個人	ハイドロプラスト	パリ秋の芸術祭 (フェスティバル・ドートンヌ)での「最後の芸者たち」リクリエーション版 上演	
			一般社団法人チェルフィッシュ	『宇宙船イン・ビトゥイーン号の窓』パリ公演	
舞踊	都内での芸術創造活動	団体	団体せきかおり	吉祥寺ダンスLAB. vol.7 関かおり PUNCTUMUN 新作公演 タイトル未定	
			UNica	UNica「アンティピオル」(仮)	
			ケダゴロ	プリンセス国体 (仮)	
			合同会社 AtZOO	ブッシュマン新作公演「カチクチック」(仮)	○
	国際的な芸術交流活動	団体	Co. Ruri Mito	Co.Ruri Mito 東京・アメリカ公演ツアー	
			一般社団法人ボディアーツラボラトリー	Footnote NZ Dance x 山崎広太 協働ダンスプロジェクト 劇場公演及び交流プログラム	
	都内での芸術創造活動	団体	一般社団法人 The 5th Floor	ANNUAL BRAKE 2024	
			neoneo 編集室	東京ドキュメンタリー映画祭2024	○
	美術・映像	団体	イメージフォーラム	交錯する視点：ドキュメンタリーという物語 (仮)	
伝統芸能	都内での芸術創造活動	団体	邦楽四重奏団	邦楽四重奏団 concert vol.13	
			研箏会	米川敏子リサイタル	
			一般社団法人日本尺八演奏家ネットワーク	世界を旅する尺八 一尺八の＜外交史＞と現在ー (第5回定期公演)	
			株式会社代地	日本舞踊の可能性 vol.6『琉球歴史絵巻一護佐丸と阿麻和利』	
			宮城道雄全作品連続演奏会実行委員会	宮城道雄全作品全曲演奏会24	
			木場大輔 胡弓の会	木場大輔 胡弓リサイタル2024	
			一般社団法人伶楽舎	伶楽舎第十七回雅楽演奏会 伶倫楽遊 秋庭歌一具 ～伶楽舎創立40周年記念～	
			日本舞踊家集団 弧の会	弧の会 日本舞踊公演 ジュニア育成プロジェクト コノカイズム Vol.3	
		個人	山登松和	襲名二十五周年記念 第九回山登松和の会	
			小濱明人	第6回 小濱明人 尺八リサイタル	
			福田恭子	第一回福田恭子 箏曲古典演奏会	
	国際的な芸術交流活動	団体	源氏物語の女君たち I -- その情念を語る、奏でる 「桐壺」(箏の顛末 vol.13)	源氏物語の女君たち I -- その情念を語る、奏でる 「桐壺」(箏の顛末 vol.13)	
			Naoyuki MANABE GAGAKU Ensemble	Naoyuki MANABE GAGAKU Ensemble 雅楽2024 伝統と革新2 ー 古典を紐解き未来の伝統を創造するー	
			有限会社尾上流事務所	逸青会	
			特定非営利活動法人アジア・ミーツ・アジア	「アジア7都市共同創作公演＜Unbearable Dreams 13～ECHO of the Earth＞アジア3か国巡回公演・ワークショップ」	
			こぼろぎ舎	寺尾紗穂 モンゴル招聘公演「アジアの歌をたずねて」	
			一般社団法人O-eA	After The Biennale: 公共なき実践	
複合	都内での芸術創造活動	団体			

〈第2期 採択結果概況〉

●音楽分野 申請件数：75件 採択件数：18件

第2期では過去最多となる75件の申請がありました。申請傾向としては、過去数回に比して、活動成熟・トップ期の活動ステージにある事業者からの申請が増え、全体の約4割に達しました。その中から採択となったのは、これまでの活動を振り返りつつ芸術創造活動の主体としての独自性や存在意義に言及し更なるステップアップに挑む企

画、若手の育成や次世代への継承に対する新たなアプローチを試みる事業でした。また、国際的な芸術交流活動が活発となっており、コロナ禍前も含め過去最多の採択件数・採択額になり、採択額はカテゴリーⅠ音楽分野の総額の5割を超えました。採択事業はいずれもヨーロッパ、アメリカ、アジア、アフリカなど国際的な場において、高い評価が期待されるとともに牽引力のある企画です。

●演劇分野 申請件数：69件 採択件数：12件

申請件数は前年同期比約2割増で昨年、一昨年に引き続き第2期として過去最多となりました。活動基盤形成期の申請の割合が最も大きく、初申請は全体のほぼ5割を占め、アーツカウンシル東京のスタートアップ助成から移行した団体は昨年と同数となっています。企画内容としては、LGBTQにおけるパートナーシップの多様なあり方を描き、恋愛感情と友情を区別しないクワロマンティックを扱う事業のほか、時代の潮流に即した翻訳戯曲の言葉の刷新により作品の新たな魅力を探求する事業、断片的なテキストや映像、音、身体をモンタージュの手法で舞台として構築し、演劇表現の拡張に取り組む事業など、独創的なテーマや手法に挑む事業のほか、創作活動の深化や活動基盤の強化、新たなカウンターパートとの協働で次のステップにつなげる事業が採択となりました。一方、前年同期比で、国際的な芸術交流活動が減少しています。

●舞踊分野 申請件数：22件 採択件数：7件

例年は、申請件数及び採択件数が、第1期より第2期の方が減少する傾向にありますが、今回は微増しました。活動ステージでは、活動基盤形成期からの申請が第1期より増加し、活動拡大・発展期と合わせて8割以上を占めました。初申請から採択となった事業は、個人申請の1件でした。都内での芸術創造活動は、いずれも音楽家、美術家、役者、哲学者、舞踊研究家等と編成メンバーを組み、同時代性のあるテーマを設定しリサーチを行い、そこから独創性のある身体表現を創出する事業が採択となりました。国際的な芸術交流活動は、台湾と米国の国際フェスティバルから評価を得た作品の招聘公演が2件、イタリアのバレエ団とのクリエーションと公演を実施するダンスカンパニーの事業が1件採択となっています。

●美術・映像分野 申請件数：21件 採択件数：4件

申請件数及び採択件数は今年度の第1期と同程度で、活動基盤形成期と活動拡大・発展期にある個人や団体からの申請が多数を占めています。採択となった事業は4件で、その内容には現代社会におけるプラスチックのゴミ問題や過去の戦争や歴史に関してリサーチを行い、それらを展覧会として発表するものがありました。また令和5（2023）年度第2期から続く傾向として、映像・映画に関する申請で、特にドキュメンタリーに関する独自の視点をもった上映イベントを開催するものがあり、海外の芸術祭や海外での発表等、キャリアの転機となりうる国際的な事業も見られました。更に2025年は戦後80年の節目にあり、戦争をテーマにした事業に関する応募が複数あったことも特徴的でした。

●伝統芸能分野 申請件数：20件 採択件数：10件

今期は、当助成第2期の申請として最多件数となりました。この内、国際的な芸術交流活動にあたる申請が5件あり、コロナ禍前の水準に回復しています。ただし、申請事業全体としては、コロナ禍以来の観客減少に加え、東京における伝統芸能の上演会場休館に伴う出演機会の減少も相まって、芸の継承や人材減少に対する危機感の強い事業が多く見受けられました。古典の上演にあたっても育成や現代社会に作品を届けるための意識が実践の工夫となって表れている事業が採択となっている傾向にあります。

●複合分野 申請件数：29件 採択件数：4件

オペラをはじめミュージカル、ダンス、アートイベント、演劇、レクチャー、映像、文学などさまざまな要素を取り入れた企画や、先人の創作活動を継承するためのフェスティバルの開催など、申請内容は多岐にわたりました。その中から、国際コラボレーションによる創作と上映を行う事業や、小説から着想を得て美術家や音楽家と共同制作で新作を創作する事業、過去の原爆や放射能に関する調査を元にした作品の展覧会とシンポジウムを実施するものなど、独創的な活動と見込める事業が採択となっています。

〈第2期 採択事業一覧〉

- ・対象期間：令和7（2025）年1月1日以降に開始し、令和7（2025）年12月31日までに終了する事業
- ・申請件数：236件 採択件数：55件

活動分野	活動内容	団体／個人	申請者名	申請事業名	創作環境サポート費
音楽	都内での芸術創造活動	団体	Shogirls	Shogirls響会X	
			YKMusic	山澤慧チェロリサイタル 邦人作曲家による作品集 第4回	
			一般社団法人東京室内歌劇場	新作オペラ「陰陽師」	
			オザワ・アート・プランニング合同会社	コンサートホールで聴く、最上のアコースティック・ミュージック・シリーズ「角銅真実アンサンブル&バンクシア・トリオ」コンサート（仮）	
			芥川也寸志メモリアル オーケストラ・ニッポニカ	オーケストラ・ニッポニカ 第46回演奏会 芥川也寸志生誕100年記念<畏敬・諧謔・鎮魂>	
			公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団	広上淳一&日本フィル「オペラの旅」Vol.1 ヴェルディ：オペラ《仮面舞踏会》	
			Phidias Trio	Phidias Trio vol.13 "Re-invent"（仮）	
			一般社団法人現代奏造 Tokyo	現代奏造 Tokyo 第10回定期演奏会	
		個人	大平健介	COSMIC HARMONY	
			藤元高輝	Che Guitarra ～現代日本のギター作品～	
			珊瑚ガムラン曼荼羅	珊瑚ガムラン曼荼羅	
			會田瑞樹	會田瑞樹パーカッションリサイタル2025	
	国際的な芸術交流活動	団体	ミュージック・フロム・ジャパン推進実行委員会	ミュージック・フロム・ジャパン2025年音楽祭 創立50周年シーズン	
			一般社団法人エチオピア・アートクラブ	ペンタトニック・レボリューション Vol.1 Talk & Music LIVE - MINYO meets Ethiopia! Echoes of Two Worlds -	
			Inoyamaland Music	2025イノヤマランドロンドン公演	
			有限会社バッハ・コレギウム・ジャパン	バッハ・コレギウム・ジャパン ヨーロッパ公演2025	
			一般社団法人Cabinet of Curiosities	Cabinet of Curiosities 2025 Cabicuri in South Korea	
		個人	山本昌史	山本昌史コントラバスソロ in アスターク現代音楽祭／ヨーロッパ公演	
演劇		都内での芸術創造活動	団体	一般社団法人ARICA	檜垣女
	バストリオ			Holy cow／わたしたちは一度しかない	
	いいへんじ			われわれなりのロマンティック	○
	終のすみか			終のすみか3作品同時再演（仮）	○
	合同会社マームとジブシー			マームとジブシー×川上未映子「みえるわ」（仮）	
	お布団			お布団の新作演劇公演「マクベス」（仮）	
	玉田企画			玉田企画新作公演	○
	妖精大図鑑			かいだん（仮）	
	かるがも団地			かるがも団地 第10回公演『砂の城（仮）』	○
	一般社団法人BOOKSO			『ドブへ（仮）』	
	稲葉賀恵×一川華	『オレアナ』『リタの教育』二作同時上演			
	国際的な芸術交流活動	二兎社	『片付けたい女たち』英国リーディング公演（仮）		
舞踊	都内での芸術創造活動	団体	Arche	ふりいいいいいいいず!!!!（仮）	○
			Co.S	間（仮）	
			合同会社AtZOO	ブッシュマン新作公演「タイトル未定」	
	国際的な芸術交流活動	個人	鯨井謙太郎	舞踏計画：剝製の光へ Vol.1『UBUSUNA 異聞』	
			山麓	Ayano Yokoyama × 34423 “/” 台北公演	
			TARINOF 株式会社	TARINOF × MESSAPICA イタリア公演・日本公演	
美術・映像	都内での芸術創造活動	団体	水中めがね∞	San Francisco International Arts Festival	
			「超分別ゴミ箱」実行委員会	「超分別ゴミ箱」プロジェクト	
	国際的な芸術交流活動	個人	座・高円寺ドキュメンタリーフェスティバル実行委員会	第16回 座・高円寺ドキュメンタリーフェスティバル	
			竹内公太プロジェクト実行委員会	竹内公太「アメリカでの調査・制作・発表」	
伝統芸能	都内での芸術創造活動	団体	高石晃	Brent Biennale 2025へのアーティスト高石 晃の参加と作品制作	
			都山流尺八峰山会 竹の新撰組	野村峰山と竹の新撰組～伝統と創造～Vol.3	
			理春会能	第2回理春会能	
			一般社団法人松の会	第37回檀の会	
			小石川邦楽事務所	長唄名曲選	
			吉村七重箏研究所	吉村七重プロデュース 二十絃箏展 Vol.37 委嘱作品を中心に	
			藤本昭子の会	伝承の力 古典の現在 第10回記念公演	
			J-TRAD Ensenmble MAHOROBA	J-TRAD Ensemble-MAHOROBA Concert vol.3「赦しの扉」	
		個人	松永鉄九郎	長唄の会 vol.42	
		中島裕康	第5回中島裕康箏リサイタルー牧野由多可作品展ー		
	国際的な芸術交流活動	団体	一般社団法人 日本尺八演奏家ネットワーク	《World Shakuhachi Festival Texas 2025》演奏ツアー	

活動分野	活動内容	団体/個人	申請者名	申請事業名	創作環境サポート費
複合	都内での芸術創造活動	団体	「爆心へ」実行委員会	《爆心へ》エピソード1 #東京	○
			ドキュ・メント実行委員会	ドキュ・メント2025 ～私たちは発光している～	
		個人	黒瀧保土	電気の敵	
	国際的な芸術交流活動	団体	チャーム・ポイント	シネマの再創造2	

■カテゴリーⅡ【長期助成】

〈第1期 採択結果概況〉

美術・映像（映画）分野では、今年度、「映画のポストプロダクションを行い、海外映画祭での上映を目指す事業」が新設されました。申請の半数以上をドキュメンタリー映画が占め、そのうち2件が採択となりました。演劇分野では、過去最大の申請数となり、複数年かけて初の海外事業を目指す意欲的な事業が採択されました。

〈第1期 採択事業一覧〉

- ・対象期間：令和6（2024）年7月1日以降に開始し、令和8（2026）年6月30日までに終了する事業（2年間）
又は、令和6（2024）年7月1日以降に開始し、令和9（2027）年6月30日までに終了する事業（3年間）

・申請件数：39件 採択件数：5件

活動分野	活動内容	申請団体名	オペラのまど
音楽	芸術創造活動	プロジェクト・活動名	オペラのまど企画 日本語歌唱技術向上プログラム
		実施予定年数	2年
		申請活動の概要	申請団体は2017年設立、総合芸術としてのオペラの世界を覗き見る「窓」として、日本語によるオペラの企画制作公演に取り組む。代表を務めるのはオペラ歌手の野間愛。申請事業は、日本語歌唱の発語、旋律構成、演劇と歌唱の結びつきに関わる講習会の企画や研究を通じて団体全体の日本語歌唱技術の向上に取り組む企画。成果検証の機会として、1年目は既存オペラ、2年目には新作オペラの上演を予定している。
		創作環境サポート費	○
活動分野	活動内容	申請団体名	EPOCH MAN
演劇	芸術創造活動	プロジェクト・活動名	『我ら宇宙の塵 -Our Cosmic Dust-』
		実施予定年数	2年
		申請活動の概要	俳優・脚本家・演出家・美術家の小沢道成による演劇プロジェクトEPOCH MANによる「我ら宇宙の塵」の国内再演および海外共同制作によるロンドンでのリクリエーション事業。ウエスト・エンドのプロデューサーの協力のもと劇場選定やキャスティング・オーディションを行うほか、日系英国人の俳優が英語台本の作成にあたり、「死んだ父の行方を探す少年と、その少年の行方を探す母の物語」という作品のテーマとなる死生観を伝えるサポートを担うなど、LEDディスプレイによる舞台美術とパペットを駆使した表現で注目を集めた本作の可能性を最大限に引き出し、日本の小劇場演劇のオリジナル作品を海外展開する新たなモデルケースとなることを目指す。
		創作環境サポート費	○
活動分野	活動内容	申請団体名	一般社団法人P
演劇	芸術創造活動	プロジェクト・活動名	金山寿甲 × Ashil Lee 国際共同制作
		実施予定年数	3年
		申請活動の概要	日本の若手作家の海外公演や、国際的な創作活動を支援、プロデュースしてきた一般社団法人Pによる3か年のプロジェクト。東京を拠点とする劇作家・演出家の金山寿甲とニューヨークを拠点とする俳優・劇作家のAshil Leeという韓国にルーツを持つ2名のアーティストによる共同制作事業。異なる社会で生まれ育った同時代の韓国移民が、互いのアイデンティティと社会のあり方をつぶさに見つめ演劇作品を創作する。ニューヨークと東京でのリサーチ、東京でのクリエイションとワークインプログレス公演を経て、国際展開を目指す。
		創作環境サポート費	○
活動分野	活動内容	申請団体名	文化財映像研究会
美術・映像（映画）	映画（ポストプロ・海外映画祭）	プロジェクト・活動名	映画『沖縄久高島のイラパー』英語版制作および海外映画祭出展
		実施予定年数	2年
		申請活動の概要	映画監督の岡田一男が1978年に撮影したイラパー漁と燗製づくりの映像に加え、現在の久高島の住民にインタビューを行ったドキュメンタリー映画「沖縄久高島のイラパー」の英語版を制作し、海外映画祭での上映を目指す。英語版の制作に際しては、ナレーションの書き起こし、英訳、英語ナレーション収録等において石村智と三島まき等の専門家の監修を受けるほか、日本語版の作品内で語られる複数の言語をナレーションや字幕で伝える方法の検討や補足の必要性の精査をする。その後、翻訳及び英語版のポストプロダクションを行い、海外映画祭の顧客に適切に伝わる英語版を制作する。
		創作環境サポート費	

活動分野	活動内容	申請団体名	三叉路フィルム
美術・映像(映画)	映画(ポストプロ・海外映画祭)	プロジェクト・活動名	ドキュメンタリー映画『廟のなかの亡霊(仮)』のポストプロダクションおよび海外映画祭への出品
		実施予定年数	2年
		申請活動の概要	映画監督・プロデューサーの遠藤協が、文化人類学者の藤野洋平と共に2019年から取り組んでいるドキュメンタリー映画「廟のなかの亡霊(仮)」のポストプロダクションを行い、関係者試写の実施や英語字幕版の上映素材及び英語資料を制作し、海外映画祭での上映を目指す。日本と台湾の歴史の間から生まれた民間信仰・社会現象を題材とし、これまで撮影してきた素材に加えて、音楽、コマ撮りアニメーション、CGなども取り入れ、さまざまな顧客に届く独自の視覚的な民族誌映画を目指す。編集に関しては、撮影時の台湾語コーディネーターが助手を務め、また、海外組織の翻訳協力を得る。

〈第2期 採択結果概況〉

今年度のみ年2回の公募となった「カテゴリーⅡ 長期助成」には、48件の申請がありました。活動拡大・発展期の団体からの申請が最も多く、審査の結果、3件を採択いたしました。今年度より新設された「映画のポストプロダクションを行い、海外映画祭での上映を目指す事業」のうち、作品のテーマや表現手法に独創性があり、海外映画祭を目指すための計画が具体的な事業が採択に至りました。

〈第2期 採択事業一覧〉

- ・対象期間：令和7（2025）年1月1日以降に開始し、令和8（2026）年12月31日までに終了する事業（2年間）
又は、令和7（2025）年1月1日以降に開始し、令和9（2027）年12月31日までに終了する事業（3年間）
- ・申請件数：48件 採択件数：3件

活動分野	活動内容	申請団体名	ホワイトレオターズ
美術・映像(映画)	映画(ポストプロ・海外映画祭)	プロジェクト・活動名	「まさゆめ」ポストプロダクション・海外映画祭上映
		実施予定年数	2年
		申請活動の概要	映画作家・ダンサーの吉開菜央が愛知芸術文化センターの委託作品として制作した長編映画「まさゆめ」のインターナショナル版のポストプロダクションを行い、海外映画祭での上映を目指す。作品は、吉開自身が出演し、「食う」「寝る」「呼吸する」ことを見つめ直すセルフドキュメンタリー。ポストプロダクションでは俗世と体内を行き来するような立体的な7.1chの音をつくり、インターナショナル版として製作する。整音・音響は北田雅也が担う。また、「心身の健康」をテーマに、上映・ワークショップ・トークを交えたイベントを都内で実施する。
活動分野	活動内容	申請団体名	株式会社桜映画社
美術・映像(映画)	映画(ポストプロ・海外映画祭)	プロジェクト・活動名	能登半島地震復興支援記録映画『うつわよみがえる』(仮題)
		実施予定年数	2年
		申請活動の概要	2024年1月1日に発生した能登半島地震の復興支援記録映画「うつわよみがえる」(仮題)のポストプロダクションを行い、海外映画祭での上映を目指す。数々の文化記録映画を手がけてきた井上実が監督を務め、被害を受けた輪島塗の産地において、自らも被災しながら破損した漆器を修復しようと奔走する職人の姿に密着する。ポストプロダクションでは、職人の卓越した指先の技術と漆器の質感を共に繊細に表現する映像の仕上げを行い、地震復興と文化継承の意義を国際的に発信する。また、職人の実演や輪島塗の展示、専門家によるトークを交えた上映会を都内で実施する。
活動分野	活動内容	申請団体名	合同会社プリズムピクチャーズ
美術・映像(映画)	映画(ポストプロ・海外映画祭)	プロジェクト・活動名	『石が見る夢(仮)』精神疾患とケアについての映画制作
		実施予定年数	3年
		申請活動の概要	映画作家・アーティストの池添俊が監督を務める長編ドキュメンタリー映画「石が見る夢(仮)」のポストプロダクションを行った後に、海外映画祭での上映を目指す。池添が数年間にわたりサーチを行ってきた「精神疾患」を題材に描き、ケアワーカーや関係者に取材し、歴史的、社会的に抑圧されてきた人々の「声なき声」をフィルムとデジタルのメディアやボイスオーバーの手法を用いて、物事の可視性／不可視性を探る。プロデューサーを古市あきほと三好剛平が務め、撮影に米倉伸、録音・整音・MAに松野泉が参加する。

■カテゴリーⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業（【長期助成】【単年助成】）

【長期助成】

〈第1期 採択結果概況〉

12件の申請があり4件を採択としています。採択事業のうちの1件は舞踊分野であり、インクルーシブダンスにおいて舞踊芸術の価値を高める取組により、新しい視点で舞踊芸術の探求と発展を見据えた事業を採択しました。また、伝統芸能分野では、伝統芸能の種目が共通して持つ「古典の継承」の課題に対して、実践的かつ長期的な視点と波及力を持つ事業を採択しています。

〈第1期 採択事業一覧〉

- ・対象期間：令和6（2024）年7月1日以降に開始し、令和8（2026）年6月30日までに終了する事業（2年間）
又は、令和6（2024）年7月1日以降に開始し、令和9（2027）年6月30日までに終了する事業（3年間）

・申請件数：12件 採択件数：4件

活動分野	活動内容	申請団体名	特定非営利活動法人LAND FES
舞踊	芸術創造環境の向上に資する事業	プロジェクト・活動名	TOKYO ACCESSIBLE DANCE
		実施予定年数	3年
		申請活動の概要	インクルーシブダンスの舞踊芸術としての価値を高めるために、振付家やダンスカンパニーが積極的に参入し、新たな創造活動の促進を目指す事業。障害者が関わるダンス公演やワークショップの体系的なメソッドの確立やノウハウの共有、障害当事者のファシリテーターの育成に取り組む。海外から障害者による舞踊芸術の表現活動を支援しているアーティストや芸術団体を招聘し、国内のファシリテーター、アーティスト等との交流の機会をつくり、ファシリテーター育成のためのワークショップを実施。そこから発展し、インクルーシブダンス作品の国際共同制作や複数の団体を招聘するフェスティバルの開催等を計画している。
		創作環境サポート費	○
活動分野	活動内容	申請団体名	一般社団法人Japanese Film Project
美術・映像(映画)	芸術創造環境の向上に資する事業	プロジェクト・活動名	JFP Joint ～ユニバーサル上映の現在とこれから～
		実施予定年数	2年
		申請活動の概要	障害者差別解消法の改正により、2024年4月から映画や配信等の映像作品に字幕や音声ガイドを付与する等の合理的配慮が義務化された。しかし、日本のバリアフリー上映に関するデータが不足し議論が十分に深まっていない現状を踏まえ、バリアフリー上映の本数・作品予算規模・助成状況・対象作品の傾向等の実態調査を行う。調査や検証に際しては、合同会社Chupkiや有識者の協力を得て実施する。また、韓国の状況も調査することで国際的な比較も実施。調査結果を広く社会へ公表するほか、音声ガイド制作者や障害当事者、研究者によるシンポジウム等を開催する。
		創作環境サポート費	○
活動分野	活動内容	申請団体名	みさち堂
伝統芸能	芸術創造環境の向上に資する事業	プロジェクト・活動名	擬古典落語拡充プロジェクト
		実施予定年数	3年
		申請活動の概要	古典落語には内容や表現に現代の社会通念では受け入れがたい点があるため、上演されなくなる作品がある。申請事業は、古典落語の良さ、落語らしさを江戸の習俗や人情といった作品の舞台背景に見出し、この世界観に合致し、かつ現代人に違和感のない落語作品＝「擬古典落語」を落語界全体のレパートリーとして広め、落語の活性化を目指す取組。そのため、落語作家や新作づくりに取り組む落語家に対しては創作過程を作家同士でフィードバックする場を設け、作品の質向上と作家の筆力向上を図る。創作作品の上演を経て、台本や音源などをデータベースに集積し落語家に対し公開していく。作り手の権利の明確化も計画している。
		創作環境サポート費	○
活動分野	活動内容	申請団体名	一般社団法人Ko&Edge
複合	芸術創造環境の向上に資する事業	プロジェクト・活動名	Ko Murobushi "Faux Pas" (仮)
		実施予定年数	2年
		申請活動の概要	未来に繋がる舞踊のあり方に、多角的、実践的なアプローチで取り組むアーカイブ事業。舞踏家の室伏鴻没後10年にあたる2025年に、インプルス・インターナショナル・ダンス・フェスティバル(ウィーン)との共催で、室伏のアーカイブ展示を1か月間開催し、シンポジウムやワークショップ等も併催する。1年目は、図録制作、哲学者や評論家によるシンポジウム、海外から振付家を講師として招聘するダンス・ワークショップなどを東京で実施し、翌年のウィーンでの展示では海外からの研究者や振付家・ダンサー等を加え発展した形で実施する。インプルス・インターナショナルでの展示終了後に、都内で縮小版の展示、クロージング・シンポジウム等を行う。
		創作環境サポート費	○

〈第2期 採択結果概況〉

今年度のみ年2回の公募となった「カテゴリーⅢ【長期助成】」には、6件の申請があり2件が採択となりました。日本の映画制作者を対象に、アジアの制作者による作品の世界展開事例を学びながら、プロデュース的な発想を身につけることを目指した事業と、舞踊家の創作における孤立を課題に、アーティスト同士が連携することで新たな創作方法の仕組みをつくる事業を採択しています。

〈第2期 採択事業一覧〉

- ・対象期間：令和7（2025）年1月1日以降に開始し、令和8（2026）年12月31日までに終了する事業（2年間）
又は、令和7（2025）年1月1日以降に開始し、令和9（2027）年12月31日までに終了する事業（3年間）

・申請件数：6件 採択件数：2件

活動分野	活動内容	申請団体名	ドキュメンタリー・ドリームセンター
美術・映像(映画)	芸術創造環境の向上に資する事業	プロジェクト・活動名	ドキュメンタリー映画人よ、世界を抱け！
		実施予定年数	2年
		申請活動の概要	日本のドキュメンタリー映画制作者が、アジアの制作者の実践から学び、国際的な舞台で活躍するための基盤を整えることを目的とする。国内では多くの制作者が持続可能な活動を続けることが難しい。一方、アジアの制作者は柔軟な発想や積極性によって、国際的なリソースを活用しながらオリジナリティと革新性を志向した作品を生み出し続けている現状を受け、上映会やワークショップ、クロストークの実施を通じて、制作から発表までのプロセスを共有し、制作者同士の交流と情報共有を促進する。国際的な連帯を通じ、ドキュメンタリー文化全体の発展を目指すとともに、創造環境の向上を図る。
		創作環境サポート費	○

活動分野	活動内容	申請団体名	プロジェクト・ユングラ
複合	芸術創造環境の向上に資する事業	プロジェクト・活動名	「ユングラ稽古会シリーズ」を検証する
		実施予定年数	3年
		申請活動の概要	振付家・ダンサーの神村恵が運営するスタジオを拠点に、アーティスト自らが発案する実験的な創作方法の仕組みをアーティスト間の連携により発展させる事業。アーティスト同士が相互に学び合える場や、「与える」「受け取る」という構造を排したアイデアの種を育てる場が不足している等の課題に取り組む。3年計画で、アーティストがファシリテーターとなり、創作のアイデアをワークショップ形式で参加者と共に探求し、ここから作品創作へと展開させ試演会を行う。事業のブラッシュアップのためオブザーバー制度を設け、創作の記録やアーティストとのトークセッション等をウェブサイト公開する。また、アーカイブとして、3年間の記録をまとめた小冊子を発行する。

【単年助成】

〈第1期 採択結果概況〉

17件の申請があり5件を採択としています。申請事業の中でも、実演家団体が実践するアーカイブ事業や公演情報や批評を発信する情報環境整備事業、若手舞踊家の人材育成や芸の継承の層を厚くするために演奏家のセミプロという立ち位置の導入に挑戦する事業など、これまでとは異なる新たな発想で課題の解決に実践的に挑戦するとともに、分野全体への波及が期待できる事業が採択に至りました。

〈第1期 採択事業一覧〉

- ・対象期間：令和6（2024）年7月1日以降に開始し、令和7（2025）年6月30日までに終了する事業
- ・申請件数：17件 採択件数：5件

活動分野	活動内容	団体/個人	申請団体名	申請事業名	創作環境サポート費
演劇	芸術創造環境の向上に資する事業	団体	「紙背」編集部	舞台芸術をめぐる言説を発信するプラットフォーム形成プロジェクト「紙背」第二期	
			合同会社範宙遊泳	「舞台芸術に携わる人のためのアーカイブガイドブック」実践・普及プロジェクト（仮）	
			一般社団法人Image Nation Green	日本版シアター・グリーン・ブック作成へ向けた翻訳及びシンポジウム	
舞踊			一般社団法人セッションハウス企画室	若手ダンサー支援プロジェクト2024	
伝統芸能			一般社団法人玉の緒会	桃栗会	

〈第2期 採択結果概況〉

17件の申請があり2件が採択となっています。申請事業のうち、音楽分野では、オペラ公演のオーディションに関する研究を踏まえて新たなスタイルに実践的に挑戦する事業を、伝統芸能分野では、長唄の後継者の減少と専業としての困難を課題にとらえて人材育成に取り組む事業を採択しています。

〈第2期 採択事業一覧〉

- ・対象期間：令和7（2025）年1月1日以降に開始し、令和7（2025）年12月31日までに終了する事業
- ・申請件数：17件 採択件数：2件

活動分野	活動内容	団体/個人	申請団体名	申請事業名	創作環境サポート費
音楽	芸術創造環境の向上に資する事業	団体	Novanta Quattro	オペラ公演におけるワークショップ型オーディション導入に関する実践とアーカイブ	
			一般社団法人玉の緒会	桃栗会	

※採択結果概況は、「対象事業決定」リリースを抜粋・引用掲載しています。

※採択事業一覧の申請者名及び申請事業名は、申請時のものであり、実際の名称と異なる場合があります。

6

芸術文化による社会支援助成

【事業概要】

東京を拠点とする芸術団体や福祉団体、NPO等を対象とし、様々な社会環境にある人がともに参加し、個性を尊重し合いながら創造性を発揮することのできる芸術活動や、芸術文化の特性を活かし社会や都市の様々な課題に取り組む活動を助成する。また、長期的な計画を持つ事業を最長3年間、優先的に支援する。

【事業趣旨（目的）】

社会における芸術文化の新たな意義を提起し、あらゆる人にひらかれた芸術のあり方を推進する先駆的な活動や、長期的視点を持ち着実に課題解決に資する活動の支援を目的とする。

【採択概況】

〈令和6（2024）年度実績〉

- ・申請件数：81件
- ・採択件数：23件
- ・交付決定総額：29,892千円

〈第1期 採択結果概況〉

今期の申請件数は43件で、その8割を超える35件が初申請の団体でした。全体の4割が障害者の表現活動や鑑賞環境整備に取り組む事業でしたが、それ以外では多文化共生の推進、児童福祉や子育て支援、孤独や孤立の解消、高齢者福祉など、多岐にわたる社会課題が取り上げられていました。これまでの活動の蓄積から得た経験やネットワーク等を活用し新たな取組を行う事業が採択となっています。また参加者・対象者の側から社会課題を見だし、参加者・対象者が事業者と相互に関わり合いながら新しい仕組みをつくる活動が目立つようになってきています。審査にあたっては、計画性、先駆性・独創性、効果の広がり、継続的発展性の観点を総合的に判断しています。

〈第1期 採択事業一覧〉

- ・対象期間：令和6（2024）年7月1日以降に開始し、令和7（2025）年6月30日までに終了する事業
- ・申請件数：43件 採択件数：14件

申請団体名	申請事業名
株式会社ブルーブラックカンパニー	HIRAKUで読む
特定非営利活動法人東京ソテリア	精神保健と芸術表現～人形劇の世界～
表現クラブがやがや	うたってがやがや、おどってがやがや2024
カミハグプロダクション株式会社	90歳を超えるLGBTQ+当事者ライフ・ヒストリー映画プロジェクト
きくたびプロジェクト	目の見える人と見えない人で「聴く演劇」をつくるプロジェクト 音声作品創作ワークショッププログラムの開発と実施
STAND Still 東京	STAND Still:性暴力サバイバービジュアルボイス ※3年計画事業採択の2年目
一般財団法人八島花文化財団	「誰もが参加できる未来の身体表現へのアプローチ」 ～ありのままの身体（からだ）こそが表現だ～ ※3年計画事業採択の1年目
一般社団法人日本ろう芸術協会	俳優×舞台芸術制作 ろう者育成プロジェクト
特定非営利活動法人やっここ	アフリカンジャンボリー in ハーモニー
合同会社カタリスト	多文化共生のためのレッスン ー非/常識と手をつなぐプロジェクト ※3年計画事業採択の1年目
株式会社precog	インクルーシブ社会におけるこれからの舞台表現の可能性を開くプロジェクト
特定非営利活動法人アーティスト・コレクティブ・フチュウ	「ラッコルタ・創造素材ラボ」による障害を越えた芸術交流
Re; Signing Project	「視点」を見つける、アイデアをかたちにする、手で紡ぐアート教室（仮）
nosmosis 実行委員会	nosmosis research 2024

〈第2期 採択結果概況〉

第2期、また第1期と合わせた年度の全体でも過去最高の申請件数となりました。今期も申請事業者が取り組む社会課題の内容・種類は多様な広がりを見せていますが、審査の観点における、計画性、先駆性・独創性、効果の広がり、継続的発展性を総合的に評価しました。その結果、障害者等の表現活動、共生社会を目指す活動、孤独・孤立の解消を目指す事業、高校生の教育支援活動、外国文化との共生・交流を目指す活動の9件を採択しました。採択事業は、事業を実施する側と対象者（参加者）がお互いに協働して双方向的に影響を与え合うものが多く、また事業の成果を社会に広げていくための独自の工夫や取組を提示していることが特徴として挙げられます。複数年の優先的支援対象

として採択されたのは、視覚障害者との対話型美術鑑賞プログラムの活動成果をアーカイブとして制作する事業と、日本とベルギーのアール・ブリュットの作家同士の交流と展覧会を開催する事業の2件でした。いずれも前年度からの継続事業で、活動内容は共生社会の推進を目的としたものとなっています。

〈第2期 採択事業一覧〉

- ・対象期間：令和7（2025）年1月1日以降に開始し、令和7（2025）年12月31日までに終了する事業
- ・申請件数：38件 採択件数：9件

申請団体名	申請事業名
有限会社劇団銅鑼	Let's try ! プロジェクト公演
Flatart	アートでつながろう
公益財団法人十四世六平太記念財団	“国際手話”で楽しむ能狂言鑑賞会
社会福祉法人愛成会	日本と海外の国際交流によるアール・ブリュット展 ※2年計画事業採択の2年目
特定非営利活動法人青春基地	Generative Workshop
一般社団法人異言語Lab.	異言語×体験型演劇制作プロジェクト
特定非営利活動法人Art's Embrace	上町マーチ
視覚障害者をつくる美術鑑賞ワークショップ	「目の見える人と見えない人の芸術鑑賞の場における経験と関わり」のアーカイブ作成と公開 ※3年計画事業採択の3年目
特定非営利活動法人地球対話ラボ	VRの社会実装としてのミャンマー人学校協働事業～閉じられた場所の外へ、未来へ

※採択結果概況は、「対象事業決定」リリースを抜粋・引用掲載しています。

※採択事業一覧の申請団体名及び申請事業名は、申請時のものであり、実際の名称と異なる場合があります。

7

地域芸術文化活動応援助成

【事業概要】

東京を拠点とする芸術団体、保存会、継承団体等を対象とし、都内の各地域の特色ある文化の醸成・発展を促進する芸術文化活動や、各地域の文化財や文化資源を未来に向けて継承し、その魅力を地域内外に広く発信する取組を支援する。

【事業趣旨（目的）】

東京における地域の芸術文化に誰もが触れ、参加できるような環境づくり、芸術文化を通じた地域の活性化や地域振興を目的とする。

【採択概況】

〈令和6（2024）年度実績〉

- ・ 申請件数：136件
- ・ 採択件数：54件
- ・ 交付決定総額：56,784千円

〈第1期 採択結果概況〉

令和5（2023）年度 第3期の公募から期間がない中、73件と多くの申請がありました。今回、地域芸術文化活動応援助成へ初めて申請いただいた団体が全体の約6割を占め、対象となる4つの事業種別のうち「地域の文化魅力づくり事業」への申請が約6割を占めました。

本公募では、芸術文化を活用して地域の活性化や振興を図る大小様々な取組が採択となりました。また、区分1として採択に至った事業の約6割が初申請の団体からの申請でした。

※区分1：初めて実施する企画でも申請可能。区分2：申請する事業と同じ内容の事業を同地域で1回以上主催しており、多くの人々（1,000人以上を目途）が地域の芸術文化に触れ、参加できる事業が対象。

〈第1期 採択事業一覧〉

- ・ 対象期間：令和6（2024）年4月1日以降に開始し、令和7（2025）年3月31日までに終了する活動
- ・ 申請件数：73件 採択件数：26件

区分	申請団体名	申請事業名
区分1	代々木果迺会	一之輔落語×竹灯籠能「百万」
区分1	江戸川シャベル	江戸川シャベルファミリーコンサート
区分1	上八日町町会	街道山車フェスティバル
区分1	明暮れ小唄	北斎小唄 より道 江戸・東京 橋めぐり
区分1	特定非営利活動法人ZEROキッズ	未来へ繋ぐ「歌の力」音楽祭
区分1	武州青梅金刀比羅神社崇敬会	武州青梅金刀比羅神社主催 暗黒舞踏祭 最後の舞踏から半世紀後の舞踏へ
区分1	セレナタ・デ・スギナミ	音楽で旅するアフタヌーン・コンサート～北欧編
区分1	声のコンサート体験会	第6回声のコンサート体験会
区分1	特定非営利活動法人千住すみだ川	南千住ぶらり下町芸術散歩
区分1	小金井薪能	第46回小金井薪能
区分1	UME LOCK FESTIVAL 実行委員会	UME LOCK FESTIVAL 2024
区分1	特定非営利活動法人中央区第九記念合唱団	（仮称）心と声を合わせて再び ～祈り～
区分1	うたのわ	大うたのわ えんがわLIVEプロジェクト
区分1	ミューズ・グラシア	おんがく×ブンガク Season2 第1回・第2回
区分1	化け猫フェスティバル事務局	神楽坂化け猫フェスティバル2024
区分2	高円寺演芸まつり実行委員会	第15回高円寺演芸まつり
区分2	「クラシック音楽を楽しむ街・荻窪」の会	第37回 荻窪音楽祭
区分2	特定非営利活動法人武州のよりあい	第六回八王子流鏑馬
区分2	「隅田川 森羅万象 墨に夢」実行委員会	KOSUGE1-16「どんどこ！巨大紙相撲～北斎すみゆめ場所」
区分2	JAZZ ART 実行委員会	JAZZ ART せんがわ 2024
区分2	一般社団法人Co-production of art Works-M	Center line art festival Tokyo 2024
区分2	元八王子地区町会自治会連合会	第13回八王子北条氏照まつり
区分2	LiL	JUHLA FESTIVAL 2024 テラノオト
区分2	特定非営利活動法人アーティスト・コレクティブ・フチュウ	THE ART FUCHU 2024- 暮らしと表現の芸術祭-
区分2	一般社団法人クリエイティブクラスター	あきがわアートストリーム2024
区分2	特定非営利活動法人東京高円寺阿波おどり振興協会	第65回東京高円寺阿波おどり

〈第2期 採択結果概況〉

第2期で初めて地域芸術文化活動応援助成に申請いただいた団体は全体の約5割でした。対象となる4つの事業種別においては、「地域の文化魅力づくり事業」への申請が約7割を占めました。本公募では事業の実施目的が当助成趣旨に沿った取組が採択に至っており、活動のジャンルや規模等は様々でした。なお、今年度から年2回の公募となっています。

〈第2期 採択事業一覧〉

- ・対象期間：令和6（2024）年11月1日以降に開始し、令和7（2025）年10月31日までに終了する事業
- ・申請件数：63件 採択件数：28件

区分	申請団体名	申請事業名
区分1	染の小道実行委員会	染の小道2025
区分1	多摩川流域郷土芸能フェスティバル実行委員会	第23回多摩川流域郷土芸能フェスティバル
区分1	一般社団法人イロタピア	Single Knots
区分1	府中市の遺産の活用を考える会	武蔵府中郷土かるた選手権
区分1	一般社団法人もんでん	ストリートピアノすみだ川2024
区分1	「新富座こども歌舞伎」の会	新富座こども歌舞伎 錦秋公演
区分1	江戸川シャベル	江戸川シャベルファミリーコンサート
区分1	TOKYO シャンソンフェスティバル実行委員会	第13回 TOKYO シャンソンフェスティバル
区分1	特定非営利活動法人藝術文化の薫るまちinひの実行委員会	藝術文化の薫るまちコンサート「ヴェルディ レクイエム」
区分1	立川シアタープロジェクト実行委員会	子どもとおとながいっしょに楽しむ舞台 vol.8 ぼくはおくりもの
区分1	せたがや梅まつり実行委員会	第46回せたがや梅まつり
区分1	Tokyo カグラッチプロジェクト実行委員会	新作神楽『天沼弁天池の少女（おとめ）』（仮）
区分1	こくフェス実行委員会	こくフェス～Music Days 2025～
区分1	文京建築会ユース（NPO 法人文京建築会）	令和六年度銭湯山車巡行
区分1	公益財団法人江戸糸あやつり人形結城座	渡辺えり版 星の王子さま
区分1	王子狐の行列の会	第32回 王子狐の行列
区分2	国技館通り商店会	第19回両国にぎわい祭り
区分2	一般社団法人 ジャパンイリュージョンエンターテインメント協会	夢と魔法の江戸川公演4 X'mas ファンタジー2 ウィズ イリュージョン エンターテインメント
区分2	一般社団法人日本和文文化振興プロジェクト	The Fusion of Historical Buildings and Traditional Art
区分2	多摩フィルハーモニア協会	多摩フィルハーモニア協会創立20周年記念 ブラームス ドイツ・レクイエム 第17回定期演奏会
区分2	有限会社萬企画	折戸通りの小さな夏祭り 萬劇場夏の短編集
区分2	ガラフェス実行委員会	ガラフェス DASH!! ～上野キテキテ大作戦～
区分2	NiEW 株式会社	NiEW TOWN PARTY
区分2	BONIN ISLAND JAZZ 実行委員会	BONIN ISLAND JAZZ 2025（仮）
区分2	町田時代祭り実行委員会	町田時代祭り2024
区分2	Commons Archive Collective	渋谷アーカイブ写真展 2024
区分2	PLAY-WORK 実行委員会	Let's make PLAY-WORK our CULTURE!～こどものまちをつくろう2025（仮）
区分2	一般社団法人千代田中央文化交流推進機構	神田明神桜夜野点『光の野点舞台』～明神桜茶会～

※採択結果概況は、「対象事業決定」リリースを抜粋・引用掲載しています。

※採択事業一覧の申請団体名及び申請事業名は、申請時のものであり、実際の名称と異なる場合があります。

8

スタートアップ助成

【事業概要】

東京を拠点とし、東京の芸術シーンの次代を担うことが期待される新進の芸術家や芸術団体等を対象とし、東京都内又は海外で実施される公演、展示、アートプロジェクト、国際フェスティバルへの参加、国際コラボレーション等を助成する。

【事業趣旨（目的）】

東京の芸術シーンで活動を展開していこうとする新進の芸術家や芸術団体がチャレンジする新たな芸術創造活動を助成し、若い才能が今後の芸術活動への地歩を築くためのスタートアップを後押しすることを目的とする。

【採択概況】

〈令和6（2024）年度実績〉

- ・ 申請件数：703件
- ・ 採択件数：152件
- ・ 交付決定総額：99,258千円

〈第1回 採択結果概況〉

第1回の本公募では、287件の申請があり、前回（令和5（2023）年度第4回）の196件から大幅に増加しました。

●音楽分野 申請件数：72件 採択件数：14件

音楽分野では72件の申請があり、うち14件が採択となりました。多様な音楽ジャンルからの申請がありましたが、採択されたのはいずれも、申請者のこれまでの実績を踏まえたチャレンジ性や独自性を読み取ることができる事業で、結果として現代音楽やクラシック音楽が多くなっています。特に、当該領域の歴史や状況を考察した上で、異なる専門性や地域・時代の文脈を掛け合わせることによって、新たな創作の糸口を見つけようとする事業が多く見られました。

●演劇分野 申請件数：101件 採択件数：18件

演劇分野では令和3（2021）年度 第1回に続き過去2番目に多い申請件数（101件）で、18件が採択となりました。採択に至った事業は、先行世代の芸術的達成や今日の芸術創造の状況を踏まえた上で、申請者におけるオリジナリティ・独自性が打ち出されている内容でした。また、扱う戯曲や主題・演出方法などのプランが明確であり、それらを演劇表現としてどのように作品化するかが申請書類に具体的に書き込まれていました。主題としては、家族など親密な人間関係のあり方を問い直そうとしている事業が複数採択されました。更に、創作における権力均衡や対等でフラットな事業実施体制が目指されており、作品発表に至るまでのプロセスで用いる手法や段階が検討されている事業が採択の半数を占めたのが今回の特徴です。

●舞踊分野 申請件数：25件 採択件数：7件

舞踊分野には25件の申請がありました。ジャンルは、コンテンポラリーダンスが最も多く、次いで舞踏、民族舞踊、バレエ、ジャズダンス、日本舞踊、ストリートダンス等の申請がありました。ここ数回は舞踏関連の申請が徐々に増えている傾向にあります。世代としては、20代前半の若手アーティストと、40代中堅アーティストからの申請が多くみられました。自身の課題や挑戦が明確に示され、申請者の更なるステップアップが期待できる事業が採択されています。

●美術・映像分野 申請件数：55件 採択件数：8件

美術・映像分野は55件の申請があり、個展やグループ展など8件が採択に至りました。海外での展示企画など、自身が取り組んできたテーマや創作の延長線上で更に飛躍を目指すものが多く、独自性の高さに加え、コンセプトや展示プランが明確に示されている点が評価されました。映像分野の申請が複数ありましたが、このうち実験映画の制作・上映会が1件採択に至っています。

●伝統芸能分野 申請件数：7件 採択件数：3件

今回は7件申請があり、3件が採択に至りました。いずれも個人や団体における活動の指針が明確で、事業内容の

具体性が高い事業でした。個人や団体にとって新たな取組や活動のステップアップになる事業はチャレンジ性を高く評価しています。

●複合分野 申請件数：27件 採択件数：5件

複合分野での申請は27件あり、詩や文章を創作・公開するものが2件、活弁上映会が1件、プロダクトデザインと映像を組み合わせた展覧会が1件、音楽と演劇を掛け合わせた新たな表現形態を模索する事業が1件の、計5件が採択となっています。領域横断的に活動するアーティストや異なる分野のアーティスト・音楽家などが協働で行う事業など、独自性の高い取組が多い中、目的と取組に一貫性があり、事業計画が明確なものが採択に至っています。

〈第1回 採択事業一覧〉

- ・対象期間：令和6（2024）年9月1日以降に開始し、令和7（2025）年8月31日までに終了する事業
- ・申請件数：287件 採択件数：55件

活動分野	活動内容	団体/個人	申請者名	申請事業名
音楽	都内での芸術創造活動	団体	イル・マドリガローネ	16-17世紀イタリア音楽 一修道士の残した音楽からみる日伊文化交流史―（仮）
			SIGNAL	SIGNAL+Vol.2近藤謙、Lou Harrison
			Uquwa企画	Uquwa コンサート～ことばと音のあいだ～
			Duo NèMeu	Duo NèMeu セカンド・リサイタル
			Snowdrops	Snowdrops 1st コンサート
			Symnapse	Symnapse 第3回演奏会～新・ラヴェル事件～
		個人	verdeazul music	verdeazul music
			大高真梨絵	イギリス歌曲リサイタル
			田中翔一朗	Carrefour du Quatuor
			齊芸琨	齊芸琨 ピアノリサイタル「touch」（仮）
			小宮知久	Nous nous convulsions-ゲラシム・ルカ没後30年記念公演
			加藤綾子	加藤綾子 ヴァイオリン・リサイタル2024(仮)
			藤川大晃	日本のうたをさく vol.1
			大河原拓也	歌曲のゆうべ vol.4ー生誕100年、團伊玖磨のまなざし
演劇	都内での芸術創造活動	団体	ティンクトンユ	202
			バンケーキの店	旅するワーニャおじさん
			avenir'e	avenir'e 6th create「水没（仮）」
			劇団さいおうば	劇団さいおうば第八回公演「ごろさず座長」
			creation そらあいだ	creation そらあいだ〈上演の場〉を探るシリーズ vol.1「棒になった男」 vol.2「buffet」
			はちどり空港	第3回公演「羊たちは箱の中で待ちながら（仮）」
			noo	クレバス2024
			あくびがうつる	あくびがうつる『森の生活』
			Nanori	目的のない動き
			三転倒立	三転倒立 第3回本公演『すべてはポーズでしかない』
			Mavolatory	Mavolatory 第2回公演「サマーノート」
			三人之会	三人之会第三回公演「非常麻将」
			劇団ツッカ	劇団ツッカ #2
			燦燦たる午餐	凌霄花の家（仮）
		個人	キルハトツテ	キルハトツテ vol.6「チョコレート」
			後関貴大	ゴセキカク vol.2「#ヘスティア」
			和田華子	和田企画
			Alica Müller	アリサがリサにありのささやき
舞踊	都内での芸術創造活動	団体	ワカバコーヒー	喫人舞踏会
			iiiZØ	iiiZØ 新作公演 「HOMEostasis Transistasis-ホメオスタシストランジスタシスー」
			room. Onaya Rion	Quartet（仮）
			Neuf	Banquet
			SPUTNIK	すみだみらいアーティストプロジェクト Vol.1 「Hawk's eyeー北斎の見た世界ー」
		個人	田中熊	Picnic Dance Channel #1田中熊「Running to Cosmos」
	国際的な芸術創造活動	個人	川端優典	「審判ー JUDGEMENTー」（舞踏） フランス公演
美術・映像	都内での芸術創造活動	団体	出版幽霊部員	幽霊部員の放課後
			片桐正義	trace プロジェクト（仮）
			Miyoshi Karu	場の脂肪
			時山桜	翻訳をテーマとした準備中クリニックでの展示事業
			中塚文葉	さまよう街とのストロークス
			伊藤誠一郎	欲望の調合
	国際的な芸術創造活動	個人	工藤雅	Kudo 2 Johan 映像書簡 vol.2（仮）
			MURA	ANIMA FORMA Exhibition（仮）

活動分野	活動内容	団体／個人	申請者名	申請事業名
伝統芸能	都内での芸術創造活動	団体	聲響會	第一回聲響會
			長唄咲くや会	第三回長唄咲くや会
		個人	伊崎善之	第一回 伊崎善之 龍笛ソロリサイタル これ一本
複合	都内での芸術創造活動	個人	尾田直彰	嵐を呼べ！尾田直彰活弁上映会 知られざるマリオン・デイヴィス篇
			今宿末悠	熱触療法と、その5カ国語のカルテ
			Kathleen Reilly	Kathleen Reilly
			和氣明子	普通人プロジェクト「季刊普通人」普通を考えるメディアの立ち上げ
			伊賀並公佳	演奏劇（仮）

〈第2回 採択結果概況〉

第2回の本公募では、197件の申請があり、47件の採択となりました。申請件数は、前回（2024年度第1回）の287件より減少しました。

●音楽分野 申請件数：47件 採択件数：10件

音楽分野では47件の申請があり、うち10件が採択となりました。いずれも、これまでの活動を踏まえた上で、申請者独自の新たな発想やコンセプト、方法を実践する事業で、それを実現するために適切な事業計画が提示されているものが評価されました。特に、複数の作曲家が共同制作を行うことで協働のあり方を模索する事業や、インタラクティブな音響表現を探求するインスタレーションなど、集団的な創作手法を試みる事業が多く採択されています。また、委嘱新曲を発表する事業もいくつか採択されていますが、既存作品を演奏する公演であっても、プログラミングのコンセプトが練られた事業は採択に至っています。

●演劇分野 申請件数：63件 採択件数：12件

演劇分野では63件の申請があり、12件が採択となりました。採択事業全体の傾向としては今後の展開を見越した事業計画・ステップアップが示され、その中での申請事業の位置づけや創作における活動段階が示されていました。演劇表現として作品化するために内容や空間設定および、具体性・実現性のあるスタッフィングなど総合的に計画された事業や、演劇活動を継続する上で発生する諸問題に対し、自分なりの方針をもち実践を試みる事業も採択されました。

●舞踊分野 申請件数：18件 採択件数：6件

舞踊分野では18件の申請があり、6件が採択となりました。ジャンルとしてはコンテンポラリーダンスが最も多く、次いでフラメンコ、舞踏、バレエ、民族舞踊、ジャズダンス等の申請がありました。申請内容は、20代前半の若手アーティストによる新作発表の企画が多く見られたほか、複数アーティストがコレクティブを組んで活動する事業、国際フェスティバルに参加する事業なども複数見られました。意欲的な申請が多い中でも、申請者にとっての目標が明確に示されており、目標達成のための計画が十分に練られたものが採択されています。

●美術・映像分野 申請件数：30件 採択件数：10件

美術・映像分野は30件の申請があり、個展やワークショップ、上映会、パフォーマンスなど10件が採択に至りました。作家が自身の体験を通して制作した作品を、展示・上映するのみに留まらず、その体験をいかに共有するか、ケアやコミュニケーションに繋げるか、という点にも重点を置いた事業が高く評価されました。海外での展示、海外作家と協働を行う事業についても、今後のキャリアを見据えた上で国際的な展開を目指すものが3件採択に至っています。

●伝統芸能分野 申請件数：11件 採択件数：3件

今回は11件の申請があり、3件が採択に至りました。20代の若手が古典を深く探求し新たな発見を目指す事業と、経験ある中堅が集い新たな挑戦を試みる事業が採択となっています。いずれもこれまでの活動実績を踏まえた課題や目標が明確かつ具体的で、申請事業を通して更にステップアップを目指すものが採択になっています。

●複合分野 申請件数：28件 採択件数：6件

複合分野は28件の申請があり、申請者／申請団体として取り組んできた創作テーマやスタイルがはっきりしており、その延長線で更に飛躍をめざそうとする事業が6件採択に至っています。特に、現代社会や歴史において見落とされがちな事象について、自身の身体感覚や経験を糸口に問い直そうとする事業が、その独自性を高く評価され複数採択されました。また、一つの主題に対し複数のメディアを用いて作品発表を行う事業も採択に至っています。

〈第2回 採択事業一覧〉

- ・対象期間：令和7（2025）年1月1日以降に開始し、令和7（2025）年12月31日までに終了する事業
- ・申請件数：197件 採択件数：47件

活動分野	活動内容	団体／個人	申請者名	申請事業名
音楽	都内での芸術創造活動	団体	Ensemble Academia Musica	Diversitas Identitatum(仮)
			みゅーじっくはぐ	みゅーじっくはぐ 第2回演奏会「accepting」
			株式会社Asterism	ルーマニアのクリスマス
			GEN-ON Channel	わたしたちの部屋—塚本瑛子作品個展—
			共作プロジェクト緒	作曲家による共作プロジェクト緒 第2回公演「声」
			株式会社シバムジーク	ドイツリート～その萌芽と発展～（仮）
			Symnapse	Symnapse 第4回演奏会（仮）
			なんかやろう	音換ゆる方法 一暮らしの複層性—
		アンサンブル・トーンシーク	Ensemble Toneseek 第四回演奏会（仮）	
		個人	張楽	張楽 エレクトーンリサイタル「Keys and Beyond」2024
演劇	都内での芸術創造活動	団体	セビロデクンフーズ	トリック・ウーストイッドの帰還
			アフォート	アフォート第2回公演「ハローボイジャー」
			転転飯店	転転飯店 第4回持続可能なコント公演『スケスケ99（仮題）』
			食む派	『暮らしとベニス／音楽とヴァギナ』
			ド・パールシム	ド・パールシム#3『欲情と微笑』
			ツルのヒトコエ	『もはやこれまで』
			娑婆駄馬	娑婆駄馬「逃避行（仮）」
		個人	翠月瞳	翠月瞳自主企画 vol.3「幽霊のような青」
			佐藤昼寝	中野耳鼻科工房
			水野小論	summer house「大人のけんか（仮）」
			杜菜摘	杜菜摘プロデュース vol.1「あさがきて」（仮）
			安齋彩音	旗揚げのお祭り（仮）
			Yugami	Yugami
舞踊	都内での芸術創造活動	団体	Dance Project Å	Dance Project Å 新作舞踊公演『妖』『糸』『黙』
		個人	がらんど	がらんど新作公演 ホットハウス
	国際的な芸術創造活動	団体	マノ・フラメンコ国際交流実行委員会	フラメンコ公演 国際共同制作 in 台湾 vol.2
		個人	かとうりな	Korea & Japan Project
美術・映像	都内での芸術創造活動	個人	一般社団法人 Docu Athan	映像を核としたミャンマー亡命作家たちとの協業
			保泉エリ	プライベートパブリック
			小宮りさ麻吏奈	Beyond Flat
			きらかなこ	石とぬいぐるみと日記
			ナガタダイスケ	blur
			松橋和也	家を忘れる／おみやげつくる
			(euglena)	Artnomad -アートが旅をし、人と出会う—
			筒 tsu-tsu	same（仮）
	国際的な芸術創造活動	個人	陳威廷	陳威廷個展「My Room」
		飯島暉子	リガ市での個展とロスコ美術館での滞在制作	
伝統芸能	都内での芸術創造活動	団体	超える舞踊会	一期一会超える舞踊会 vol.1
			長唄咲くや会	第四回長唄咲くや会
複合	都内での芸術創造活動	団体	つくしの會	第二回つくしの會
			こども団	I'm STILL on the mend
			株式会社 soon	歩く風景
		個人	Dress Experiment の会	着装空間 着るものが再生する場
			砂守かずら	Art for Palestine JP
			小光	CD-ROM スタディーズ！
			花形禎	CHIMERIA

〈第3回 採択結果概況〉

第3回の本公募では、219件の申請があり、50件の採択となりました。申請件数は、前回（2024年度第2回）の197件より1割程度増加しました。

●音楽分野 申請件数：42件 採択件数：7件

音楽分野では、42件の申請があり、うち7件が採択に至りました。採択された事業の多くは、一定の修練を積んだ演奏家を主体とした演奏会で、プログラミングや演出における挑戦が見られる内容でした。また、採択に至ったものは、いずれも申請者の過去の実績を踏まえた上で、実現可能な計画が組み立てられている事業です。

●演劇分野 申請件数：79件 採択件数：16件

演劇分野では79件の申請があり16件が採択となりました。採択事業全体の傾向としては、日常生活における違和感や問題意識を起点とし、今日演劇作品を上演することに対する動機が申請書・企画書において明示されていました。また、既存戯曲の上演や自作の再演を行う事業で採択に至った事業は、申請書において戯曲の選定理由や演出方法の

工夫が明確に書き込まれていました。俳優が主導する企画においては、自身の経歴を踏まえた事業目的が設定され、今後の活動を広げるようなチャレンジングな申請が採択に至っています。

●舞踊分野 申請件数：22件 採択件数：10件

今回は22件の申請のうち10件が採択となり、舞踊分野における採択率は45.5%で過去最高となりました。20代の若手アーティストによるチャレンジ性の高い事業が多く採択されているほか、キャリアのあるアーティストによる新たな挑戦となる事業も採択されています。キャリアに関わらず自身にとっての課題と挑戦が明確に示され、具体的な計画が練られた事業が採択に至っています。「国際的な芸術創造活動」の申請が多いのも舞踊分野における特徴で、今回は3件が採択されています。

●美術・映像分野 申請件数：35件 採択件数：8件

美術・映像分野は35件の申請があり、個展、グループ展、上映会など8件が採択に至りました。自身や家族のルールなど、これまで継続して取り組んできたテーマを更に掘り下げたもの、表現や展示方法において新たな試みがあるものが高く評価されました。特に、会場の特性を生かしたサイトスペシフィックな展示など、場所も含めて効果的な作品展開を試みようとする事業が複数採択されています。

●伝統芸能分野 申請件数：9件 採択件数：3件

今回は9件の申請があり、3件が採択となりました。実演家以外のプロデューサーが企画・制作を担う事業と、実演家が自身の課題に向き合い新たな挑戦を試みる事業が採択に至っています。いずれも分野や種目、自身の現状への課題を踏まえ、事業を行う目的が明確で、実現への工夫や計画が具体的な事業でした。

●複合分野 申請件数：32件 採択件数：6件

複合分野の申請は32件あり、既存の分野に属さない事業、複数分野のアーティストによる協働など、6件が採択に至りました。リサーチやワークショップ、トークを通じて観客とともに考えるための仕組みをつくろうとするもの、分野の枠にとらわれない新たな表現方法を模索するもの、海外での発表を含むものなどが、挑戦性を高く評価され採択に至っています。

〈第3回 採択事業一覧〉

- ・対象期間：令和7（2025）年5月1日以降に開始し、令和8（2026）年4月30日までに終了する事業
- ・申請件数：219件 採択件数：50件

活動分野	活動内容	団体/個人	申請者名	申請事業名
音楽	都内での芸術創造活動	団体	U-Studio	Wind Orchestra × Bigband SYMPHONIC JAZZ CONCERT
			Ensemble Recurrence	Ensemble Recurrence
			みのりて	みのりて × vocalconsort initium『詩響一呼応するソノリテ』
			4Brothers	4Brothers 第3回公演
			Madrigali Armoniosi	Musica e lo mio core
		個人	多胡宏音	多胡 宏音 パーカッションリサイタル 東京公演
			浦部雪	エッセンシャル・ワークス～現代音楽の芽吹き～
			タイダン	オオオトオオシゴト！
演劇	都内での芸術創造活動	団体	squ@re	哲学的なサル（仮）
			システム個人	システム個人第3回公演「廃グランド・ホテル別館」
			反芻動物	反芻動物『紙風船』
			あるいはエナメル目をもつ乙女	プロデュース第3幕「墓場、女子高生」
			三枚組絵シリーズ	三枚組絵シリーズ③ 伸び反り
			三転倒立	三転倒立 第4回公演
			劇団ドラハ	劇団ドラハ 第2回公演「阿佐ヶ谷の怪物（仮）」
			よた	よた第4回公演「再生数」
			Oxymoron Theatre Club	Oxymoron Theatre Club第1回公演『NO MAN'S LAND』
		個人	蓬萊一斗	ナキワスレ第二回公演『図らずも愛おしいこの日々へ（仮）』
			森田亘	非実力派宣言の最初の公演
			端菜里	端菜里と高熱『アタラント号・サマーベッド・浮遊』（仮）
			飯尾朋花	山口綾子の居る砦 梅雨公演「しっしっしっしっ笑」
			たくみちゃん	たくみちゃん「完全で検証可能かつ不可逆的な」再演（仮）
			角田萌果	もかずきっちゃん「地のはてから」

活動分野	活動内容	団体/個人	申請者名	申請事業名
舞踊	都内での芸術創造活動	団体	エレファントム	女殺油地獄
			チャバリアーナ	チャバリアーナ 舞踊公演「まじまじごろにやってくる」(仮)
			SR/Yuria Onishi	Audience
			Kaho Kogure project	小暮香帆 新作公演「霧と斜面の隙間風/inner silence」
			Phyms	ソーシャル・コレオグラフィ・プロジェクト『編路-KnitWalk (仮)』
			マリアッチ	マリアッチ 第三回公演「月と富士山と東京タワー (仮)」の上演
	国際的な芸術交流活動	個人	高橋春香	能動性と受動性に関する2つの作品
			SOUKI SHINTANI	SenTen
美術・映像	都内での芸術創造活動	団体	任意団体 inasato	ドキュメンタリー映画『鳥と犬と(仮)』の制作・上映活動
			ソフトハウス三ノ輪	ソフトな身体
			メカラウロコ	Botanical Transmission (仮)
			李和晋	「鳥の人生」上映会
		個人	大崎土夢	tiger question
			阪中隆文	阪中隆文個展 (仮)
			北川光恵	見えてくるまで (仮)
	国際的な芸術交流活動	個人	中山ゆめお	自然と人間の境界を紐解く-北欧とオランダでのリサーチと作品発表展示-
伝統芸能	都内での芸術創造活動	団体	horo books 演芸部	まちの落語会と講談会
			轍会	第一回轍会
		個人	青木礼子	青木礼子
複合	都内での芸術創造活動	団体	偶戯を巡る	「偶戯を巡る2026/オシラサマを巡る旅」
			石川朝日≠ハラサオリ	(しつつ)
			platform3	道をつくる 2025
		個人	今宿末悠	Scar-scape
	国際的な芸術創造活動	団体	NEMO	Circo de NEMO シルコ・デ・ニーモ -CARAVAN-(仮)
		個人	Ree 理咲子×石川潤	獅子舞

※採択結果概況は、「対象事業決定」リリースを抜粋・引用掲載しています。

※採択事業一覧の申請者名及び申請事業名は、申請時のものであり、実際の名称と異なる場合があります。

9

伝統芸能体験活動助成

【事業概要】

伝統芸能の様々な種目について、初めての人でも入り易く、ひとりの参加者が同一の種目の実技を複数回にわたって自ら実技体験することができる事業を支援する。

【事業趣旨（目的）】

伝統芸能の面白さを体感する機会を提供し、伝統芸能が暮らしの中に根付き日常的にお稽古に通う人の拡充へとつなげることで、伝統芸能の振興を図ることを目的とする。

【採択概況】

〈令和6（2024）年度実績〉

- ・申請件数：34件
- ・採択件数：18件
- ・交付決定総額：12,140千円

〈採択結果概況〉

今年度から対象種目に加わった茶道、華道、書道をはじめ、長唄（唄・三味線）、新内（浄瑠璃・三味線）、能楽（謡・能楽囃子・狂言）、邦楽囃子、尺八、箏曲・地歌、雅楽、日本舞踊、琵琶、一絃琴その他、幅広い種目の申請がありました。審査にあたっては当助成プログラムの趣旨に則り、実技体験を主とする事業であるか、公募ガイドラインの「対象となる種目」に該当するか、同じひとりの参加者が複数回にわたって実技体験を行う内容となっているかどうかを重視しました。また、事業の終了後に参加者を継続的な実技体験の実践（お稽古）につなげるために、申請団体が通常行っていることとは異なる工夫が施されているか、想定する参加対象者に適した広報手段が取られているか、ひとりの参加者が支払う参加費が社会通念上著しく高額となっていないか等についても考慮して採択事業を決定しました。

〈採択事業一覧〉

- ・対象期間：令和6（2024）年9月1日以降に開始し、令和7（2025）年8月31日までに終了する事業
- ・申請件数：34件 採択件数：18件

申請団体名	申請事業名
新内・如月派	今年こそ 三味線に触れてみませんか？（仮）
一般社団法人長唄東音会	長唄三味線ワークショップ・舞台で発表会（仮）
一般社団法人タタスポボン	気軽に！楽しく！伝統芸能！ PONと小鼓教室 in 浅草2025
白藍乃会	能楽体験プログラム2025
一般社団法人日本伝統文化の会	はじめての和楽器ワークショップ後期プログラム
一般社団法人玉の緒会	3カ月で三味線できるかな？新橋2025
豊島区茶道華道文化連盟	楽しく習う茶道講習会
一般社団法人伝統芸能三味線楽舎.jp	第3期「三味線サロン」
一般社団法人もんでん	日本の伝統楽器体験教室～「日本のコトを知っていますか？」：箏、琵琶、一絃琴
潤星会	日々が彩る、能楽お稽古体験2025 ―あなたは謡う？それとも舞う？―
和ごと株式会社	和ごとふれあいコンサート 第5弾
株式会社DO	伝統芸能 尺八「触ってみよう・音を出してみよう・吹いてみよう」（仮）
一般社団法人柔和の会	手ぶらで長唄&茶道お稽古
音緒乃会	アンサンブルで和楽器体験「ねのいろランド」
あさがや能・狂言の会	あさがや 子ども能講座
一般社団法人伶楽舎	雅楽の琵琶、箏を演奏してみよう～越天楽の合奏～（仮）
和装文化振興委員会	狂言でやってみよう！「桃太郎」
公益財団法人武蔵野文化生涯学習事業団	子ども茶道教室2025

※採択結果概況は、「対象事業決定」リリースを抜粋・引用掲載しています。
※採択事業一覧の申請団体名及び申請事業名は、申請時のものであり、実際の名称と異なる場合があります。

10

芸術文化魅力創出助成

【事業概要】

芸術文化で躍動する都市を目指して、新たな芸術文化の創造や鑑賞機会を創出することを目的とした助成事業を実施する。

【事業趣旨（目的）】

次のいずれかのテーマに該当する芸術文化事業で、公開を伴うものであり、複数の団体・アーティストが参画する、波及力を有する事業に対し、実施に係る助成対象経費の2分の1以内でかつ2,000万円を上限額として支援する。

- ・インクルージョン&サステナビリティ
- ・サイエンス&アート
- ・東京の魅力発信となる芸術文化

また別途サポート費として、特定の費目にあたる経費について上限額までの実費支援もあわせて行う。

- ・A：デジタル開発サポート費（上限300万円）
- ・B：創作環境サポート費（上限20万円）

【採択概況】

当該助成は令和4（2022）年度に開始し、3年度目となる助成事業である。年間2回公募を行い、申請件数は256件。影響力・波及力、将来性・継承性、革新性・独創性、実現性などの視点に基づき審査した結果、合計56件を採択した。

〈令和6（2024）年度実績〉

- ・申請件数：256件
- ・採択件数：56件
- ・交付決定総額：523,792,000円
（助成金：504,055,000円、サポート費：19,737,000円）

〔内訳〕

①第1期

- ・対象期間：令和6（2024）年7月16日以降に開始し、令和7（2025）年7月15日までに終了する事業
- ・申請件数：141件
- ・採択件数：33件
- ・交付決定額：301,663,000円
（助成金：292,124,000円、サポート費：9,539,000円）

申請団体名	申請事業名
ROCKSTAR有限会社	ハンドルズ×コンドルズ 2nd STEP「HOME IN MY HAND」(仮)
一般社団法人MUTEK Japan	ETERNAL Art Space 2024
フォーハーツ株式会社	八丈島音楽祭2024
認定NPO法人東京フィルメックス	第25回東京フィルメックス（英語表記：TOKYO FILMeX 2024）
東京中低域	東京国際バリトンサクソ・フェスティバル2025
シアターコモンズ実行委員会	シアターコモンズ'25
合同会社仮想定規	仮想定規プレゼンツ フリンジスタイルフェスティバルvol.2
トロールの森実行委員会	野外×アート×まちなか トロールの森2024
中野駅前大盆踊り大会実行委員会	第12回 中野駅前大盆踊り大会
株式会社バルコ	ピナ・パウシュ「春の祭典」
日本児童・青少年演劇劇団協同組合	ベイビーシアターフェスティバル3
一般社団法人JDDA	Tokyo Dance Music Week 2024
合同会社na	GIFT Eiko Ishibashi × Ryusuke Hamaguchi
株式会社ティーファクトリー	川村毅新作×中村蓉振付『不思議の国のアレノ（仮題）』
公益財団法人サントリー芸術財団サントリーホール	サントリーホール サマーフェスティバル 2024
ユニバーサルアドネットワーク株式会社	【ひと繋ぎの日本美術を世界に発信】東京の有形文化財を拠点とした展覧会CURATION≠FAIR Tokyo
SbYE 合同会社	evala See by Your Ears展（仮称）
一般社団法人マルタス	「雅歌Ⅱ」（仮題）
八王子よこやま南マーチングフェスティバル実行委員会	第4回八王子よこやま南マーチングフェスティバル

申請団体名	申請事業名
株式会社デザインート	Reframing - 転換のはじまり - 展
一般社団法人キネコ・フィルム	第31回キネコ国際映画祭 サステナブルイベント
一般社団法人全国専門人形劇団協議会	ハート・アート・パペットシアター ～モノと人形を駆使した演劇の魅力が東京に集まる～
スタートバーン株式会社	ムーンアートナイト下北沢
TOKYO INSTITUTE of PHOTOGRAPHY	T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 2024
NEORT 株式会社	Asian Generative Art Exhibition 2024
株式会社イルミナティ	光と音のシンフォニー ライティングオブジェ2024
高校生ライブ MUSIC DAYS 実行委員会	高校生ライブ MUSIC DAYS
株式会社SAMPO Inc.	住力-生きるための祭り-災害と日常の狭間で響く文化的マイクロレジリエンス
一般社団法人ニコニコフィルム	禅寺と融合させた アート映画「黒の牛」上映プロジェクト
東京学生演劇祭事務局	第10回東京学生演劇祭
有限会社キャビア	in-Spire「呼吸」ファッションと伝統工芸の融合
特定非営利活動法人トッピングイースト	荒澄 -ARASUMI-
ライフアートユニオン	越境する能の現在～室町から令和へ～

②第2期

- ・対象期間：令和6（2024）年12月16日以降に開始し、令和7（2025）年12月15日までに終了する事業
- ・申請件数：115件
- ・採択件数：23件
- ・交付決定額：222,129,000円

（助成金：211,931,000円、サポート費：10,198,000円）

申請団体名	申請事業名
渋谷ズンチャカ実行委員会	渋谷ズンチャカ！ 2025
株式会社ホリプロ	新作公演（名称未定）
日比谷音楽祭実行委員会	日比谷音楽祭2025
一般社団法人ニコニコフィルム	禅寺と融合させた アート映画「黒の牛」上映プロジェクト
両宮庸介展実行委員会	両宮庸介展 まだ溶けてないほうのワタリウム美術館
「ZUBA☆FES」実行委員会	「ZUBA☆FES 2025」
一般社団法人中野区観光協会	第2回東京中野文学賞2024シンポジウム～世界へ拓く中野の未来と若者の夢～
エイベックス・クリエイター・エージェンシー株式会社	GALEN-NISHI ART WEEKEND2025
株式会社TSTエンタテインメント	歌舞伎町EXPANDED（仮）
ゴツプロ合同会社	ゴツプロ！ 第十回公演『たかが十年の祭り』
一般社団法人日本ろう芸術協会	手話のまち 東京国際ろう芸術祭
一般社団法人深海洋燈	多摩センター野外テントシアターフェスティバル
公益財団法人ソニー音楽財団	こども音楽フェスティバル 2025
海のSDGs映画祭実行委員会	海のSDGs映画祭2025
東京建築祭実行委員会	東京建築祭
株式会社エル・ディー・アンド・ケイ	TOKYO CALLING 2025
株式会社バルコ	三谷文楽
KOI NIPPON	P H O T E U ～ヨーロッパ写真フェスティバル
合同会社中野事務所	MODE 2025
株式会社テレビマンユニオン	ACF全国アマチュア室内楽フェスティバル2025
一般社団法人坂本図書	サカモトコモンズ sakamotocommons
合同会社ねこじゃらし	ゴダール映画祭
特定非営利活動法人ウォールアートプロジェクト	ラダック遊牧民の視展

※申請団体名及び申請事業名は、申請時のものであり、実際の名称と異なる場合があります。

11

芸術文化魅力創出助成 TOKYO CITY CANVAS 助成

【事業概要】

東京都内において実施される、民間の工事現場の仮囲い等を活かしたアートプロジェクト等に対し、実施に係る助成対象経費の2分の1以内でかつ2,000万円を上限額として支援する。

また、アート・デザイン制作費として、クリエイティブに係る費用について上限300万円までの実費支援をあわせて行う。

【事業趣旨（目的）】

東京都が主導する「TOKYO CITY CANVAS」の一環として、アートによって魅力的な空間を創出し、都市の新しい景観を生み出すアートプロジェクトに対して支援することを目的とする。

【採択概況】

当該助成は令和6（2024）年度に開始した助成事業である。年間2回公募を行い、申請件数は14件。魅力的な空間・景観の創出、企画力、発信力、訴求力、実現性などの視点に基づき審査した結果、合計3件を採択した。

〈令和6（2024）年度実績〉

- ・申請件数：14件
- ・採択件数：3件
- ・交付決定総額：20,470,700円
（助成金：14,975,700円、アート・デザイン制作費：5,495,000円）

〔内訳〕

①第1期

- ・対象期間：令和6（2024）年10月1日から令和7（2025）年9月30日までに設置が完了する事業
- ・申請件数：10件
- ・採択件数：1件
- ・交付決定額：13,331,500円
（助成金：10,331,500円、アート・デザイン制作費：3,000,000円）

申請団体名	申請事業名
三菱地所株式会社	YURAKUCHO ART SIGHT PROJECT

②第2期

- ・対象期間：令和7（2025）年3月25日から令和8（2026）年3月24日までに設置が完了する事業
- ・申請件数：4件
- ・採択件数：2件
- ・交付決定額：7,139,200円
（助成金：4,644,200円、アート・デザイン制作費：2,495,000円）

申請団体名	申請事業名
東急株式会社	渋谷駅街区 工事仮囲い アート装飾プロジェクト
ミサワホーム株式会社	DESIGN FENCE PROJECT

※申請団体名及び申請事業名は、申請時のものであり、実際の名称と異なる場合があります。

12

ライフウィズアート助成

【事業概要】

芸術文化を日常生活の中に根付かせ、一層都民に身近なものとするとともに、アーティストの支援にもつなげていくことを目的とした助成事業を実施する。

【事業趣旨（目的）】

芸術文化の多様な楽しみ方を提案し、都民が芸術文化に親しむ機会を創出する取組・基盤整備を助成する。本助成を通じ、アート作品を都民の日常生活の中に根付かせて、アーティストの活動領域を広げる基盤整備を進めることで、芸術文化に携わる人材を増やし、好循環を生み出すことを目指す。

- ・対象となる活動：多くの都民が参加し芸術文化を身近に感じる、生活の中に根付くことにつながる事業
ただし、同時代のアーティストやアート作品等と触れ合う場があること
- ・対象となる分野：視覚芸術（ヴィジュアルアート）全般 ※異分野との協働も可
- ・助成金交付額：実施に係る助成対象経費の2分の1以内でかつ2,000万円を上限額として支援する

【採択概況】

当該助成は令和3（2021）年度に新設され、令和6（2024）年度は4年目となる。令和6（2024）年5月23日～6月25日に公募を行い、申請件数は31件。企画力、発信力、訴求力、アートへのアクセスのしやすさ、実現性などの視点に基づき審査した結果、合計7件を採択した。

〈令和6（2024）年度実績〉

- ・対象期間：令和6（2024）年9月1日以降に開始し、令和7（2025）年8月31日までに終了する事業
- ・申請件数：31件
- ・採択件数：7件
- ・交付決定額：40,000,000円

申請団体名	申請事業名
特定非営利活動法人いけぶくろ大明	第9回池袋みらい国際映画祭
合同会社 NFT ART TOKYO	NFT ART TOKYO 5
THE BLACK FENCE	高井戸芸術祭2024
一般財団法人カルチャー・ヴィジョン・ジャパン	有楽町ウィンドウギャラリー2025
森ビル株式会社	森美術館「マシン・ラブ：ビデオゲーム、AIと現代アート」展
Two monologue	Ambiguous Intentions
歌舞伎町アートナイト実行委員会	歌舞伎町アートナイト2024「THE PEACE PARTY」(仮)

※申請団体名及び申請事業名は、申請時のものであり、実際の名称と異なる場合があります。

13

東京ライブ・ステージ応援助成

【事業概要】

東京都内で実施する公演・演奏会など、公開を伴う創造活動に対し、実施に係る助成対象経費の2分の1以内かつ100万円を上限額として助成する。

【事業趣旨（目的）】

東京に活力ある芸術文化・エンタテインメント環境を取り戻すため、コロナ禍から回復しつつある中小の団体による舞台芸術（演劇、舞踊、音楽等）を支援することを目的とする。

【採択概況】

当該助成は令和5（2023）年度に新設され、令和6（2024）年度は2年目となる。年間2回公募を行い、申請件数は553件。活動実績や実現性、創造性などの視点に基づき審査した結果、合計316件を採択した。

〈令和6（2024）年度実績〉

- ・申請件数：553件
- ・採択件数：316件
- ・交付決定総額：299,777,000 円

〔内訳〕

①第1期

- ・対象期間：令和6（2024）年8月1日以降に開始し、令和7（2025）年7月31日までに終了する事業
- ・申請件数：263件
- ・採択件数：154件
- ・交付決定額：145,909,000円

分野	申請団体名	申請事業名
音楽	品川フィルハーモニー・アンサンブル	品川フィル2024事業
	合同会社シテライツ音楽事務所	I SAW THE LIGHT シリーズ Vol.58,59
	有限会社アスク・ミュージック	子どもも大人も一緒に楽しむファミリーコンサート
	日本訳詩家協会	日本訳詩家協会コンサート2024 in Tokyo ～言語の壁を超えて～
	有限会社アイ・エー・ダブル	ソプラノ チョン・ウォルソン（田月仙）40周年記念公演 「あの海を越えて」～海峡のアリア・オペラ蝶々夫人～
	TOKYO UNDER THE SLUM	TOKYO UNDER THE SLUM vol.14 ～1st Digital album release party～
	音絵巻OTOEMAKI	第8回音絵巻コンサート「日本とポーランドの国際交流音楽会」
	ラ・コンパニー・ダッシュ	Je te veux vol.21
	株式会社アナログローク	未来古代楽団ライブ「方舟のメトシェラ」
	株式会社プレス	More Music 国際交流 Live
	クリスタル	クリスタル 2024年クリスマス公演 新作「ザッツエンターテインメント」
	株式会社サイエンスアート社	奥村愛子ONEMAN LIVE STAGE 2024「シルエット」（仮）
	epistroph株式会社	cero x WONK
	イブシロン・インターナショナル株式会社	TAKAHIRO YOSHIKAWA PIANO RECITAL
	HABUBAN運営委員会	HABUBAN新作コラボレーションライブ（仮）
	メゾソプラノ地位向上委員会	メゾソプラノ地位向上委員会2025
	水谷八重子観劇会	歌は私のミニドラマ
	いたばし音楽工房	いたばし音楽工房第4回公演 コンコーネ50番から生まれた室内オペラ「白雪姫」
	一般社団法人三味線表現協会	～プロジェクト和洋今昔～ 和洋楽器六重奏
	オフィス・ゼロ	ジョン・ケージの四季 Vol.2
	SPAC-E	SPAC-E #6 ポートレート・シリーズ2：内山貴博 - めくるめく協奏 -
	合同会社ビッグバンミュージック	山田壮晃 & ビッグバンオーケストラ with 有桂 Year End Live at B-flat 2024
	サクソフォン×邦楽器×現代音楽実行委員会	「細川俊夫30年の時の深み」生誕70周年記念コンサート
	守屋純子オーケストラ	守屋純子オーケストラ Spring Concert
	ザ・ピアノエラ・アソシエーション	ザ・ピアノエラ2024
	Low Low Low!	低音フルートアンサンブル Low Low Low! vol.4
	株式会社JAZZ SUMMIT TOKYO	株式会社JAZZ SUMMIT TOKYO
	JAPON NEO SOUL 2020 PROJECT 実行委員会	歌声で響く5拍子の音楽世界 in 西麻布 霞町音楽堂
	田尻大喜バンド	47都道府県ツアー「Beautiful Japan」Final
	特定非営利活動法人ぼこぼこクラブ	0歳以上入場な子供と歌の公演（仮）
	Le Due Trombe	Le Due Trombe 7th Concert
	遊音楽企画	ヤナーチェク作曲「消えた男の日記」チェコ語舞台化初演演奏会

分野	申請団体名	申請事業名
音楽	Opera Lab Japan	日本初演！オペラ《アメリカン・ドリーム》
	ヒルストン・エンタープライズ	岩谷時子コンサート「Printemps Temps」(仮)
	合同会社ボンテンボ	ARK MUSIC GATHERING 2024
	CIEL 東京室内楽団	CIEL 東京室内楽団 創立10周年記念コンサート
	一般社団法人 Cabinet of Curiosities	どーげんをプロデュース #4
演劇、 舞踊、 舞踏	果てとチーク	果てとチーク・あらためて公演『はやくぜんぶおわってしまえ』
	特定非営利活動法人劇団印象 indian elephant	劇団印象-indian elephant- 第32回公演『女性映画監督第一号』(仮)
	大統領師匠	はんなま砦は夜更けまで
	身体の景色	身体の景色カタリ vol.5
	株式会社サンモールスタジオ	カンバーナ・プロジェクト『アリスの翼』(仮題)
	有限会社ティーンワンプロジェクト	T1project 2024年度新作公演「musical ココロノカケラ」
	げんこつ団	げんこつ団 2024年演劇公演『(タイトル未定)』
	ここ風	ここ風 其ノ二十三
	劇団暴創族	劇団暴創族第17回公演「アウトステージ物語」
	株式会社ノックアウト	劇団ノックアウト第7回公演『お天気雨と水たまり (仮)』
	株式会社アイオーン	unrato#12『Silent Sky』
	Uプロデュース	劇団チャイ。番外公演「秘密基地 (仮)」
	グラシアス小林フラメンコ舞踊団	Nuestro Maestro
	HIGHcolors	ノストラダムスの絶景 (仮)
	有限会社だるま企画	劇団だるま座28周年記念公演「タイトル未定」(仮)
	劇団 enji	劇団 e n j i 第38回公演「ええ愛とロマンス」
	アンティークス	アンティークス20周年記念公演
	一般社団法人 TRASHMASTERS	TRASHMASTERS vol.40「ガラクタ」
	絵空箱 吉野翼企画	赤坂アートフェスティバル(仮称) 参加作品 高取英七回忌記念公演「天井桟敷の人々」
	株式会社スーパーエキセントリックシアター	日本の劇団 12人の怒れる男
	team キーチェーン	是々非々 (過・歪)
	劇団タテヨコ企画	第46回公演『フルナルの森の船大工』
	江古田ぐるぐる	親切は理不尽のはじまり (仮)
	一般社団法人 幻都	BLINK
	合同会社仮想定規	『あの日足元に転がったあの空き缶を』短編連続公演
	一般社団法人 Myrtle Arts (マートルアーツ)	現代語で解く能の物語シリーズ vol.1『蟬丸と逆髪』
	daisydoze	時代に取り残された幻の駅「博物館動物園駅」に没入する 新作イマーシブシアター「Intersection - 交差点 -」
	アナログスイッチ	アナログスイッチ「三千世界のカラスが呼んでる」
	一般社団法人 シバイコ	れんアカキッズシアター2024「カーテンコールに憧れて」
	一般社団法人 風琴工房	Yes Means Yes
	劇団 K Ⅲ	劇団 K Ⅲ 第九回本公演「ウソの歴史のツクリカタ」
	NICE STALKER	NICE STALKER 舞台公演「女子と算数」
	有限会社劇団銅鑼	劇団銅鑼公演 No.60「星を追う人 コメットハンター」
	演劇集団 Flia9s	演劇集団 Flia9s 公演「間違いさがし EP02」
	一般社団法人 新宿梁山泊	新宿梁山泊第78回公演「ジャガーの眼」
	株式会社 Project Nyx	Project Nyx 第28回公演 女歌舞伎「新雪之丞変化」
	ザ・プレイボーイズ	パラレルワールドより愛をこめて
	株式会社ティーフクトリー	路上7 インパーフェクト・デイズ
	QoiQoi	エイミーの鱗
	劇団スポーツ	劇団スポーツ #11「徒」
	ワハハ本舗株式会社	WAHAHA 本舗40歳記念全体公演「シン・シンワハハ 40」
	シタチノ	シタチノ 第9回公演「美しく見える沼」
	株式会社オフィス ワン・ツー	ワンツーワークス #41 シリーズ「家族を見つめる」③「線引き～死者に囲まれる夜」
	一般社団法人 流山児カンパニー	ハイ・ライフ
	株式会社ミックスゾーン	MY ROOM IS MINE!!
	株式会社 Don-crew	劇団プレステージ第20回本公演「涙の大合唱」
	半畳の宇宙	音響劇『ドグラ・マグラ』～音響墨流しの音と映像が演劇と交差する物語～
	株式会社本庄	朗読音楽会「朱雀門の鬼 (仮題)」
	一般財団法人 谷桃子バレエ団	TMB COMPANY 本公演「Les Misérables」全幕
	劇団 Dotoo!	劇団 Dotoo! 2025年3月公演「鬼と地獄は恋のごとく」(仮)
	キ上の空論	獣三作三作め「緑園にて祈るその子が獣」
	露と枕	露と枕 Vol.9「橋に驚」
	株式会社 LAST TRAIN GETTER	Beyond Chic
	HANA'S MELANCHOLY	HANA'S MELANCHOLY Vol.5「DEBBY CHOO」
	株式会社オペラハウス	刑事大打撃 ラバーズラビリンス
	昭和精吾事務所	昭和精吾事務所40周年記念事業／寺山修司「犬神の女」
	東のボルゾイ	東のボルゾイ第7回公演『ソフトパワー』
	AGAXART	北斎漫画舞踏「そぞろ」
	一般社団法人 大橋可也&ダンサーズ	大橋可也&ダンサーズ新作公演
	Kawai Project	Kawai Project vol.9「悪い仲間」
	まぼろしのくに	まぼろしのくに本公演「kaguya」
	株式会社 WARE	ハイバイ「ワレワレのモロモロ2024 札幌東京編」東京公演
	崖つぶちウォリアーズ	崖つぶちウォリアーズ 第9回公演「タイトル未定」

分野	申請団体名	申請事業名
演劇・舞踊・舞踏	ラビット番長	ラビット番長 第65回公演「タイトル未定」
	犬猫会	犬猫会 vol.8「トップガールズ」
	有限会社アップタウンプロダクション	劇団 山の手事情社 公演『オセロー』『マクベス』
	明日のアー	明日のアー本公演 vol.10『整理と混沌』（仮）
	演劇集団 風煉ダンス	演劇集団 風煉ダンス公演『星の伯父さま』
	公益財団法人日本舞台芸術振興会	東京バレエ団「Choreographic Project」
	かみむら文庫	御社のチャラ男
	南極ゴジラ	第6回本公演『バード・バーダー・バーデスト』
	特定非営利活動法人アートイン Asibina	ベビーミニシアター おむすび
	M C R	M C R 2024年10月公演
	お布団	アンティゴネアノニマス - サブスタンス/浄化する帝国（再演）
	抗原劇場	抗原劇場プレゼンツ 山田カイル「I♡地元」
	特定非営利活動法人LAND FES	NEW バカ踊り 2025
	一般社団法人劇団温泉ドラゴン	劇団温泉ドラゴン第19回公演『痕、婚、』
	あやめ十八番	あやめ十八番 第十六回公演『雑種 小夜の月』
	南京豆 NAMENAME	南京豆 NAMENAME 第10回公演「リディキュラブ 2025(仮)」
	KPR/開幕ペナントレース	ずるずると、夕鶴/欲望を前に搾取されない者はいない
	DEVIATE.CO	石井則仁 特別舞踏公演 風姿
	合同会社口口	劇と短歌
	十七戦地	十七戦地 #14『平坂村事件（仮）』
	KELLY POP's DESIGN	KPD 企画「ツキと流れるアノ星は」～Seasonal Letter 2024～
	ライフアートユニオン	創作能「世界神話」上演プロジェクト
	レティクル座	レティクル座の“サ劇”『真・バトルサウナー城崎』
	Stokes/Park	ストスバ 5th「キロキロ」
	劇団はぶ談戯	はぶ談戯 Vol.23「シみる～昭和歌謡短編集其の四」
	劇団人間嫌い	「劇団人間嫌い 10th Anniversary in 下北沢」第3弾 新作公演
	有限会社自由劇場	フライングシアター自由劇場 若手公演『あざみの花咲く頃』
	劇団 Rainbow Jam	劇団 Rainbow Jam 第4回公演「タイトル未定」
	艶∞ポリス	岸本鮎佳×村川絵梨ふたり芝居(仮)
	ルサンチカ	楽屋 ～流れ去るものはやがてなつかしき～
	劇団チャリT企画	劇団チャリT企画 #39
	ケイ・タケイ's ムービングアース・オリエントスフィア	ケイタケイ・ソロ・ダンス LIGHT, Part 52-56「39本の小径」『樹影』
	毛皮族	江本純子独演「私は所有しない」(仮)
	劇団 HOTSKY	劇団 HOTSKY「ほおずきの家」東京公演
	有限会社ゴーチ・ブラザーズ	舞台『彼方からのうた』
伝統芸能	一般社団法人帝国華道院	和の文化「いけばな」を知る・楽しむⅢ
	NHK 邦楽技能者育成会による現代邦楽“考”	第六回 現代邦楽“考”
	一般社団法人タタスポボン	お囃子プロジェクト Vol.20
	浅花之能	第12回浅花之能
	七葉會	宝生流能楽公演 第五回七葉會 一小督一女流能の可能性と挑戦（仮）
	日本舞踊藤村流	第五回藤村藤之輔おどりらいぶ～舞踊と音楽のタベ～
	則重則秀の会	則重則秀の会014
	株式会社 D O	長谷川将山 第一回尺八リサイタル
	藝○座	藝○座小公演
その他	一般社団法人アーティストコラボ協会	The Cocktails「永愛」区民合同公演
	有限会社ヴォイスケ	被爆ピアノコンサート 未来への伝言2024
その他複合的な舞台芸術活動	一般社団法人ジャパンイリュージョンエンターテインメント協会	チームウィズ 夢と魔法の足立公演7「ハロウィーン マジカル パーティー4」
	こんどらベースオブアーツ	ことばとこんどらばすそのに-コントラバスと名付けられた言葉-
	MPLUSPLUS株式会社	M++DANCERS PRESENTS one-man show vol.0「Birth of D」
	株式会社イスランド	並木橋文化祭 2024
	オフィスエスツーアート	幻想奇術空間 シンビーボックス 第1回公演～黒いメルヘン～ 『つむじ風街の月光楼 Moon Light Castle on Tornado Town』
	Crossings	演奏家を介さない演奏会 Vol.2（仮）
	株式会社 precog	街をよむ、手紙をあるく（仮）
	言音企画	re:平家物語

②第2期

- ・対象期間：令和6（2024）年12月20日以降に開始し、令和7（2025）年12月19日までに終了する事業
- ・申請件数：290件
- ・採択件数：162件
- ・交付決定額：153,868,000円

分野	申請団体名	申請事業名
音楽	スーパーマリンプロジェクト	パーカッションアンサンブルプロジェクト2025
	有限会社ミュージックワークス	僕たちの歌
	J.S.P.M.S.	上野信一&フォニックス・レフレクション 西村朗 打楽器作品展
	特定非営利活動法人えむの集い	テノールまみれのニューイヤークンサート vol.9

分野	申請団体名	申請事業名
音楽	東京中低域	東京中低域結成二十五周年記念公演（仮）
	森下玲可 smile project	音楽と映画と東京伝統文化の乱咲 vol.1 ~produced by Reika Morishita~
	株式会社ブランクトン	東京SWING祭り~越境のコンサート・シリーズ「Beyond」vol.4
	株式会社アナログローグ	未来古代楽団舞踏祭「瞬き、やがて、永遠」
	レ・ロマネスク	レ・ロマネスク結成25周年記念グランドリサイタル
	株式会社カモシタピアノ	石原悠企ヴァイオリン・リサイタル~帰国・CD発売記念~
	オフィス・ゼロ	横山博 プリバド・ピアノ・リサイタル
	Quer Swinger Vem Pra Cá	Live Quer Swinger! Vem Pra Cá!!! Vol.6
	TOFS&VIFS	ASIAN ROCK FESTIVAL
	特定非営利活動法人 武蔵野合唱団	武蔵野合唱団創立70周年記念 小林研一郎武蔵野合唱団指揮60周年記念 第55回定期演奏会
	一般社団法人 Cabinet of Curiosities	境界を超える音楽: ensemble in transition 日本公演『エコー：リフレクション』
	東京現音計画	東京現音計画 #23~ベストセレクション3「Re:play 再演の創造性」
	Crossings	Crossings ~ Image × Music
	usala cherry red lovers	広瀬咲楽5thONEMANLIVE 2025
	有限会社アスクミュージック	山野さと子 デビュー45周年記念 リクエストコンサート（仮）
	株式会社BARAKA JAPAN	「BARAKA SUPERIOR FORCE TOUR FINAL」(仮)
	株式会社シブヤテレビジョン	AUDIO VISUAL SESSION 2025
	株式会社J.E.T.	J.E.T. TOUR SERIES -Dabin-
	合同会社ビッグバンミュージック	山田壮晃&ビッグバンオーケストラ with 有桂 「Peace On The Earth」和Jazz 2025 in Summer Live at JZ Brat
	Leon Symphony Jazz Orchestra	Leon Symphony Jazz Orchestra 第11回定期演奏会
	東京ファンファーレオーケストラ	東京ファンファーレオーケストラ with Boston Brass
	妙祐会	遠藤千晶箏リサイタル-solist-
	東京塩麹	東京塩麹 単独公演「flow of time」(仮)
	一般社団法人ステーンハンマル友の会	スウェーデンからの風・夏の音楽会
	Ten To Sen	Ten To Sen The September Concert
	DolceAmaro	DolceAmaro 第9回公演 バルバラ・ストロツィのマドリガーレ あるいは サッ フォーの再来 il Nono Concerto di DolceAmaro : De' Madrigali di BARBARA STROZZI ovvero SAFFO NOVELLA
	TropicLoveBirds	TropicLoveBirds <SpringLive!!> ライヴ公演
	Brilliant Harmony	Brilliant Harmony 第35回記念演奏会
	DOT オペラ	DOT オペラ公演 ビゼー作曲オペラ《カルメン》新編成による初演
	和楽器アンサンブル真秀	第三回 糸竹
	ピアノト	ピアノ・チェンパロ・パイプオルガン 3台の鍵盤楽器の響宴
	株式会社クロスロードミュージック	Fuji Takashi TOKYO Disco Party
	アンサンブルスピラーレ	アンサンブルスピラーレコンサートシリーズvol.16
	一般社団法人東京室内管弦楽団	平日ソワレ TOKYO Chamber Orchestra de Salon 1042 Violism(トウシツ ヴァイオリズム)
	有限会社ロバハウス	ロバの音楽座44周年記念コンサート「空想の森の音楽会」
	日本の調べ実行委員会	日本の調べin 奏楽堂
	モーツァルトの音楽をたのしむ会 多摩支部	親子で楽しむオペラコンサート「もしもこんなヘンゼルとグレーテルがあったら…」
	フェイスミュージック合同会社	Soul Massive vol.1
	Opera Pittoresca	Opera Pittoresca 第4回公演 W. A. モーツァルト オペラ《コジ・ファン・トゥッテ》
	株式会社カンパニーイースト	北村路 2nd Oneman live
	CIEL 東京室内楽団	定期公演 vol.16
演劇、 舞踊 舞踏	平泳ぎ本店	平泳ぎ本店 第9回公演 タイトル未定
	果てとチーク	果てとチーク・つつぎの公演「きみはともだち」
	気晴らしBOYZ	気晴らしBOYZ公演
	身体の景色	身体の景色カタリ vol.6
	KASSAY 合同会社	五瓣の椿
	劇団いいのか・・・？	係長は週末、虎になる（仮）
	池の下	池の下 第31回公演「ガラスの動物園」
	株式会社 ALL GREEN	冥途喫茶パートV
	東京舞座	東京舞座コンテンポラリーダンス公演「recital OURS」
	電動夏子安置システム	電動夏子安置システム第48回公演「バビロン（仮）」
	株式会社テンカトル	10・Quatre 旗揚げ25周年記念公演「タイトル未定」
	MURATA 黄昏実行委員会	MURATA 黄昏45
	劇団暴創族	劇団暴創族第18回公演「金星物語」
	合同会社 SAI	SAI DANCE FESTIVAL 2025 EXHIBITION I & II
	家で出来る演劇	家で出来る演劇 from 源氏物語 六条院「共同生活（仮題）」
	合同会社仮想定規	百こ鬼び夜と行く・改(仮題)
	舞踏石井組	新春舞踏公演「寿ぎの守破離」
	あやめ十八番	あやめ十八番 第十七回公演「音楽劇 金鶏」
	株式会社カザミアエンターテインメント	ダンス公演「Dance Life for the future」
	ミュージカル・ユニット WAO	ミュージカル「舞姫」
	朱の会	朱の会 Vol.8 泉鏡花「夜叉ヶ池」

分野	申請団体名	申請事業名
演劇・ 舞踊・ 舞踏	劇団タテヨコ企画	タテヨコ企画第47回公演「リア王（仮）」
	PSYCHOSIS	幻魔怪奇劇「DGURA MAGRAードグラ・マグラー」
	演劇プロデュースユニット ムシラセ	ムシラセ2025年本公演「なんかの味」
	合同会社ハルベリーオフィス	ハルベリーオフィスプロデュース ISAWO BOOKSTORE VOL.9 「ボクちゃんの山」（仮）
	合同会社JACROW	JACROW#37「骨と肉」
	企業組合 劇団仲間	ワンダフル・ライフ（仮題）
	劇団皇帝ケチャップ	劇団皇帝ケチャップ第19回本公演「拘ったところでたかが文字」
	ゴツプロ合同会社	青春の会「佐藤正和ひとり芝居」（仮）
	グッドディスタンス	グッドディスタンスvol.9「朝、私は寝るよ」2025
	中村京蔵の会	中村京蔵 青嵐の會 「山月記」
	特定非営利活動法人千夜一夜座	特定非営利活動法人千夜一夜座 第18回 本公演 あなたは言葉を信じていますか？～詩人 長田弘の世界 ある家族の物語～
	知らない星	知らない星 第7回公演「女子らのまつり2025」
	株式会社momocan	見上げんな
	アナログスイッチ	アナログスイッチ 22nd situation『伊能忠敬のハカリ間違った日』
	キ上の空論	キ上の空論『人骨のやらかい』
	劇団昂一般社団法人	劇団昂ザ・サード・ステージ 第39回公演『フツの生活 長崎編』
	有限会社だるま企画	劇団だるま座2025年5月公演「おしゃしゃのシャン！」
	演劇企画ユニット劇団山本屋	舞台公演事業 劇団山本屋「12号」 「携帯と太陽（仮）～それでも人は蓋を舐める～」
	株式会社アウルム	渡辺哲ひとり芝居 カクエイはかく語りき
	一般社団法人宇宙カルチャー推進協会	演劇ユニット☆宇宙食堂 バー公演 「星空カクテル ～Starry Cocktail 2nd Season～」
	一般社団法人新宿梁山泊	新宿梁山泊 第79回公演「愛の乞食」『アリババ』
	PANCETTA	PANCETTA展
	MCR	MCR 2025年5月公演
	合同会社太陽マジック	TAIYO MAGIC FILM 番外公演「ゆらり2025」
	占子の兎	2025年座布団劇場（仮）
	ブルーエゴナク	Creation at Morishita Studio ブルーエゴナク『変身』（仮）
	合同会社シンゲキダン	劇団新劇団 番外 秋公演 おやっとなさぁ
	特定非営利活動法人days	イデビアン・クルー新作公演「バウンス」
	特定非営利活動法人ほこぼクラブ	アパートメント阿佐ヶ谷（仮）
	劇団東京ミルクホール	虹色のトロツキー 学生篇
	有限会社スタジオライフ	ガラスの動物園
	劇団娯楽天国	劇団娯楽天国 第51回本公演「タイトル未定」
	白虹劇団	ミュージカル「水仙によせて～たけくらべ～」
	演劇制作体V-NET	演劇制作体V-NET本公演【踊り子 ～2025・夏～】
	一般社団法人深海洋燈	飛び出す絵本シリーズ Vol.2 『野ばら』
	うわの空・藤志郎一座	二人芝居 フェスティバル（仮）
	宮崎企画	ムニ『始まりの終わり』（仮）
	激嬢ユニットバス	激嬢ユニットバス10周年記念公演『Charmed by TWIGGY』
	BlackRomanceFilms	イマノカゲキ 第8回公演「スタァ誕生！？」
	株式会社ravencompany	劇団狼少年第十四回公演『タイトル（未定）』
	ポッキリくれよんズ	ポッキリくれよんズ 第9回公演『オールライト』
	一般社団法人TRASHMASTERS	TRASHMASTERS vol.41,42「廃墟」/「そぞろの民」（仮題）
	海ねこ症候群	海ねこ症候群 第8回公演「転んだ先の杖」
	7度	7度 2025年公演事業 『無名なる「わたし」の文化史』vol.2（仮）
	劇団KⅢ	劇団KⅢ 番外公演「ユグドラシル」
	Uプロデュース	劇団チャイ。第3回公演「ノーモア2025」
	幻想劇団まほろ	幻想劇団まほろ 10周年記念企画 第七回本公演「幻日」（仮）
	劇団宇宙キャンパス	劇団宇宙キャンパス 35th act「That rain becomes a flower」
	Grass 919	Grass 919 2025年新作公演『リ、ライト』
	一般社団法人チーム・クレセント	わたしのこえがきこえますか
	ワハハ本舗株式会社	大江戸ワハハ本舗・娯楽座「地獄歌謡祭 天下分け目の歌合戦」（仮）
	DANCE for Life 実行委員会	DANCE for Life 2025 篠原聖一 バレエ・リサイタル
	がらくた宝物殿	がらくた宝物殿 劇の陳列 vol.1 「巷のSOS（仮）」
	特定非営利活動法人北区AKT STAGE	★☆北区AKT STAGE 2025年本公演 「つか版・忠臣蔵」
	あひるなんちゃら	あひるなんちゃら 2025年公演「電磁装甲兵ルルルルルル25」
	フラミンゴ	フラミンゴ 第24回単独コント公演「タイトル未定」
	株式会社Project Nyx	Project Nyx 新生公演第二弾「ジオノ」
	ミラレソ株式会社	「Music×Dance×Reading 私という現象」（仮）
	劇団道学先生	劇団道学先生『ぶた草の庭』
	男肉 du Soleil	大長編男肉 du Soleil20周年企画 「ONIKU EXPO2025～ハムレットvsマクベスvsオセロー～vsリア王～（仮）」
	ヌトミック	ヌトミックのひろば vol.3 「3つのミーツ」（仮）
	ベベベの会	「春琴抄 一ホワイトアウトする静謐ー」
	合同会社T A A C	TAAC「2025年新作公演」
	株式会社アリー・エンターテイメント	片肌☆倶利伽羅紋一座「ざ☆くりもん」第33回本公演「晒場慕情」
	株式会社STRAYDOG PROMOTION	舞台公演「夕風の街 桜の国」

分野	申請団体名	申請事業名
演劇、 舞踊、 舞踏	演劇集団Fla9s	演劇集団Fla9s公演 第3弾「しあわせになろうね」
	株式会社群像	俺は見た 第七回「セックスと束縛と自由」
	劇団スポーツ	劇団スポーツ #12 [Vortex] (仮)
	演劇集団ツチプロ	ツチプロリーディングアクト公演 『トレインスポッティング』×オーバードーズ×CG映像演出 (仮)
	龍界企画	阿房列車
	KUROGOKU	2025年度プロデュース公演 如月小春作『MOON』
	劇団フライングステージ	gaku-GAY-kai 2024 廣作・桜の園
	篠崎月美の会	第五回篠崎月美舞踊公演
	yoowa	yoowa vol.3 [LAST EVER EVE]
	劇団 B.LET'S	B.LET'S第22回公演「惜しまれる女」(仮題)
	品川親不知	品川親不知 コントライブ 『30ら』
	劇団普通	世田谷パブリックシアター フィーチャード・シアター 劇団普通『家族』(仮)
	ゾノノキカク	「また明日ここで」 仮
	合同会社ブランブル	アマヤドリ本公演『すばらしい日だ金がいる』(仮)
	木村美月の企画	木村美月の企画4「センテンス・オブ・ワンダー (仮)」
	レティクル座	レティクル座第15回公演「ニュー・御釜怪奇譚」(仮)
	エリア51	音楽演劇Lite「あれ、なんかディレイする涙」(仮)
	かるがも団地	かるがも団地 第11回本公演『意味なしサチコ、三度目の朝』
伝統 芸能	劇団Q+	劇団Q+ 第10回本公演「リア！リア！リア！」
	特定非営利活動法人ACT.JT	踊る桜まつり ～桜楽2025～
	公益社団法人観世九皐会	若竹能
	山村楽千代事務局	山村楽千代事務局
	常磐津八重太夫の会	江戸の粋！ 常磐津と日舞・庶民の憩い落語と琵琶の共演！
	有限会社オフィスミヤガワ	観ノ会第八回公演「定家」
	箏衛門	箏衛門結成30周年記念コンサート Soemon 30th Anniversary Concert
その他 複合的 な舞台 芸術活 動	皐風会	能楽のススメ。ひな祭り特別企画！～五人囃子の調べ～『土蜘蛛』
	一般社団法人アーティストコロラボ協会	The Cocktails公演「化生」
	有限会社東京オペラ	東京ヴラネッツ室内オーケストラ第3回公演
	合同会社ボトフ企画	全ての世代が楽しめる ファミリーキャバレーショー＆サーカス体験ワークショップ 「サー☆カス！」
	有限会社ヴォイスケ	被爆ピアノコンサート「未来への伝言2025」
	姻の会	姻の会皐月公演～縁溜浪漫倶楽部 壺之巻 ～ (仮)

※申請団体名及び申請事業名は、申請時のものであり、実際の名称と異なる場合があります。

14

東京芸術文化鑑賞サポート助成

【事業概要】

誰もが芸術文化を楽しむことができる社会を実現するため、芸術文化事業を実施する民間団体等によるアクセシビリティ向上を目的とした取組の実施に係る費用について、150万円を上限額として実費支援する。

【事業趣旨（目的）】

鑑賞サポートを必要とする鑑賞者・参加者に対する鑑賞支援の取組事例を増やし、芸術文化に触れるきっかけを生み出すとともに、芸術文化へのアクセシビリティ向上の必要性について、広く社会全体に普及していくことを目指す。

【採択概況】

当該助成は令和6（2024）年度に新設された助成事業である。申請件数は51件。鑑賞サポートに対する理解度、実現性、継続性などの視点に基づき審査した結果、合計47件を採択した。

（令和6（2024）年度実績）

- ・対象期間：令和6（2024）年7月16日以降に開始し、令和7（2025）年6月30日までに終了する事業
- ・申請件数：51件
- ・採択件数：47件
- ・交付決定総額：非公表

申請団体名	申請事業名
株式会社こまつ座	①こまつ座第151回公演『芭蕉通夜舟』 ②こまつ座第152回公演『太鼓たたいて笛ふいて』 ③こまつ座第153回公演『フロイス My love』（仮題）
タカハ劇団	タカハ劇団「死体を待ちながら」
SP/ACE=project	Casual Meets Shakespeare『MACBETH SC』
ピンク・リパティ	ピンク・リパティ「みわこまとめ」
尾上右近事務所	第八回『研の會』
株式会社サイ	オデュッセイア
ギャラクシティ指定管理者みらい創造堂 代表企業ヤオキン商事株式会社	浅野温子 よみ語り お江戸のものがたり（仮）
株式会社オフィス鹿	オフィス鹿×海外児童文学シリーズ Vol.1「さよなら、スパイダーマン」
ものがたりグループ☆ボランの会	①手話と音楽と語りで綾なすライブセッション～すきとおったほんとうのたべもの～ 2024 ②『手話を音声ガイドで伝えるプロジェクト』の上映
株式会社ケイミックスパブリックビジネス	西東京ゆかりのアーティストコンサート ウインドアンサンブル和のインクルーシブコンサート
有限会社想起	スーパーバントマイムシアター-SOUKI 2024「銀河鉄道の夜」
ももちの世界	ももちの世界 #10『日曜日のクジラ』
特定非営利活動法人劇場創造ネットワーク	劇場へいこう！『夏の夜の夢』
スペースノットブランク	光の中のアリス
有限会社桜企画	①ヨーデル北川桜とエーデルワイスムジカンテン 爽やかな風♪ヨーデルコンサート ②ヨーデル北川桜とエーデルワイスムジカンテン お寺でヨーデルコンサート♪永福寺Vol3
エイベックス・ライブ・クリエイティブ株式会社	ミュージカル『燃ゆる暗闇にて』
株式会社劇団民藝	①劇団民藝公演「ミツバチとさくら」 ②劇団民藝公演「囲われた空」 ③劇団民藝公演「八月の鯨」
有限会社劇団青年座	①劇団青年座第258回公演『諸国を遍歴する二人の騎士の物語』 ②劇団青年座第261回公演『同盟通信』
mina_te_mari(ミナテマリ)	めでみることばで詩を叫べ～サイン・ポエトリー（手話による詩の朗読）映画上映会
キ上の空論	「人骨のやらかい（仮）」
株式会社研音	ミュージカル「9to5」
一般財団法人八島花文化財団	①すみだ向島EXPO2024（来場者への展示案内方法の拡充） ②すみだ向島EXPO2024（ろう者・多言語鑑賞ツアー）
株式会社ヒューマンデザイン	音楽座ミュージカル「ホーム」
株式会社ホリプロ	①ミュージカル『ビリー・エリオット～リトル・ダンサー～』 ②ミュージカル『ラブ・ネバー・ダイ』
株式会社東急文化村	①Bunkamura Production 2024『台風23号』 ②「渋谷能」第三夜 金剛流
ザ・プレイボーイズ	「パラレルワールドより愛をこめて（仮）」
お布団	①アンティゴネアノニマス・サブスタンス／浄化する帝国 ②お布団の新作演劇公演「マクベス（仮）」
有限会社劇団俳優座	劇団俳優座本公演「慟哭のリア」
株式会社イン・ナッブ	劇場用映画「海の沈黙」上映

申請団体名	申請事業名
一般社団法人松の会	第37回檀の会
有限会社グッドフェローズ	燐光群『沖縄戦と琉球泡盛』
株式会社二兎社	二兎社公演48「こんばんは、父さん」
東宝株式会社	CONCERT THE BEST
株式会社momocan	「見上げんな」
株式会社ation	賛沢貧乏『おわるのをまっている』初演
NPO法人コモンビート	ミュージカル「A COMMON BEAT」第62期東京公演
株式会社CULEN	舞台「ヴェニスの商人」
松竹株式会社	新春浅草歌舞伎
学校法人桜美林学園	①参加型音楽劇「あらしのよるに」 ②影絵になってアフリカンドラムのリズムで、みんなでおどろろ！
株式会社precog	街をよむ、手紙をあくるく（仮）
株式会社フジテレビジョン	ミュージカル『SIX』日本キャスト版公演
義庵	義庵 5th ACT「リチャード三世」
特定非営利活動法人アーツイニシアティヴトウキョウ	新たな鑑賞の楽しみ方を見つける、アートと心のインスピレーション・プログラム
特定非営利活動法人劇団印象indian elephant	第32回公演『女性映画監督第一号』（仮）
滋企画	滋企画『ガラスの動物園』
合同会社Chupki	①2025年2月『Viva Niki タロット・ガーデンへの道』、『大きな家』ユニバーサル上映 ②2025年3月『春をかさねて』&『あなたの瞳に話せたら』2本立てユニバーサル上映 ③2025年4月『風が吹くとき』ユニバーサル上映 ④2025年5月『港に灯がともる』、『お坊さまと鉄砲』ユニバーサル上映
株式会社アミューズクリエイティブスタジオ	ブロードウェイミュージカル「キンキーブーツ」

※申請団体名及び申請事業名は、申請時のものであり、実際の名称と異なる場合があります。

15

東京芸術文化創造発信助成【長期助成】
活動報告会

【事業概要】

実施日 令和6（2024）年7月5日（金）19:00～21:00
 実施場所 アーツカウンシル東京 会議室
 主催 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
 入場者数 49人

【事業趣旨（目的）】

平成25（2013）年度に開始した東京芸術文化創造発信助成【長期助成】の採択団体による、公開型の活動報告会。助成対象事業の成果及び団体の今後の展望の共有を図るとともに、長期助成の紹介と広報につなげる。事業を実施した団体自身によるプレゼンテーションにより、記録写真や映像、活動データ等とともに助成対象事業を振り返った後、担当プログラムオフィサーや来場者との質疑応答を行った。

【実施状況】

プログラム名	アーティスト名	内容
第18回 チェルフィッチュ「ノン・ネイティブ日本語者との演劇プロジェクト」報告会 〈採択〉 令和2（2020）年度：活動期間3年間	報告団体： チェルフィッチュ 報告者： 岡田利規（演劇作家、小説家、チェルフィッチュ主宰） 黄木多美子（株式会社precogプロデューサー） 水野恵美（株式会社precogプロデューサー）	〈概要〉 2020年度より3年間助成したチェルフィッチュの「ノン・ネイティブ日本語者との演劇プロジェクト」について助成対象事業者が報告を行った。 報告者として、演劇作家・小説家・チェルフィッチュ主宰の岡田利規と、プロデューサーの黄木多美子、プロデューサーの水野恵美が登壇し、パワーポイントを用い、各活動を振り返った。当日は、登壇団体に興味がある方や、演劇関係者が多く参加した。また情報保障として手話通訳とUDトークを使用した。 【第1部】 団体紹介と助成対象事業の背景や企画意図を説明し、1-2年目のリサーチやワークショップ、トークイベント開催などの活動を振り返った。また参加者との質疑応答も行った。 【第2部】 3年目に実施した『宇宙船イン・ビトウイーン号の窓』東京公演や、プロジェクトリポートの発信等活動内容を改めて考察した。その他、助成対象事業で達成されたことやアーツカウンシル東京の助成が本事業にとってどのような役割を果たしたか、また今後の展望について参加者と共有した。最後に参加者との意見交換も行った。

16 東京芸術文化創造発信助成 芸術創造環境の向上に資する事業【長期助成】【単年助成】活動報告会

【事業概要】

実施日 令和6（2024）年12月26日（木）19:00～21:00
 実施場所 アーツカウンシル東京 会議室
 主催 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
 入場者数 96人

【事業趣旨（目的）】

平成25（2013）年度に開始した東京芸術文化創造発信助成「芸術創造環境の向上に資する事業」では、芸術創造環境の現状と課題を捉え、課題解決に実践的に取り組む、分野全体を広く見渡した活動を対象とし、アーティストや芸術分野における様々な創造活動の担い手の人材育成事業や、アーカイブの新たなあり方を実践する事業、芸術の普及に寄与する手法を開発する事業などを支援してきた。本事業は、助成対象となった団体が登壇し、その取組の成果や課題、アイデア等を共有する公開型の活動報告会。様々な芸術分野を超えて、芸術創造環境の向上に資する事業の新たな発想につながる機会となることを目指す。

【開催状況】

プログラム名	アーティスト名	内容
第1回 芸術創造環境のアレコレについて、新たなアイデアを探るラウンドテーブル 対象事業： ・「Terra Co. ダンスリサーチプログラム」 〈採択〉 令和4（2022）年度：単年助成 ・「Nextream21 かつてなく自由にダンスを名乗るための煙が立つ会」 〈採択〉 令和5（2023）年度：活動期間3年間 ・舞台芸術をめぐる言説を発信するプラットフォーム形成プロジェクト「紙背」第二期 〈採択〉 令和5（2023）年度及び令和6（2024）年度：単年助成	報告団体及び報告者： ①株式会社クラネオ 平原慎太郎（ディレクター） 町田妙子（制作者） ②一般財団法人 六行会主催「かつてなく自由にダンスを名乗るための煙が立つ会」 塚原悠也（代表ディレクター）※オンライン参加 花光潤子（プロデューサー） ③『紙背』編集部 山崎健太（『紙背』編集長） 大川智史（『紙背』編集部 バックオフィス、オンライン担当） ファシリテーター：森山直人（演劇批評家、多摩美術大学 美術学部 教授） グラフィックファシリテーター：清水淳子	〈概要〉 東京芸術文化創造発信助成 カテゴリーⅢ「芸術創造環境の向上に資する事業」として助成対象となった3団体が登壇し、各事業の取組の成果や課題、アイデア等を共有する報告会を実施した。 当日は、本助成プログラムや登壇団体に興味がある方やアーツカウンシル東京の助成採択事業者のほか、舞踊、演劇、美術、音楽分野のアーティスト、劇場やフリーランスの制作者、批評家、文化財団関係者などさまざまな立場の方が参加した。情報保障として手話通訳とUDトークを使用し、また、情報共有及び議論を可視化する目的でグラフィックレコーディングも行った。 【第1部】 各団体の紹介をはじめ、助成対象事業の実施背景や企画意図、課題解決のために取り組んだ実施内容を説明し、事業の成果や課題を共有した。 【第2部】 「創造環境から発信されるアートのこれから」と題し、ファシリテーターに森山直人を迎えて登壇者とトークセッションを行った。グラフィックレコーディングで第1部の内容を振り返りながら、登壇者同士で問いかけや応答を行い、創造環境の向上を考えることの意義や未来をどう考えるかなどについて話し合った。最後には、会場の参加者も参加し、活発な意見交換が行われた。

17 東京芸術文化相談サポートセンター「アートノト」

【事業概要】

- 実施期間** 令和6（2024）年4月～令和7（2025）年3月
実施場所 オンライン等
主催 東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
規模等 (1) 相談窓口
 ①相談窓口対応件数：921件
 ②出張相談対応件数：140件（3イベントに出展、計11日）
 (2) 情報提供
 ①公式ウェブサイト：閲覧数 延べ125,152回
 ②公式note：閲覧数 延べ25,022回
 ③公式LINE：閲覧数 延べ20,362回
 ④リーフレット等：3,915か所、27,050枚を配布
 ⑤メディア掲載：124件
 (3) スクール
 申込者・動画視聴回数 延べ24,263回

【事業趣旨（目的）】

東京都内で活動するアーティストやあらゆる芸術文化の担い手の持続的な活動を支援し、新たな活動につなげるプラットフォーム。オンラインを中心に、専門家等と連携しながら、お悩みや困りごとに対応する「相談窓口」、活動に役立つ情報をお届けする「情報提供」、活動に必要な知識やスキルを提供する「スクール」の3つの機能で総合的にサポートする。

【実施状況】

(1) 相談窓口

対応日数	対応分野	対応内容	対応件数（件）
4/1～3/31の平日（12/29～1/3を除く）243日	文学、音楽、美術、写真、演劇、舞踊、メディア芸術、伝統的な芸能、芸能、生活文化など	法務（著作権、契約を含む）、会計、税務、助成金、活動資金、ビジネススキル・広報、法人化・法人運営、ハラスメント、コミュニケーション、ヘルスケア、活動場所、ステップアップ、アクセシビリティなど	921

(2) 出張相談（相談窓口の相談員が対面で相談対応）

開催日	出張先	対応件数（件）
10/12～14	MEET YOUR ART FESTIVAL 2024（主催：東京都、MEET YOUR ART FESTIVAL 実行委員会、会場：天王洲運河一帯）	31
10/29～11/3	クリエイティブ・ウェルビーイング・トーキョー「だれもが文化でつながる国際会議2024」（主催：東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、会場：東京国際フォーラム ロビーギャラリー）	29
2/1,2	ART JOB FAIR 2025（主催：株式会社artness、会場：TODA HALL & CONFERENCE TOKYO HALL B）	80

(3) スクール（オンライン開催、アーカイブ公開あり）

開催時期	講座名	講座タイトル	講師等	実施回数	申込者数・動画視聴回数
5/31～10/3	アクセシビリティ講座	「鑑賞サポート入門」①基礎知識編	石井健介（ブラインドコミュニケーター）、山崎有紀子（観賞サポートアドバイザー、きこえない舞台ファン）、梶奈生子（東京文化会館 事業企画課長）	8	6,748
		「鑑賞サポート入門」②視覚障害者編	関場理生、滝口恵里、今井貴紗子、石井健介（ブラインドコミュニケーター）		
		「鑑賞サポート入門」③聴覚障害者編	河合祐三子、今井貴紗子、山崎有紀子（観賞サポートアドバイザー、きこえない舞台ファン）、砂田武志（一般社団法人日本国際手話通訳・ガイド協会）		
		基礎知識：アクセシビリティを知る	鈴木智香子（独立行政法人国立美術館 国立アートリサーチセンター研究員）、山田小百合（特定非営利活動法人 Collable 代表理事）		
		鑑賞サポート：映画館・映像上映編	平塚千穂子（ユニバーサルシアターCINEMA Chupki TABATA代表）、石田智哉（映画監督、筋ジストロフィーによる電動車いすユーザー）、山田小百合（特定非営利活動法人 Collable 代表理事）		
		鑑賞サポート：舞台芸術編	木ノ下裕一（木ノ下歌舞伎主宰）、多田和代（東京芸術劇場）、山崎有紀子（観賞サポートアドバイザー、きこえない舞台ファン）、山田小百合（特定非営利活動法人 Collable 代表理事）		
		鑑賞サポート：ミュージアム・アートスペース編	原島恵（公益財団法人いわさきちひろ記念事業団 ちひろ美術館・東京、安曇野ちひろ美術館 シニア・アソシエイト、主任学芸員）、白鳥建二（全盲の美術鑑賞者、写真家）、山田小百合（特定非営利活動法人 Collable 代表理事）		
		トークイベント：芸術文化のアクセシビリティの可能性	廣川麻子（NPO法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク 理事長 東京大学先端科学技術研究センター当事者研究分野 ユーザーリサーチャー/特任研究員）、石井健介（ブラインドコミュニケーター）、塩瀬隆之（京都大学総合博物館 准教授）、梶奈生子（東京文化会館 事業企画課長）、山田小百合（特定非営利活動法人 Collable 代表理事）		
6/6～9/2	ハラスメント防止講座	現場実践編 ※1	植松侑子（舞台芸術制作者、上級ハラスメント対策アドバイザー）	7	7,189
		相談対応編 レクチャー	植松侑子（舞台芸術制作者、上級ハラスメント対策アドバイザー）		
		アンコンシャス・バイアス編	栗本敦子（Facilitator's LABO〈えふらぼ〉）、植松侑子（舞台芸術制作者、上級ハラスメント対策アドバイザー）		
		ストレス・マネジメント編	徳政憲和（マイコーピング株式会社 代表取締役社長）、植松侑子（舞台芸術制作者、上級ハラスメント対策アドバイザー）		
		相談対応編 ワークショップ ※1	植松侑子（舞台芸術制作者、上級ハラスメント対策アドバイザー）		
		アサーティブ・コミュニケーション編	福岡里砂（異文化間ファシリテーター、特定非営利活動法人 アサーティブジャパン 理事）、黒澤世莉（演出家、脚本家、アクティングコーチ）、植松侑子（舞台芸術制作者、上級ハラスメント対策アドバイザー）		
8/20～9/4	法務講座	分野別実践編	一般社団法人緊急事態舞台芸術ネットワーク、日本版CNC設立を求める会 / action4cinema、植松侑子（舞台芸術制作者、上級ハラスメント対策アドバイザー）	2	1,086
		フリーランス法、労働法、「働く」に関する法律について	小早川真行（秋葉原法律事務所 弁護士）		
10/9～11/26	社会保障・セルフケア講座	AIとの適切な付き合い方、使い方	中崎尚（アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業 弁護士）	4	2,623
		社会保障制度の基本を知ろう	山下慎一（福岡大学法学部 教授）、桂鷹治（落語家）		
		もしものときにフリーランスが活用できる仕組みを知ろう	横山北斗（NPO法人 Social Change Agency 代表理事、社会福祉士）、桂鷹治（落語家）		
		“雇う”ときに必要な手続きや労務管理を知ろう	正木啓明（東京都社会保険労務士会所属 正木社会保険労務士事務所、特定社会保険労務士）、山口佳子（特定非営利活動法人アルファルファ 代表理事、アートマネージャー）		
11/13～12/19	会計・税務講座	創造活動を続けるために、心と身体のセルフケアを知ろう	高倉理利子（Lilly's Sports Clinic 院長、一般社団法人芸術家のくずり箱NEO 代表理事）、手島将彦（産業カウンセラー、専門学校ミュージック音楽院講師）	3	1,008
		フリーランス編（前編）	伊沢成貴（税理士）		
		フリーランス編（後編）	伊沢成貴（税理士）		
12/16～1/8	国際活動講座	源泉徴収編	飯塚祐亮（税理士）	2	927
		役立つノウハウ編	福井健策（弁護士（日本・ニューヨーク州）／日本大学芸術学部・神戸大学大学院・IU・CAT 客員教授）、上羅尚治（一般社団法人 緊急事態舞台芸術ネットワーク イン・アウトバウンドPTリーダー）、毛利悠子（アーティスト）		
		世界共通の課題を知る～芸術文化と気候変動～	大島広子（舞台美術家、衣裳家、グリーン・シアター・コーディネーター）、ロジャー・マクドナルド（TOTAL ARTS STUDIES プログラム・ディレクター、フェンバーガーハウス館長、多津衛民藝館館長）、堀内奈穂子（NPO法人アーツイニシアティヴトウキョウ[AIT/エイト]）		
1/14～2/21	ファンドレイジング講座	基礎知識編（前編）	山元圭太（合同会社喜代七 代表/株式会社CNC執行役員/NPO法人日本ファンドレイジング協会 副代表理事）	3	1,094
		基礎知識編（後編）	山元圭太（合同会社喜代七 代表/株式会社CNC執行役員/NPO法人日本ファンドレイジング協会 副代表理事）		
		クラウドファンディング編	廣安ゆきみ（READYFOR株式会社 文化部門長）		

開催時期	講座名	講座タイトル	講師等	実施回数	申込者数・動画視聴回数
1/22～2/27	ビジネススキル講座	ビジネスマナー&スキル編	渡辺整（研修講師）	4	1,834
		事業計画とその進め方編	佐藤李青（アーツカウンシル東京 プログラムオフィサー）、磯野玲奈（アートマネージャー、アートコーディネーター）、小仲やすえ（アートマネージャー）		
		セルフブランディング編	菅亮平（美術作家、博士（美術）、広島市立大学芸術学部講師、SLAP 総合ディレクター）		
		SNS 広報入門編	平田麻莉（一般社団法人プロフェッショナル&パラレルキャリア・フリーランス協会 代表理事）		
8/1～2/7	キャパシティビルディング講座	第1回 共感を呼び、支援を引き出すためのヴィジョン・ミッション活用とファンドレイジングの手法を磨く※1 第2回 活動の意義を伝える評価軸を磨く※2 第3回 ロジックモデルを活用し改善・変革していく術を磨く※1 第4回 実践者との対話を通じ活動の推進力を磨く～「表現未満、」という考え方を通じて実現する対話と表現とまちづくり～※2 中間ディスカッション※1 第5回「文化的な権利」を端緒に芸術文化と社会の相関を捉え直す技を磨く～社会における「文化」「芸術」とは？※1 第6回 芸術文化の価値を問い直す力を磨く※2 課題解決／価値創造戦略レポートの最終発表会※1	小川智紀（認定NPO法人STスポット横浜 理事長、社会福祉士）、若林朋子（プロジェクト・コーディネーター、立教大学大学院社会デザイン研究科 特任教授）、広石拓司（エンパブリック代表取締役、ソーシャル・プロジェクト・プロデューサー）、源由理子（明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科 教授）、久保田翠（認定NPO法人クリエイティブサポートレッツ理事長）、中村美帆（青山学院大学総合文化政策学部准教授）、是枝裕和（映画監督）	6	1,754

※1はアーツカウンシル東京にて対面開催

※2はアーツカウンシル東京にて対面開催、一部オンライン同時開催、一部アーカイブ公開あり。

※動画視聴回数は令和7年3月末までの数

18

アーティストの創作環境の整備事業 「START Box」

【事業概要】

実施期間	令和6（2024）年4月～令和7（2025）年3月
実施場所	START Box ササハタハツ 笹塚：渋谷区笹塚二丁目42番都営笹塚二丁目アパート42-15号棟1階 幡ヶ谷：渋谷区幡ヶ谷二丁目52番都営幡ヶ谷二丁目第2アパート52-1号棟1階 START Box お台場 港区台場一丁目5番4号トミンハイム台場五番街4-101
利用時間	9:00～21:00
利用区画	START Box ササハタハツ 笹塚：3区画（各約17㎡）・交流スペース1区画（約17㎡） 幡ヶ谷：3区画（各約15㎡） START Box お台場 1区画（約57㎡）
ジャンル	美術、写真、メディア芸術等のビジュアルアーツ（演劇、舞踊等は除く）
利用件数	START Box ササハタハツ：20件 START Box お台場：2件
主 催	東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

【事業趣旨（目的）】

都営住宅等の空き店舗を活用し、若手アーティストに対し、低廉な料金で創作場所を提供することで、アーティストの継続的な創作活動を支援する。

【実施状況】

東京都との共催事業として令和5（2023）年度から本格実施。令和5（2023）年4月から「START Box ササハタハツ」、令和5（2023）年11月から「START Box お台場」を運用開始。

〈利用期間及びアーティスト（ジャンル）〉

1. START Box ササハタハツ（笹塚）

期間	日数	区画1	区画2	区画3
4/10～6/28	80日間	—	インスタレーション	メディアアート
7/7～9/24	80日間	—	絵画	インスタレーション
4/10～9/24	168日間	絵画	—	—
10/7～12/25	80日間	—	絵画	イラストレーション
1/8～3/28	80日間	—	写真	絵画
10/7～3/28	167日間	絵画	—	—

2. START Box ササハタハツ（幡ヶ谷）

期間	日数	区画1	区画2	区画3
4/10～6/28	80日間	版画	写真	—
7/7～9/24	80日間	絵画	イラストレーション	—
4/10～9/24	168日間	—	—	絵画
10/7～12/25	80日間	絵画	絵画	—
1/8～3/28	80日間	絵画	写真	—
10/7～3/28	167日間	—	—	メディアアート

3. START Box お台場

期間	日数	区画1
4/10～9/24	168日間	ドローイング
10/7～3/28	167日間	絵画

〈地域交流イベント（オープンアトリエ）〉

実施日	会場	来場者数（人）	備考
6/23	START Boxササハタハツ	159	
9/15	START Boxササハタハツ	126	
11/10	START Boxササハタハツ	212	「北浜RUNRURNフェスタ」と協力開催
3/29	START Boxササハタハツ	118	
9/28～9/29	START Boxお台場	62	「ART BAY TOKYO 2024」同時期開催
3/16	START Boxお台場	30	

〈文化イベントへの出展〉

実施期間	イベント名	来場者数（人）	備考
9/3～9/8	START Box EXHIBITION	265	有楽町アートアーバニズム
2/11～2/16	START Box EXHIBITION	319	（YAU）との連携イベント
10/11～10/14	MEET YOUR ART FESTIVAL 2024	—	東京都・MYAF実行委員会主催イベント

19

Tokyo Artist Accelerator Program (TAAP)

【事業概要】

実施期間 令和6（2024）年4月～11月
主 催 東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

○第1期支援アーティスト（10人）

交流会 令和6（2024）年4月6日（土）
 メンタリング 令和6（2024）年4月～11月
 中間報告会 令和6（2024）年7月6日（土）、10月5日（土）
 TAAP Live（成果発表会） 令和6（2024）年11月9日（土）～12日（火）

○第2期支援アーティスト（12人）

募集期間 令和6（2024）年10月16日（水）～令和6（2024）年11月27日（水）
 応募者数 92人 [うち、一次選考通過者19人、本選考通過者12人]

【事業趣旨（目的）】

アーティスト自身によって作品を語るプレゼンテーションに焦点をあて、作品を語る力の向上とコンセプト強化の両面からサポートする。

選考を経た支援アーティストへ、自由度の高い制作支援金を支給するとともに、現代アートの多様なスペシャリストと8か月にわたる継続的なメンタリングを実施し、国内外の現代アート関係者へ向けてスピーチする機会を創出することで、東京を起点とする若手アーティストの国際的な飛躍を支援する。

【実施状況】

令和6（2024）年度は、令和5（2023）年度に決定した第1期支援アーティストの伴走支援を行い、成果発表として「TAAP Live 2024」を開催した。また、第2期支援アーティストの公募・選考を行った。

開催日	会場	プログラム名	内容	入場者数等
4/6	アーツカウンシル東京 5階会議室	交流会	メンター及び選考委員とのメンタリングの方向性の相談と交流	—
7/6		中間報告会	選考委員へ向けて「TAAP Live 2024」を意識したプレゼンテーションを実施し、アドバイスを受ける。	—
10/5				
4月～11月	オンライン	メンタリング	交流会、報告会でのアドバイスを踏まえ、Web面談にてメンターよりアドバイスやネットワーキング・サポートを受ける。	延べ140回
11/9～12	TODA HALL & CONFERENCE TOKYO ホールA	TAAP Live2024	作品について語るプレゼンテーションとワーク・イン・プログレス展示	579人

〈選考委員〉

- ・ 上田杏菜（公益財団法人石橋財団アーティゾン美術館 学芸員）
- ・ 鷹野隆大（写真家、東京造形大学 教授）
- ・ 田口美和（タグチアートコレクション 共同代表、サンパウロ・ピエンナーレ インターナショナルアドバイザリーボードメンバー）
- ・ 細井眞子（TARO NASU ギャラリー ディレクター）
- ・ 山口栄一（一般社団法人アートパワーズジャパン 代表理事、公益社団法人経済同友会 スポーツとアートによる社会の再生委員会 委員長）

〈メンター〉

- ・ 天野太郎（東京オペラシティアートギャラリー チーフキュレーター）
- ・ 栗田大輔（美術批評、女子美術大学准教授）
- ・ 江幡京子（アーティスト）
- ・ 小林真比古（biscuit gallery 代表）
- ・ 藤元由記子（株式会社ブックエンド 代表取締役、NPO法人アート&ソサイエティ研究センター 理事）

第1期支援アーティスト

※五十音順

アーティスト名	ジャンル
あおいうに	平面（絵画）
天草ミオ	平面（絵画）
伊阪終	映像
臼井仁美	立体
佐藤浩一	映像
高野徹	映像
寺田健人	平面（写真等）
MOYAN	平面（絵画）
山内祥太	映像
李和晋	映像

第2期支援アーティスト

※五十音順

アーティスト名	ジャンル
池添俊	映像
折田千秋	平面（絵画）
久保田荻須智弘	立体
窪田望	立体
黒田恭章	平面（染織）
小林颯	映像
近藤智美	平面（絵画）
斎藤英理	映像
司馬宙	映像
日原聖子	平面（絵画）
三野新	平面（写真等）
脇田あおい	平面（絵画）

20

タレンツ・トーキョー2024

【事業概要】

実施期間	令和6（2024）年11月25日（月）～12月1日（日）
実施場所	有楽町朝日スクエア ほか
主催	東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、 タレンツ・トーキョー実行委員会
提携	ベルリン国際映画祭（ベルリナーレ・タレンツ）
協力	ゲーテ・インスティトゥート／東京ドイツ文化センター
参加人数	タレンツ17人、講師（エキスパート）9人

【事業趣旨（目的）】

映画分野における東京からの文化の創造・発信を強化するため、「次世代の巨匠」になる可能性を秘めた「才能（＝Talents、タレンツ）」を育成することを目的に、映画作家やプロデューサーを目指すアジアの若者を東京に招聘して実施。世界で活躍していくためのノウハウや国際的なネットワークを構築する機会を提供する。

【実施状況】

参加希望者の増加に伴い、昨年度と同じく定員17人として実施。国際的に活躍するプロフェッショナルをエキスパート（Main Experts, Master Class Experts, Other Experts）として迎え、レクチャーや企画合評会、エクスカージョンを実施。第一線で活動する専門家の視線に晒されることにより強烈なインスパイアを受ける体験の場となり、タレンツ同士や過去の修生との交流も生まれ、参加者それぞれのネットワークを国際的に広げる機会を提供した。

<参加者>

◇監督

Danech SAN（カンボジア）
YAN Haohao（中国）
YANG Yanxi（中国）
CHAN Tze-woon（香港）
Adriano Rudiman（インドネシア）
HATAKEYAMA Kana（日本）
MURAKAMI Riko（日本）
JANG Jeehye Kay（韓国）
LAU Kok Rui（マレーシア）
Lkhagvadulam PUREV-OCHIR（モンゴル）
Alvin LEE（シンガポール）
François CHANG（台湾）
MAI Huyền Chi（ベトナム）

◇プロデューサー

Annie SONG（中国）
B.M. Anggana（インドネシア）
KOIDE Daiju（日本）
SHEN Ivy Yu-Hua（台湾）

<メイン講師>

Anocha SUWICHAKORNPONG（監督）
Alemberg ANG（プロデューサー）
Isabelle GLACHANT（ワールドセールス）
Nikola JOETZE（ベルリナーレ・タレンツ プログラム・マネージャー）

<マスタークラス講師>

LOU Ye（監督）
Wayne WANG（監督）

<アザー講師>

CHIANG Wei Liang（監督）
LIN Jianjie（監督）
YEO Siew Hua（監督）

21

アートマネジメント人材等海外派遣プログラム

【事業概要】

派遣地および派遣期間

- ①ヴェネツィア・ビエンナーレ、ミラノ、ローマ
令和6（2024）年4月16日（火）～25日（木）
- ②インドネシア・ダンス・フェスティバル（ジャカルタ）
ドラマリーディング・フェスティバル（ジョグジャカルタ）
令和6（2024）年11月2日（土）～10日（日）
- ③CINARS（モントリオール）
令和6（2024）年11月10日（日）～18日（月）

主 催 東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

【事業趣旨（目的）】

将来アーティストと社会をつなぐ役割を担う若手アートマネジメント人材を短期で芸術フェスティバル等に派遣し、国際的な活動の第一歩となるよう、海外の芸術文化関係者のネットワークを作る機会を提供する。また、海外の先駆的な作品や創作現場に直に触れることで、国際的な視点に立った創作の機運醸成を図る。なお、将来的には本事業を通じて東京と各派遣先との連携を深め、東京と海外セクターとのネットワーク構築・強化につなげていく。

【実施状況】

①ヴェネツィア・ビエンナーレ、ミラノ、ローマ派遣

- ・概要 要：令和6（2024）年4月にイタリア・ヴェネツィアで開催する第60回ヴェネツィア・ビエンナーレ国際美術展のヴェルニサージュ（プレ・オープニング）に合わせて派遣。開幕時に集う各国のアート関係者とのネットワークづくりの機会とする。また、ミラノおよびローマではキュレーターとの交流、アーティスト・アトリエ訪問、現代美術館の視察などを行い、海外の先駆的な作品や創作現場に触れることで国際的な視点に立った創作の機運醸成を図る。
- ・募集期間：令和6（2024）年1月26日（金）～2月15日（木）
- ・派遣対象：視覚芸術分野に関わる若手を中心とするキュレーター、ディレクター、アートプロフェッショナル等
- ・応募者数：19人
- ・派遣人数：3人

②インドネシア・ダンス・フェスティバル、ドラマリーディング・フェスティバル派遣

- ・概要 要：インドネシアおよび東南アジア地域における舞台芸術シーンについて知るため、前半はジャカルタで開催されるインドネシア・ダンス・フェスティバルに参加。各国から集まるゲストとの交流を通して、世界のダンス・舞台芸術関係者とのネットワーキングの機会とする。後半はジョグジャカルタに移動し、ドラマリーディング・フェスティバルを視察。また、アーティスト・スタジオや文化施設を訪問し、現地のアーティストやアートワーカーとの対話を通じて、アート・コレクティブの活動やアートシーンの実態について理解する。
- ・募集期間：令和6（2024）年8月1日（木）～29日（木）
- ・派遣対象：舞台芸術分野（演劇、舞踊、音楽等全般）に関わる若手を中心とするプロデューサー、ディレクター、舞台技術者等
- ・応募者数：5人
- ・派遣人数：3人

③CINARS派遣

- ・概要 要：世界最大規模の舞台芸術のための会議・ネットワーキング・ショーケースであるCINARSビエンナーレに派遣。会期中に開催されるショーケースの他、フリッジやブース出展、カンファレンスなど多様なプログラムを視察する。ダンス、演劇など多様なジャンルが一堂に会する場で、プログラム参加および関係者とのミーティングを通して世界規模の舞台芸術に触れる。またモントリオールの芸術文化シーンへの理解を深めるため、電子音楽とメディアアートの祭典MUTEKとシルク・ドゥ・ソレイユの拠点への視察も行う。
- ・募集期間：令和6（2024）年8月1日（木）～29日（木）

- ・派遣対象：舞台芸術分野（演劇、舞踊、音楽等全般）に関わる若手を中心とするプロデューサー、ディレクター、舞台技術者等
- ・応募者数：14人
- ・派遣人数：4人

【派遣事業報告会】

- ・概要：令和6（2024）年度の3か所の派遣先に赴いた派遣参加者の成果を発表する報告会。10人それぞれによる個別プレゼンテーション（成果発表）とインタビュー形式による全体ディスカッションを行い、会場参加者と派遣成果の共有を図った。参加者は、在京外国文化交流機関（英国、ドイツ、イタリア、カナダ・ケベック州等）や芸術文化施設関係者の他、若手アートマネージャーや劇団関係者など多彩な参加者が集まり、本プログラムへの関心の高さが窺えた。ディスカッション終了後には、派遣参加者・アドバイザーと来場者との交流を深めるネットワーキングの時間を設け、積極的に交流を図っていた。
- ・実施日時：令和7（2025）年2月6日（木）18:00～21:00
- ・実施場所：アーツカウンシル東京 会議室
- ・参加者数：約80人

22

伝承のたまてばこ ～多摩伝統文化フェスティバル2024～

【事業概要】

開催日	令和6（2024）年9月28日（土）、29日（日）
開催場所	JR八王子駅北口エリア 西放射線ユーロード、三崎町公園、中町公園、横山町公園、まち・なかギャラリーホール、桑都テラス、網代園・南側カブス蔵、学園都市センター（28日のみ）ほか
主催	公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、八王子市、公益財団法人八王子市学園都市文化ふれあい財団
助成・協力	東京都
協力	公益財団法人立川市地域文化振興財団
後援	立川市、町田市、狛江市、あきる野市、八王子市町会自治会連合会、八王子商工会議所、公益社団法人八王子観光コンベンション協会、八王子市商店会連合会、西放射線ユーロード
協力自治体	武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、東大和市、清瀬市、武蔵村山市、稲城市、西東京市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町
事業協力	八王子織物工業組合、東京造形大学、日本工学院八王子専門学校、大東京信用組合
参加費	無料（人力車体験 1台1,000円、茶会 300円）
参加者数	29,870人（28日9,824人、29日20,046人）

【事業趣旨（目的）】

八王子市をはじめとする多摩地域が保有する地域の文化資源を活用して、まちなかでの演奏会や屋外ステージを舞台にした本格的な公演など、多彩な伝統文化・芸能の魅力発信するフェスティバルを開催する。伝統文化に馴染みがない人々が親しめる工夫を凝らしたプログラムを提供するとともに、伝統文化の新たな鑑賞者の獲得や担い手を育成することにより、多摩地域の伝統文化・芸能を次世代へ継承する。

【開催状況】

開催日	会場	プログラム名	出演・出展・指導等	内容	参加者数（人）
9/28	学園都市センター	学生の“日本舞踊”	日本工学院八王子専門学校 声優・演劇科	長唄 潮来出島	35
	桑都テラス	口上を楽しむ！秋川歌舞伎《あきる野市》	秋川歌舞伎保存会 あきる野座	口上、義太夫「寿式三番叟置浄瑠璃」 長唄雛鶴三番叟	140
	学園都市センター	ダンス×八王子車人形 コラボ企画 車人形と踊ってあそぶラボ！	青木尚哉、八王子車人形 西川古柳座 西川柳玉、坂田尚也、樋笠理子、笠松泰洋、藤舎呂近、山尾麻耶、蛭牟田実里、田中庸介	八王子車人形とコンテンポラリーダンスのコラボ企画	150
	桑都テラス	きょうげんあそび～子供も大人も、おどっちゃえ！～	演劇ネットワークばちばち	きょうげんあそび	145
	学園都市センター	大戸囃子保存会～町田で伝承されていく大戸の響き～《町田市》	大戸囃子保存会	祭囃子（屋台、印幡、昇殿、神田丸、鎌倉、四丁目、子守唄、車切）	60
	学園都市センター	八櫻會祭囃子～粋で鯛背（いなせ）な夏の音～《八王子市》	八櫻會	祭囃子	120
9/29	中町公園	八王子祭囃子連合会～粋で鯛背（いなせ）な夏の音～《八王子市》	八王子祭囃子連合会	祭囃子	130
	桑都テラス	香川舞人形～祭の中の人気者～ 香川良子～篠笛 音色七色～	香川社中（祭囃子・香川舞人形） 香川良子（篠笛）	香川舞人形、雨ふり、夕焼け小焼け	155
	横山町公園	地芝居を楽しむ！秋川歌舞伎 《あきる野市》	秋川歌舞伎保存会 あきる野の座	仮名手本忠臣蔵 三段目 足利館 松の間 刃傷の場	130
	桑都テラス	学生の“津軽三味線”	勝又悠匠	こきりこ節、十三の砂山、黒石よされ節、 EL SoL、ケルト音楽、津軽あいや節、 津軽じょんから節、曲弾き	135

開催日	会場	プログラム名	出演・出展・指導等	内容	参加者数 (人)
9/29	中町公園	立川羽三囃子連～立川羽衣町の心意気～《立川市》	立川羽三囃子連	祭囃子（屋台、鎌倉、国固、四丁目、羽衣）	140
	横山町公園	学生の“邦楽”～狛江高校箏曲部～《狛江市》	東京都立狛江高等学校 箏曲部	箏のための組曲、千本桜	60
	西放射線ユーロード、横山町公園	八王子千人連～心浮かれるぞめきのリズム～《八王子市》	八王子千人連	阿波おどり	お練り300 舞台 60
9/28、 29	9/28 学園都市センター・9/29 横山町公園	八王子車人形・薩摩派説経節～魂宿る車人形～《八王子市》	八王子車人形 西川古柳座、説経節の会	日高川入相花王 天田堤より渡し場の段	190
	9/28 学園都市センター・9/29 網代園南側カフス蔵	多摩織の技と心～蔵の中で織物を楽しむ～《八王子市》	八王子織物工業組合	八王子織物の展示	212
	西放射線ユーロード	華やかな衣装でお目見え～人力車「お練り」巡行～	9/28 八王子芸妓衆、9/29 秋川歌舞伎保存会 あきる野座、八王子芸妓衆	お練り	880
	桑都テラス	茶会～街なかで日本のおもてなし～	東京都立大学茶道研究会	椅子に座ったままのお茶会(立礼)体験	119
	9/28 学園都市センター・9/29 中町公園	八王子芸妓衆の華と粋～艶やかにおもてなし～《八王子市》	八王子芸妓衆 めぐみ、あやめ、若葉、小太郎、葉月、成華、ふく弥、てる葉、すずめ、まゆ乃	八王子の四季(秋・冬)、秋の七草、ストトン節、獅子頭	390
	9/28 学園都市センター・9/29 西放射線ユーロード、網代園南側カフス蔵近く	音響彫刻『Kinon』の旅～音の鳴るひろば in たまてばこ～	永井朋生（打楽器奏者、作曲家）	様々な楽器を自由に演奏する	902
		昔も今も子供の遊び	八王子お手玉の会、レクボラNo.1	お手玉、お手玉作り、八王子のお手玉歌「おさらい」、独楽、けん玉	
	まち・なかギャラリーホール	影絵〈写し絵〉～江戸時代のアニメーション～《八王子市》	東京造形大学大学院 Hachioji 影絵プロジェクト 日与津十子、シューヘイ	八王子影絵奇譚ー不思議なお椀2024	200
	9/28 学園都市センター・9/29 西放射線ユーロード・網代園南側カフス蔵近く	織物体験～昔と今とが織りなす世界～	八王子織物工業組合	八王子市で作られた手織機を使った機織り体験	176
	西放射線ユーロード、黒堀通りほか	人力車乗車体験～歴史の面影を探す街めぐり～	人力屋坂福、岡崎屋惣次郎	街めぐり	85
	ユーロード、総合案内所		—		21,538 ※
	桑都テラス		—		3,418
合計					29,870

※まちなかでの観覧者含む

23

東京大茶会2024

【事業概要】

- 開催日 令和6（2024）年10月19日（土）・20日（日）、26日（土）・27日（日）
- 開催場所 江戸東京たてもの園、浜離宮恩賜庭園
- 主催 東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
- 共催 公益財団法人東京都公園協会（浜離宮恩賜庭園開催のみ）
- 後援 小金井市、小金井市商工会（江戸東京たてもの園開催のみ）
中央区（浜離宮恩賜庭園開催のみ）
- 特別協力 公益財団法人東京都歴史文化財団 江戸東京たてもの園、
東京都茶道会（江戸東京たてもの園開催のみ）
東京都華道茶道連盟、東京都高等学校文化連盟茶道部門（浜離宮恩賜庭園開催のみ）
- 来場者数 15,344人

【事業趣旨（目的）】

様々な流派による茶道プログラム、日本の伝統文化を楽しめる体験プログラムやパフォーマンスを実施するなど、誰でも気軽に参加できる大規模な茶会を開催することにより、伝統ある茶文化を広く都民に普及し、また、東京を訪れる観光客に、「お茶の文化」とそれを育んできた「江戸・東京の文化」を紹介する。

【開催状況】

開催日	会場	プログラム・体験者数（人）		参加料（円）	イベント・参加者数（人）		出店	来場者数（人）		
10/19,20	江戸東京たてもの園	茶席	高橋是清邸	223	800	パフォーマンス	312	小金井市商工会	6,622	
			西川家別邸 ※	228						
			川野商店	144						
			万徳旅館	228						
		英語で楽しむ茶席		164						500
		野点 ※		403						
		子供と楽しむ茶席		225						
計		1,615	—							
10/26,27	浜離宮恩賜庭園	茶席	中島の御茶屋	304	800	パフォーマンス	567	東京都公園協会	8,722	
			芳梅亭 ※	195						
		野点 ※		1,226		伝統文化体験プログラム【華道】	121			
		高校生野点		347						
		英語で楽しむ野点		431						
計		2,503	—	計	688					
合計		4,118	—	合計	1,000	合計	15,344			

※一部手話通訳付きプログラムとして実施（利用者数：48人）

24

神楽坂まち舞台・大江戸めぐり2024

【事業概要】

開催日	令和6（2024）年5月18日（土）、19日（日）
開催場所	神楽坂エリア（毘沙門天善國寺、赤城神社、矢来能楽堂、白銀公園、神楽坂通りエリア内路上ほか）
主催	公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、特定非営利活動法人粋なまちづくり倶楽部
助成・協力	東京都
共催	新宿区
後援	一般社団法人新宿観光振興協会
協力	東京神楽坂組合、毘沙門天善國寺、赤城神社、観世九阜会・矢来能楽堂、漱石山房記念館、東京理科大学、株式会社粋まち、神楽坂通り商店会、セッションハウス、一般社団法人雅楽協会、THEGLEE、SEION TOKYO、江戸東京ガイドの会、光照寺、圓福寺、あずさ監査法人、第一勧業信用組合 神楽坂支店、EPSホールディングス、初台ウェルネスラボ、森のつみ木広場、熊谷組、ロングランプランニング、オフィスヤマグチ、マインド
参加費	無料
参加者数	約34,171人

【事業趣旨（目的）】

神楽坂エリア一帯を地域の文化資源として活用しつつ、伝統芸能に馴染みのない初心者や若年層、外国人（観光客、在住者）にも気軽に参加してもらえる構成と内容で伝統芸能フェスティバルを開催し、日本の伝統芸能や文化に親しむ端緒とする。

【開催状況】

開催日	プログラム名	会場	出演者	参加者数 (人)
5/18	神楽坂楽座～講釈場	毘沙門天善國寺 境内	神田松麻呂（講談）、玉川奈々福、沢村まみ（浪曲）、神田織音（講談）、竹本越若、鶴澤津賀佳（義太夫節）	4,000
	毘沙門天で“お座敷ライブ”	毘沙門天善國寺 書院	神楽坂芸者衆、藤山大樹（手妻）、柳亭小燕枝（落語）	80
	毘沙門天・夜会	毘沙門天善國寺 境内	三増れ紋（江戸曲独楽）、久保田晶子（薩摩琵琶）、小湊昭尚、田嶋謙一、田野村聡、吉越瑛山（尺八）×マドモアゼル・シネマ（コンテンポラリーダンス）、ロバート キャンベル（ゲスト）、シリル コビーニ（司会）	700
	子ども広場	毘沙門天善國寺 境内	—	430
	ことほぎライブ	赤城神社 神楽殿	市山幸、市山扇雄右、若柳元秀（日本舞踊）、西川古柳座（八王子車人形）×鶴賀伊勢吉、鶴賀伊勢一郎、鶴賀伊勢好（新内節）、藤倉千穂（囃子）、鳥羽屋里タ（司会）	1,840
	芸能道しるべ	矢来能楽堂	観世九阜会（能）、常磐津和英太夫ほか（常磐津節）、清元成美太夫ほか（清元節）、ロバート キャンベル（ゲスト）	275
	神楽坂路上界限 新内流し	神楽坂路上	鶴賀若狭一門（新内節）	880
	神楽坂路上界限 城端曳山祭〈庵唄〉	神楽坂路上	宝槌会（城端庵唄）	580
5/19	神楽坂楽座～講釈場	毘沙門天善國寺 境内	藤高りえ子（筑前琵琶）、一龍斎貞鏡（講談）東家一太郎、東家美（浪曲）、宝井琴凌（講談）	3,960
	神遊びライブ	赤城神社 境内	KODACHI〜木立〜（胡弓、ピアノ&シンセサイザー）、邦楽ニ.〇（ギター、尺八、箏、三味線）	1,200
	赤城神社 夕暮れライブ	赤城神社 神楽殿	丸一仙翁社中（江戸太神楽）、中井智弥（二十五弦箏）、長唄/旬風会（三味線、囃子）、シリル コビーニ（司会）	860
	神楽坂芸能めぐり 街角ライブ	志満金前	NADESHIKO J ENSEMBLE（尺八、箏）、チリカラ伍（邦楽囃子）、セ三味ストリート（津軽三味線パフォーマンズ）	4,700
		神楽坂上交差点前	上條充（江戸系あやつり人形）、雅楽/バサラ（雅楽）、小山豊（津軽三味線）×小湊昭尚（尺八）×秋吉沙羅（笛）×大多和正樹（和太鼓）	5,945
	神楽坂路上界限 新内流し	神楽坂路上	鶴賀若狭一門（新内節）	792
	神楽坂路上界限 城端曳山祭〈庵唄〉	神楽坂路上	宝槌会（城端庵唄）	880
	神楽坂タイムスリップ スタンプラリー／歴史ガイド	毘沙門天善國寺ほか	—	5,193
	子ども広場	白銀公園	渋谷画劇団（紙芝居）、上條充（江戸系あやつり人形）	1,760
	弾いてみよう！日本の楽器	SEION TOKYO	—	96

25

六本木アートナイト2024

【事業概要】

テ ー マ	「都市とアートとミライのお祭り」
開 催 期 間	令和6（2024）年9月27日（金）～29日（日） ※開催日以降の長期展示プログラムあり
開 催 場 所	六本木ヒルズ、森美術館、東京ミッドタウン、サントリー美術館、21_21 DESIGN SIGHT、国立新美術館、六本木商店街、その他六本木地区の協力施設や公共スペース
主 催	東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、港区、六本木アートナイト実行委員会【国立新美術館、サントリー美術館、東京ミッドタウン、21_21 DESIGN SIGHT、森美術館、森ビル、六本木商店街振興組合（五十音順）】
RAN Focus助成	台湾文化部
助 成	公益財団法人大林財団
後 援	台北駐日経済文化代表処台湾文化センター、観光庁、経済産業省、内閣府知的財産戦略推進事務局、今井町親睦会、東京ミッドタウン町会、西麻布霞町町会、日ヶ窪親和会、龍土町会、六本木材木町町会、六本木町会、六本木ヒルズ自治会、六本木“Art&Designの街”推進会議、テレビ朝日
メディア協賛	Amazon Manga、グランドハイアット東京
エリア協賛	サントリーウイスキー響
協 賛	飯田電機工業株式会社、株式会社東京タカラ商会、株式会社クオラス、株式会社シルバーアイ、株式会社コングレ、ピーディーシー株式会社、株式会社メディアデプト、株式会社あいわず、アットホーム株式会社、株式会社アルタイル、株式会社イースト、株式会社エスエス、株式会社オリコム、株式会社共立、株式会社グリーンディスプレイ、株式会社ケイ・ファクトリー、株式会社シアターワークショップ、ジーク株式会社、株式会社ジールアソシエイツ、有限会社笑遊堂、シンテイ警備株式会社、CINRA,Inc.、西武造園株式会社、セーフィー株式会社、ソルト・グループ、大成株式会社、株式会社つむら工芸、T S P太陽株式会社、株式会社ディンプル、株式会社テンナイン・コミュニケーション、株式会社ドッグ・クリエイティブ、株式会社トランジットジェネラルオフィス、中村展設株式会社、株式会社ノット、株式会社フジエクスプレス、富士フィルムイメージングシステムズ株式会社、株式会社フライアウト企画、株式会社ブランコ、株式会社ホットスケープ
プログラムサポート	株式会社タカショーデジテック
運 営 協 力	六本木安全安心パトロール隊、六本木をきれいにする会、六本木クリーンアップ
協 力	株式会社シネ・フォーカス
協力ホテル	グランドハイアット東京
入 場 料	無料（但し、一部のプログラムおよび美術館企画展は有料）
鑑 賞 者 数	3日間にわたる全作品の延べ鑑賞者総数 約68万人

【事業趣旨（目的）】

様々な文化施設や商業施設が集積する六本木のまちを舞台に、多様な作品を点在させ、アートとまちを一体化して大都市東京におけるまちづくりの先駆的なモデルを創出することを目的とする「アートの饗宴」。

【開催状況】

【広域プログラム】

会場	プログラム名		アーティスト名
エリア横断プログラム	RAN Picks	ボンギリングー ひかりの花のバレードー	高橋匡太
	六本木アートナイトスイッチ2024		スイッチ総研
国立新美術館 1Fアトリウム	RAN Picks	無題ーインクのリズム ※	ジェニファー・ウェン・マ
六本木ヒルズアリーナ	オープニングセレモニー		ー
	RAN Picks	エフェメラルコレクション	アトリエ シス
	RAN Picks / RAN Focus	沈黙の島ー新たなる楽園ー	メイメイダンス

会場	プログラム名		アーティスト名
六本木ヒルズアリーナ	RAN Focus	スイカ姉妹 六本木降臨！	ウォーターメロン・シスターズ（西瓜姉妹）
		RAN Focus [Taiwan] スペシャル・トーク いま台湾アートが熱い理由（ワケ）	ユエン・グァンミン（袁廣鳴）、ウー・ダークン（吳達坤）、チェン・アジ（陳怡潔）、片岡真実
		RAN Focus [Taiwan] 特別上映会《沈黙の島―新たな楽園―》	リン・ジャフォン（林佳鋒）、近藤健一
	オープンコール・プロジェクト 採択作品	GA・GA・GA ライブパフォーマンス	GA・GA・GA
		KinGyo24	吉田亜希
六本木ヒルズ ウェストウォーク2F	RAN Picks / RAN Focus	豊穣の宝石 - Reflection ※	ツァイ&ヨシカワ
	平山プロダクション ※		平山亮・平山匠
東京ミッドタウン プラザ1F	RAN Picks / RAN Focus	モスモ	チェン・ブー（陳普）
東京ミッドタウン ガレリアB1F	あおぎつね ※		久保寛子
イグノボール1F	RAN Focus	ウォーターメロン・ラブ	ウォーターメロン・シスターズ（西瓜姉妹）
イグノボール2F		光るガジュマルの木の下で	シン・チー（辛綺）
第3サンビル1F		環	ジャン・ファンユー（張方禹）
ジオットハウス1F		日常戦争	ユエン・グァンミン（袁廣鳴）
ラビロス六本木	オープンコール・プロジェクト	Slapstick	三塚新司
六本木交差点	採択作品	呼吸する時計塔	藤村憲之

※は長期展示プログラム

【各館プログラム・同時開催プログラム】

会場	プログラム名		アーティスト名
六本木ヒルズアリーナ	六本木ヒルズプログラム	六本木丘電磁盆踊り	エレクトロニコス・ファンタスティコス！
		ヒッチハイカー季節	アオイツキ&上野雄次
六本木ヒルズ 66プラザ		王震 土竟	王震 土竟（荒内佑＋千葉広樹）
六本木ヒルズ ノースタワー		Link	Hajime Kinoko
六本木ヒルズ ノースタワー屋根下		いっしょに「搬入プロジェクト」	悪魔のしるし
六本木ヒルズ ノースタワーアートボード		半ブラグド	新種のImmigrationsB
六本木ヒルズ ヒルズカフェ/スペース		ARS URBANA	志津野雷
六本木ヒルズ ヒルズカフェ/スペース		六本木の花	杉謙太郎
東京シティビュー（六本木ヒルズ森タワー52F）		東京シティビュー開館延長	—
森美術館（六本木ヒルズ森タワー53F）		ルイズ・ブルジョワ展：地獄から帰ってきたところ 言っとくけど、素晴らしかったわ	—
東京ミッドタウン プラザB1F	東京ミッドタウンプログラム	TOKYO MIDTOWN AWARD 2024 FINALIST EXHIBITION ※	—
東京ミッドタウン ガレリア1F、2F		あおぎつね サテライト ※	久保寛子
東京ミッドタウン ガレリア2F		多摩美術大学 TUB 連携プログラム「everyday tactics 2024」※	高橋美乃里
東京ミッドタウン プラザ1F「キャノピー・スクエア」		六本木未来会議アイデア実現プロジェクト #21 ROPPONGI STREET THEATER #06 Performance 01	蓮沼執太フィル
東京ミッドタウン プラザ1F		DESIGN & ART WALL #TOKYO MIDTOWN AWARD ※	丹羽優太
東京ミッドタウン プラザ1Fほか		ドーナツサンド・ステーション ラヂオ ※	金子未弥、山口正樹ほか
東京ミッドタウン プラザ1F 彫刻作品「妙夢」		六本木未来会議アイデア実現プロジェクト #21 ROPPONGI STREET THEATER #06 Performance 02	蓮沼執太チーム
サントリー美術館 展示室	サントリー美術館プログラム	没後300年記念 英一蝶 一風流才子、浮き世を写す	—
サントリー美術館 6Fホール		講談「柳沢昇進録 浅妻船」	神田松麻呂
サントリー美術館 1Fレクチャールーム		デジタルコンテンツで楽しむ美術館鑑賞体験	—
21_21 DESIGN SIGHT ギャラリー1&2	21_21 DESIGN SIGHT プログラム	ゴミうんち展	—
21_21 DESIGN SIGHT ギャラリー3		六本木六軒：ミケーレ・デ・ルッキの6つの家	—
国立新美術館、六本木内各所	国立新美術館プログラム	フィラー	小寺創太
国立新美術館 企画展示室1E		記憶の冒険	田名網敬一

会場	プログラム名	アーティスト名
麻布消防署仮庁舎建設用地（旧麻布警察署跡地）	六本木商店街プログラム	In Your Dream ※
		Let us see what you see ※
		カオスな仲間たちと夜更かし
		麻布・六本木絵すごろく
六本木商店街エリア		街路灯展覧会
東京ミッドタウン ミッドタウン・タワー 5F 東京ミッドタウン・デザインハブ	同時開催プログラム	東京ミッドタウン・デザインハブ第110回企画展「ROOTS OF FUTURE 過去を探って、未来を見つける」
東京ミッドタウン ガレリア1F ISETAN SALONE		< Don't you know ? > 福井に世界が認めた3人がいるのを知っていますか？
国立新美術館 3F 講堂、研修室		インター・カレッジ・アニメーション・フェスティバル 2024 (ICAF2024)
国立新美術館 公募展示室 1A,1B,2A,2B,3A,3B、野外展示場 A,B		公募展 第87回 新制作展
国立新美術館 公募展示室 1C,1D,2C,2D、野外展示場 C,D		公募展 第79回 行動展
六本木ヒルズ 大屋根プラザ	協賛プログラム	HIBIKI art lounge 響 JAPANESE HARMONY うつろい重なる、美しき自然。24 Sekki -24 Solar Terms-
六本木ヒルズ 毛利庭園		～和の屋外照明を再定義する～ 「yomosugara」 designed by Tangent

※は長期展示プログラム

【その他】

- ・ インクルーシブ・アート・プログラム
- ・ 外国語ガイドツアー
- ・ 大学連携プログラム
- 六本木アートナイト2024×慶應義塾大学アート・センター「都市のカルチュラル・ナラティヴ」
- 慶應義塾ミュージアム・コモンズ共同プログラム
- ・ 六本木をきれいにする会×六本木クリーンアップ アートナイトスペシャル2024
- ・ 参加ギャラリー19施設、参加店舗43店舗

26

東京芸術祭2024

【事業概要】

開催期間 令和6（2024）年9月15日（日）～ 9月29日（日）
開催場所 東京芸術劇場、GLOBAL RING THEATRE 〈池袋西口公園野外劇場〉
主催 東京芸術祭実行委員会〔公益財団法人東京都歴史文化財団（東京芸術劇場・アーツカウンシル東京）、東京都〕、独立行政法人日本芸術文化振興会、文化庁

来場・参加者：39,066人

* 来場・参加者数は関連企画等を含めた総数

オンラインリーチ数：17,647リーチ*

* オンラインリーチ数はオンライン視聴者と映像再生数を積算した数値

【事業趣旨（目的）】

東京の多彩で奥深い芸術文化を通して世界とつながることを目指し、東京・池袋エリアを中心に開催している。2024年度は、「トランジット・ナウ～寄り道しよう、舞台の世界へ～」をテーマに据え、舞台芸術の祭典に誰もが気軽に参加できるための場を創出。演劇、ダンスをはじめとする舞台芸術の上演や配信を行う「東京芸術祭プログラム」と、未来の文化芸術のための人材育成事業「東京芸術祭ファーム」の二本柱で展開した。

【開催状況】

〈東京芸術祭 直轄プログラム〉

開催日	プログラム名	会場	アーティスト	来場・参加者数	視聴数（回）
9/19～22	円盤に乗る派『仮想的な失調』	東京芸術劇場 シアターウエスト	演出：カゲヤマ気象台*、蜂巢もも（グループ・野原） 脚本：カゲヤマ気象台* 出演：辻村優子、鶴田理紗（白昼夢）、橋本清（ブルーノプロデュース/y/n）、畠山峻*（PEOPLE 太）、日和下駄* * = 円盤に乗る派プロジェクトチーム	853	—
9/19～29	東京芸術祭ひろば	東京芸術劇場 ロワー広場	グラフィックデザイン：中西要介（STUDIO PT.）、根津小春 空間デザイン：合同会社 デザインムジカ ワークショップデザイン：阿部健一、いけだとも実	21,600	—
	東京芸術祭ひろば - トランジット キッチン	東京芸術劇場 劇場前広場	グラフィックデザイン：中西要介（STUDIO PT.）、根津小春 什器設計：吉田あさぎ アーティスト：asamicro + 山中芽衣、北川結（モモンガ・コンプレックス）／山本愛子／Tommo／宮川亜弓 + COCOROTUS（山中世史、川端絵見）	4,652	10,674
9/20～28	託児型ワークショップ『こどもあそびシアター』	東京芸術劇場 アトリエウエスト	ディレクション：牛島光太郎 制作：一般社団法人あひるタイガ社	82	—
9/21～22	コンドルズ・野外パフォーマンス『Let's Turn The Table』	GLOBAL RING THEATRE 〈池袋西口公園野外劇場〉	構成・振付・演出：近藤良平 出演：コンドルズ（石淵聡、オクダサトシ、香取直登、鎌倉道彦、スズキ拓朗、橋爪利博、藤田善宏、安田有吾、山本光二郎、近藤良平）、植田美妃、上田園乃、粕谷美緒、齋藤萌々子、塚谷珠紀、島田由紀穂、篠原陽、原亜由子、吉田瞳来、ほか公募出演者	1,858	748
9/23,29	かぞくアートクラブ	東京芸術劇場 アトリエウエスト	ディレクション：YORIKO 先生：スズキ拓朗、安田有吾、牛島光太郎、YORIKO 制作：一般社団法人あひるタイガ社	68	—
9/23	円盤に乗る派×東京芸術祭シンポジウム『それって私たちのだけの課題にしていける？』	東京芸術劇場 シアターウエスト	登壇者：岡田利規（チェルフィッチュ）／今井桃子、狩野瑞樹、木村友哉、徐永行、西崎達磨、濱野ゆき子、渡邊結衣（ザジ・ズー）／中尾幸志郎（散策者）／カゲヤマ気象台、日和下駄（円盤に乗る派）／半澤裕彦、加藤七穂（東京芸術祭） 企画・制作：日和下駄、半澤裕彦、加藤七穂	54	—

〈東京芸術祭 芸劇オータムセクション〉

開催日	プログラム名	会場	アーティスト	来場・参加者数	視聴数(回)
9/15~29	東京芸術劇場 Presents 木ノ下歌舞伎『三人吉三郎初賞』	東京芸術劇場 プレイハウス	作：河竹黙阿弥 監修・補綴：木ノ下裕一 演出：杉原邦生 [KUNIO] 出演：田中俊介、須賀健太、坂口涼太郎／藤野涼子、小日向星一、深沢萌華、武谷公雄、高山のえみ、山口航太、武居卓、田中佑弥、緑川史絵 川平慈英／緒川たまき、眞島秀和 スウィング：佐藤俊彦、藤松祥子	5,295	—
9/20~29	チェルフィッチュ×藤倉大 with アンサンブル・ノマド『リビングルームのメタモルフォーシス』	東京芸術劇場 シアターイースト	作・演出：岡田利規 作曲：藤倉大 出演：青柳いつみ、朝倉千恵子、川崎麻里子、椎橋綾那、矢澤誠、渡邊まな実 演奏：アンサンブル・ノマド	1,536	—

〈東京芸術祭 協力事業〉

開催日	プログラム名	会場	アーティスト	来場・参加者数	視聴数(回)
9/19~29	EPAD Re LIVE THEATER in Tokyo ~ 時を越える舞台映像の世界 ~	東京芸術劇場 アトリエイースト・ロワー広場	上映作品：劇団転形劇場『小町風伝』、劇団レクラム舎『人類館』、転位・21『漂流家族』、劇団 夢の遊眠社『野獣降臨』、劇団3〇〇『ゲゲゲの怪獣魔が時に揺れるブランコ』、慧星'86『十一人の少年』、岸田事務所+楽天団『糸地獄 1990』、第三エロチカ『新宿八犬伝 第一巻一犬の誕生』、劇団離風霊船『ゴジラ』	320	—
9/29	ネクスト・クリエイション・プログラム 中高生のためのクリエイティブ CAMP 2024 ゲゲキャン Dance Performance『キャンパ場で作るカレーはどこにもない味がする』	東京芸術劇場 シアターウエスト	出演：公募による12~18歳（阿部真夢、石井水葉、石山天空、うた、小野百合子、神谷青子、川原山菜瑚、菊池乃衣、黒田梨路、栞原瑚香、東風谷汐珠、篠田萌々子、清水しずく、須磨日子、富田玉葵、藤戸野絵、MEITO） 演出・振付：碓井菜央、藤村港平 美術・衣装：ひびのこづえ 音楽：小野龍一	442	—

〈東京芸術祭ファーム ラボ〉

開催日	プログラム名	会場	アーティスト	来場・参加者数	視聴数(回)
8/25~9/30	Asian Performing Arts Camp	オンライン／東京芸術劇場 ギャラリー2 ほか	参加者：キム・ナミョン [ソウル (韓国)]、李漢廷 (リー・ホンティン・マイケル) [香港]、リー・リム [メトロマニラ (フィリピン)]、長田ボンシリ・アリサ [東京]、サキ・ウバデアエ [ニューデリー (インド)]	5	—
7/11~10/3	制作アシスタント	オンライン／東京芸術劇場 ギャラリー2 ほか	参加者：藤崎悠、井上みなみ	2	—
8/7~12/18	ファーム編集室 アシスタントライター	オンライン／東京芸術劇場 ギャラリー2 ほか	参加者：今宿美悠、柳原実和	2	—
9/10~29	ファーム ラボ ビジター	東京芸術劇場 ギャラリー2	—	9	—
9/25	東京芸術祭ファーム 2024 ラボ 公開レクチャー 「創作の環境をアップデートするために。今こそ『構造』の話をしよう〜信田さよ子氏を迎えて〜」	東京芸術劇場 ギャラリー2	講師：信田さよ子 モデレーター：竹中香子、田村かのこ	51	5,936
9/28	Asian Performing Arts Camp 最終プレゼンテーション	東京芸術劇場 ギャラリー2	登壇者：Asian Performing Arts Camp 参加者 モデレーター (Asian Performing Arts Camp ファシリテーター)：竹中香子 [東京・パリ (フランス)]、田村かのこ [東京]	67	—
9/29	東京芸術祭ファーム 2024 ラボ シンポジウム 『どうすれば私たちは違ったまま一緒にいられるのか?』	東京芸術劇場 ギャラリー2	登壇者：マーティン・デネワル、リバー・リン、岡田利規、ファリッド・ラクン (ルアンパバ) モデレーター：田村かのこ	49	289

〈東京芸術祭ファームスクール〉

開催日	プログラム名	会場	アーティスト	来場・参加者数	視聴数(回)
8/1~9/30	東京芸術祭ファームスクール×有楽町アートアーバニズム YAU「ファーストライン」	YAU STUDIO／東京芸術劇場 ロワー広場ほか	ファシリテーター：藤井さゆり、藤原顕太、武田知也 コーディネーター：佐藤瞳、関あゆみ	16	—
9/21~22	東京芸術祭ファームスクール×有楽町アートアーバニズム YAU「ファーストライン」、公開イベントスクールトークサロン	東京芸術祭ひろば (東京芸術劇場 ロワー広場)	スクールトークサロン①「コンドルズ」 ゲスト：近藤良平 (コンドルズ 主宰／振付家・ダンサー)、石淵聡 (ダンサー) ファシリテーター：藤原顕太 (一般社団法人ベンチ) スクールトークサロン②「木ノ下歌舞伎」 ゲスト：木ノ下裕一 (木ノ下歌舞伎 主宰) ファシリテーター：藤原顕太 (一般社団法人ベンチ)	30	—

27

Shibuya StreetDance Week 2024

【事業概要】

開催日	令和6（2024）年11月23日（土・祝）
開催場所	代々木公園
主催	公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、 Shibuya StreetDance Week 実行委員会（渋谷区商店会連合会、渋谷道玄坂商店街振興組合、一般社団法人渋谷未来デザイン、東急株式会社、株式会社パルコ）
共催	渋谷区
助成・協力	東京都
後援	公益財団法人東京都公園協会、渋谷区教育委員会、一般財団法人渋谷区観光協会、東京商工会議所渋谷支部、商店街振興組合原宿表参道櫛会
協賛	APPLEBUM
協力	En Dance Studio、DANCE WORKS
企画・制作	株式会社パルコ、ファイブメディット株式会社
制作協力	株式会社LAST TRAIN GETTER
広報	株式会社アネックス
参加費	無料
来場者数	23,700人

【事業趣旨（目的）】

表現者（ダンサー）、参加者（オーディエンス）、舞台（ステージ）をつなぎ、幅広い客層に支持される新しい芸術文化として、ストリートダンスのポジショニングを確立し、ストリートダンサーの聖地である渋谷からストリートダンスの魅力や本質的な価値を国内外へ発信し、活力に溢れたまちをつくる。

【開催状況】

開催日	プログラム名	出演者
11/3	(プレプログラム) DANCE WITH music WORKSHOP & AUDITION 会場：En Dance Studio	講師：UNO、Macoto
11/16	(プレプログラム) "As You Are" ALL STYLES BATTLE 会場：DANCE WORKS	審査員：MIHO、GEN ROC、TONY MC：MC JOKI DJ：MINOYAMA、SACHIO
11/23	RAINBOW STAGE	参加団体：Zutto Dance Studio、TRIBAL DANCE COMPANY、渋谷ユナイテッドダンスクラブ、T-CROWN DANCE COMPANY、DanceStudio IN-SENCE、SOCIAL WORKEEERZ、ANGEL DANCE COMPANY、Shibuya eggman STAFF DANCER's、日本工学院専門学校、LOVE JUNX、Capoeira Batuque Japão、art space SARA Dance Studio、JEMAYA studio、TSUMUGU+、DANCE WORKS、En Dance Studio、VAW栄光ハイスクール、Shibuya eggman Pick Up "ReoCity" ゲストダンサー：GRAYSOURCE、ARIYA、HOUSE OF ALIENS、dip BATTLES
	SSDW CONTEST	出場校：埼玉県立久喜工業高等学校、目黒学院高等学校、東京都立青山高等学校、品川エトワール女子高等学校、東京都立杉並高等学校、埼玉県立坂戸高等学校、白鷗女子高等学校、宝仙学園高等学校女子部、東京都立清瀬高等学校、神奈川県立市ヶ尾高等学校 審査員：JUN、Maasa Ishihara、Yuta Nakamura MC：MC USK
	DANCE WITH music BATTLE PARK "Competare" ALL STYLES BATTLE	REIKO、UNO、Maasa Ishihara、Macoto、Yasmin、一般参加者29名 審査員：KENTO、RIRIKA、Yasmin ゲストショーケース：CHIP CHOP MC：MC JOKI DJ：DJ Suthoom、\$hun a.k.a Luigi
	CHILL OUT SPACE	インクルーシブDANCE WORKSHOP 講師：Toshiya SGSD 協力：筑波技術大学ダンスサークル Xcrew おやこでおどろろ WORKSHOP 講師：MAA FAMILY NEW STYLE HUSTLE WORKSHOP 講師：Zabu&Eri HIPHOP WORKSHOP 講師：Yusei DJ TIME PlnO、YO-SIN、BAN MC：コロケッツ（コロール+KETZ） フォトスポット 新井文月

28

TOKYO FORWARD 2025 文化プログラム

ろう者と聴者が遭遇する舞台作品

『黙るな 動け 呼吸しろ』 公開ワークショップ

【事業概要】

実施日	①令和6（2024）年12月8日（日） ②令和7（2025）年2月6日（木）
実施場所	①東京藝術大学 芸術未来研究場 ②東京文化会館 大会議室
主催	東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、国立大学法人東京藝術大学
参加料	無料
参加者数	①18人 ②24人

【事業趣旨（目的）】

令和7（2025）年に開催される世界陸上・デフリンピックに向けた3つのアートプロジェクト「TOKYO FORWARD 2025 文化プログラム」の1つとして“ろう者とろう文化に対する社会的認知”と“ろう者と聴者が互いに共通理解を図ること”を目的とした舞台を創作する。協働制作の一モデルとして制作過程を記録し、広く発信していく。今年度はその準備年として制作過程を共有する公開ワークショップを2度実施した。

【実施状況】

開催日	会場	プログラム名	ファシリテーター等	参加者数（人）
12/8	東京藝術大学 芸術未来研究場	聴者の街を想像する ワークショップ	長島確（ドラマトウルク）、牧原依里（構成・演出）、 日比野克彦（総合監修）、雫境（ドラマトウルク）、 井川丹（音楽）、小野龍一（音楽）	18
2/6	東京文化会館 大会議室	ろう者の街を想像する ワークショップ	牧原依里（構成・演出）、長島確（ドラマトウルク）、 日比野克彦（総合監修）、島地保武（演出・出演）、 雫境（ドラマトウルク）、原田愛（舞台美術）	24

29 TOKYO FORWARD 2025 文化プログラム 「TOKYO わっしょい」 プレイベント

【事業趣旨（目的）】

東京の芸術文化を国内外に広く発信するとともに、2025年に開催される世界陸上・デフリンピックの機運醸成を芸術文化面から高めていくことを目的に、東京ならではの独自性や多様性を追求しながら、誰もが芸術文化の魅力に触れることができる取組として、令和7年度に「祭り」をテーマとしたイベントを開催する。

令和7年度のプログラム実施に向けて、令和6年度は実施のための調整やPR等を行う。

主 催 東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

【開催状況】

開催日	会場	プログラム名	アーティスト名	内容	入場者数 (人)
9/14	東京ドームシティ ラクーアガーデンステージ	「TOKYO わっしょい」 プレイベント	MC（司会進行）：林家たい平 出演：松本源之助社中、東京高円寺阿波おどり 天翔連	世界陸上1年前イベント「東京2025世界陸上 1 Year to Go!」にて、「TOKYO わっしょい」の開催を周知するプレイベントを実施。 MC林家たい平による「TOKYO わっしょい」開催発表、松本源之助社中による「江戸の里神楽」、東京高円寺阿波おどり 天翔連による「阿波踊り」を披露。	146

30

キッズ伝統芸能体験

【事業概要】

実施期間	令和6（2024）年9月22日（日・祝）～令和7（2025）年3月28日（金）
主 催	東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、公益社団法人日本芸能実演家団体協議会〔芸団協〕
企画制作・運営	公益社団法人日本芸能実演家団体協議会〔芸団協〕
制作協力	公益社団法人能楽協会、公益社団法人日本舞踊協会、公益社団法人日本三曲協会、一般社団法人長唄協会
共 催	公益財団法人新宿未来創造財団、公益財団法人立川市地域文化振興財団、公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団、東村山市教育委員会、公益財団法人武蔵野文化生涯学習事業団
協 賛	独立行政法人日本芸術文化振興会
後 援	新宿区、台東区、立川市教育委員会
協 力	公益財団法人梅若会、公益財団法人日本伝統文化振興財団
参 加 費	スタンダードプログラム15,000円（稽古16回、リハーサル・発表会） ユースプログラム15,000円（稽古10回、リハーサル・発表会） ※他に教材費・楽器のレンタル料等の実費負担あり
参加申込者数	849人
参加者数	305人
発表会観覧者数	1,517人

【事業趣旨（目的）】

伝統芸能のプロの実演家が稽古にふさわしい場所で、子供たちに直接、定期的かつ継続的に指導を行うことで、伝統芸能の世界が培ってきた礼儀作法、厳しさなどの文化環境を子供たちが自然と身につけられるような学びの場をつくる。あわせて、子供たちに、その成果を舞台上で発表する機会を提供することによって、目的意識を持って学ぶ大切さを知ってもらう。さらに、本格的な伝統芸能体験を通して、世界の中の日本人としての意識と感性を涵養することで、子供たちばかりでなく、家庭内での伝統芸能に対する興味・関心を高め、伝統芸能を次世代へ継承し、東京の文化的魅力を向上させる。

【実施状況】

1 スタンダードプログラム

ジャンル	コース	稽古場所	稽古日	指導者	参加者数（人）
能楽	謡・仕舞 （金春流）	梅若能楽学院会館	9/30, 10/7,21,28, 11/11,18,25, 12/2,9,16, 1/20,27, 2/3,19, 3/3,10	辻井八郎、村岡聖美、柏崎真由子、林美佐	19
	狂言 （和泉流）			野村万之丞、野村拳之介、河野佑紀、石井康太、山下浩一郎、野村真之介	19
長唄	三味線 〔東村山〕	東村山市立中央公民館	11/10, 12/1,8,15,22, 1/5,12,19,26, 2/2,9,23, 3/2,9,16,23	杵家弥七、東音 岩田喜美子、吉住小十秀、今藤美知央、今藤政音、松永和佐比奈、芳村伊十治郎、杵屋栄日陽、東音 野呂美貴、杵屋五三吉都、東音 西野朋子、杵屋五章 ほか	18
	三味線 〔渋谷〕	杵家会館	11/10,17, 12/1,8,15, 1/5,12,19,26, 2/2,9,23, 3/2,9,16,23		21
	囃子（篠笛） 〔調布〕	調布市文化会館 たづくり	11/10,17,24, 12/1,15,22, 1/12,19,26, 2/2,9,23, 3/2,9,16,23	鳳聲千晴、藤舎理生 ほか	15
	囃子（篠笛） 〔新宿〕	芸能花伝舎	11/10,17, 12/1,8,15,22, 1/12,19,26, 2/2,9,23, 3/2,9,16,23		15
	囃子（小鼓）			望月庸子、望月太左衛、梅屋巴、望月天津之ほか	18

ジャンル	コース	稽古場所	稽古日	指導者	参加者数（人）
三曲	箏曲 （山田流） 〔立川〕	たましんRISURUホール	10/20,27, 11/3,10,17, 12/1,8,15,22, 1/12,19, 2/2,9,23, 3/2,23	上原真佐輝、伊藤ちひろ、新井来由賀、森田博代、 富田華鳳賀	22
	箏曲 （生田流） 〔武蔵野〕	武蔵野市民文化会館	9/29, 10/6,20, 11/17,24, 12/22, 1/5,19,26, 2/2,16,23, 3/2,9,16,23	福田栄香、青野雅楽浪、大嶋敦子、吉川雅楽巴里、 白橋操悠、石本かおり	23
	箏曲 （生田流） 〔新宿〕	新宿区立大久保 スポーツプラザ	10/20,27, 11/10,17, 12/1,8,22, 1/12,19,26, 2/2,9,23, 3/9,16,23	福田栄香、平野裕子、久野木史恵、花岡操聖、 平野雅寿草、深海あいみ	23
	尺八	芸能花伝舎	10/20,27, 11/10,17, 12/1,8,22, 1/12,19,26, 2/2,9,23, 3/9,16,23	舩田路山、樋口景山	12
日本舞踊	日本舞踊 （女子）	芸能花伝舎	11/17,24, 12/1,8,15,22, 1/19,26, 2/2,9,16,23, 3/2,9,16,23	花柳秀衛、花柳吉史加、西川扇重郎、花柳智寿彦、 藤間鶴薫、坂東映司、藤間聖衣暁、花柳九州光、 花柳梨道、藤蔭慧	25
	日本舞踊 （男子）				12
合計					242

2 ユースプログラム

ジャンル	コース	稽古場所	稽古日	指導者	参加者数（人）
長唄	三味線	芸能花伝舎	1/12,19,26, 2/2,9,23, 3/2,9,16,23	杵家弥七、東音 岩田喜美子、吉住小十秀、今藤 美知央、今藤政音、松永和佐比奈、芳村伊十治郎、 杵屋栄日陽、東音 野呂美貴、杵屋五三吉都、杵 屋五三吉都、東音 西野朋子、杵屋五章 ほか	24
三曲	箏曲 （山田流）	新宿区立大久保 スポーツプラザ	12/22, 1/12,19,26, 2/2,9,23, 3/9,16,23	上原真佐輝、田中奈央一、奥山益勢、小室旺士	26
日本舞踊	日本舞踊	芸能花伝舎	1/19,26, 2/2,9,16,23, 3/2,9,16,23	坂東映司、藤間聖衣暁、花柳九州光、花柳梨道、 藤蔭慧	13
合計					63

3 発表会

ジャンル	コース	日程	会場	観覧者数（人）
能楽	謡・仕舞（金春流）、狂言（和泉流）	3/22	国立能楽堂	346
長唄・ 日本舞踊Ⅰ	三味線〔東村山〕〔渋谷〕〔ユース〕、囃子（篠笛）〔調布〕〔新宿〕、 囃子（小鼓）、日本舞踊A・Bクラス	3/27	浅草公会堂	608
三曲・ 日本舞踊Ⅱ	箏曲（山田流）〔立川〕、〔ユース〕、箏曲（生田流）〔武蔵野〕〔新 宿〕、尺八、日本舞踊Cクラス・〔ユース〕	3/28	浅草公会堂	563
合計				1,517

31

大人のための伝統文化・芸能体験事業

【事業概要】

実施日	令和6（2024）年9月22日（日・祝）、11月30日（土）、12月14日（土）、令和7（2025）年1月18日（土）
実施場所	足立区竹の塚地域学習センター、玉川区民会館「玉川せせらぎホール」、宝生能楽堂、たましんRISURUホール
主催	東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、公益社団法人日本芸能実演家団体協議会〔芸団協〕
共催	足立区（9月22日実施分）、世田谷区（11月30日実施分）、立川市（1月18日実施分）
後援	公益財団法人立川市地域文化振興財団（1月18日実施分）
協力	講談協会（1月18日実施分）
広報協力	TOKYO FM
参加費	無料（事前申込制）
申込者数	1,253人
参加者数	524人

【事業趣旨（目的）】

伝統文化・芸能の魅力を様々な方が再認識する仕組みを整えるとともに、その担い手となる団体および若手実演家等を積極的に活用し、活躍の場を創出することで、伝統文化・芸能を次世代に継承する。

【実施状況】

実施日	会場	トーク	体験	鑑賞	参加者数 【申込者数】 (人)
9/22	足立区竹の塚地域学習センター	[出演] 大藤茂風（古流茂風会家元、一般社団法人帝国華道院副理事長） 市山松扇（日本舞踊市山流七世家元、公益社団法人日本舞踊協会理事） [司会進行] 住吉美紀 （内容）日本舞踊や生け花との出会いや志すきっかけのほか、その魅力や楽しみ方、お稽古などについてのトーク *手話通訳付き	●いけばな 大藤茂風ほか9名 いけばなの歴史・お花の扱い・鉢・剣山の使い方・水揚げの方法など/実際にお花を生けてみる/お花・道具のしまい方など ●日本舞踊 市山松扇ほか2名 実演・礼儀作法・所作・立ち居振る舞い・扇子の使い方 *手話通訳付き	●日本舞踊 （あやめ解説） 『あやめ』市山幸 地方（大和楽連中）： 唄：大和美稚枝・大和礼あやめ 三味線：大和櫻笙・大和華笙 箏：中川敏裕 （多摩川解説） 『多摩川』市山松扇 地方（長唄）： 唄：杵屋正則・杵屋巳津二朗 三味線：杵屋五吉郎・今藤龍十郎 *解説は手話通訳付き	80 【308】 *手話通訳の利用者数はうち2
11/30	玉川区民会館「玉川せせらぎホール」	[出演] 小野真龍（一般社団法人雅楽協会代表理事、天王寺楽所雅亮会理事） [司会進行] 住吉美紀 （内容）雅楽との出会いや志すきっかけのほか、その魅力や楽しみ方、お稽古などについてのトーク	●管絃 額綱拓也ほか7名 管絃解説・実演・楽器紹介・打物練習～体験 ●舞楽 三浦元則ほか3名 舞楽解説・実演・舞の体験	●雅楽 （越殿楽解説） 『平調 越殿楽（ひょうじょう えてんらく）』 羯鼓（かっこ）：青木総喜 太鼓：國本淑恵 鉦鼓（しょうこ）：南菜央美 琵琶：伊崎善之 箏：中村香奈子 笙：東田はる奈 篳篥（ひちりき）：柏木理 笛：額綱拓也 『抜頭（ばとう）』 （抜頭解説） 舞人：三浦元則 三ノ鼓：中村香奈子 太鼓：額綱拓也 鉦鼓：南菜央美 箏：東田はる奈・青木総喜 篳篥：國本淑恵・柏木理 笛：伊崎善之・岩崎達也	90 【278】

実施日	会場	トーク	体験	鑑賞	参加者数 【申込者数】 (人)
12/14	宝生能楽堂	[出演] 友枝雄人（能楽師シテ方喜多流） 成田達志（能楽師小鼓方幸流） [司会進行] ユージ （内容）能楽との出会いや志す ぎっかけのほか、その魅力や楽 しみ方、お稽古などについての トーク	●小鼓：成田達志 実演・楽器解説・構え方打ち方・譜面に 沿って体験 ●大鼓：大倉慶乃助 実演・楽器解説・構え方打ち方・譜面に 沿って体験 ●太鼓：小寺真佐人 実演・楽器解説・構え方打ち方・譜面に 沿って体験 *体験終了後、本舞台で講師と共に合奏	●能『鶴（ぬえ）』 シテ：友枝雄人 ワキ：大日方寛 アイ：野村万之丞 太鼓：小寺真佐人 大鼓：大倉慶乃助 小鼓：成田達志 笛：栗林祐輔 後見：栗谷浩之・友枝真也 地謡：内田成信・金子敬一郎・栗谷充雄・ 佐々木多門・佐藤寛泰・佐藤陽	298 【413】
1/18	たましん RISURU ホール	[出演] 神田山緑（講師） 丸一 小助・小助（太神楽曲芸師） [司会進行] ユージ （内容）講談や太神楽曲芸との 出会いや志すぎっかけのほか、 その魅力や楽しみ方、お稽古な どについてのトーク	●講談 神田山緑ほか3名 解説・「那須与一 扇の的」台本と張扇を 配布し、実演を交えながら反復稽古～希 望者は高座に上がり発表（台本・張扇は 持帰り） ●太神楽曲芸 丸一 小助・小助 太神楽曲芸の解説・実演を交えながら傘 回し・クワなどの体験と道具見学等	●太神楽曲芸 丸一 小助・小助 『傘回し・五階茶碗・曲撥（きょくばち）』 ●講談 神田山緑 『徂徠豆腐（そらいどうふ）』	56 【254】

32

子供のための伝統文化・芸能体験事業

【事業概要】

実施期間	令和6（2024）年5月～令和7（2025）年2月
実施場所	東京都内の小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校（小学部、中学部、高等部）および各種学校として認可された外国人学校
主 催	公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、公益社団法人日本芸能実演家団体協議会 [芸団協]
助成・協力	東京都
参加者数	5,557人
実施校数	60校

【事業趣旨（目的）】

子供たちが日本の伝統文化・芸能に触れ、日本の文化の価値に対する正しい理解を深めるとともに、多様な文化に対する幅広い知識を育めるよう、プロの実演家や職人を講師とする体験・鑑賞プログラムを、学校と連携した取組として実施する。

【実施状況】

実施日	学校名	内容	実施団体	参加者数（人）
5/13	板橋区立三園小学校	雅楽	一般社団法人伶楽舎	88
5/30	八丈町立大賀郷小学校	狂言（能楽）	公益社団法人能楽協会	104
6/11	葛飾区立末広小学校	箏（こ）	公益社団法人日本三曲協会	65
6/14	江戸川区立北小岩小学校	和妻（演芸）	公益社団法人落語芸術協会	48
6/14・28	台東区立蔵前小学校	紙切り（演芸）	一般社団法人落語協会	136
6/18	足立区立洲江第一小学校	雅楽	一般社団法人伶楽舎	89
6/27	府中市立若松小学校	歌舞伎音楽	特定非営利活動法人日本音楽集団	105
7/1	北区立西浮間小学校	三味線	清元協会	113
7/3	旭出学園（特別支援学校）	和楽器いろいろ	特定非営利活動法人日本音楽集団	20
7/3	東京都立大塚ろう学校城東分教室	紙切り（演芸）	公益社団法人落語芸術協会	29
7/9	墨田区立柳島小学校	箏（こ）	公益社団法人日本三曲協会	72
7/11	八王子市立松枝小学校	八王子車人形（地域の芸能）	八王子車人形 西川古柳座	46
7/12	東京都立八王子北高等学校	落語（演芸）	公益社団法人落語芸術協会	589
7/16	練馬区立光が丘夏の雲小学校	日本舞踊	公益社団法人日本舞踊協会	89
7/17	東京都立大森高等学校（定時制課程）	紙切り（演芸）	一般社団法人落語協会	25
8/27	目黒区立第七中学校	東京手描友禅（伝統工芸）	東京都工芸染色協同組合	92
8/30	目黒区立月光原小学校	雅楽	一般社団法人伶楽舎	64
9/5	足立区立江北小学校	紙切り（演芸）	公益社団法人落語芸術協会	120
9/6	東京都立葛飾ろう学校	日本舞踊	公益社団法人日本舞踊協会	25
9/6	中央区立月島第二小学校	紙切り（演芸）	一般社団法人落語協会	140
9/10	中野区立武蔵台小学校	三味線	公益社団法人日本小唄連盟	106
9/11	大田区立東蒲小学校	落語（演芸）	公益社団法人落語芸術協会	66
9/25	江戸川区立二之江第二小学校	和楽器いろいろ	公益社団法人日本三曲協会	68
9/27	あきる野市立南秋留小学校	和楽器いろいろ	特定非営利活動法人日本音楽集団	73
10/7	港区立筈小学校	落語（演芸）	一般社団法人落語協会	80
10/17	調布市立柏野小学校	落語（演芸）	公益社団法人落語芸術協会	88
10/21・31	東京都立紅葉川高等学校	謡・仕舞（能楽）	公益社団法人能楽協会	88
10/21	青ヶ島村立青ヶ島中学校	日本舞踊	公益社団法人日本舞踊協会	3
10/24	世田谷区立芦花中学校	狂言（能楽）	公益社団法人能楽協会	115
10/25	神田女学園高等学校	落語（演芸）	公益社団法人落語芸術協会	140
10/28	青梅市立第六小学校	和妻（演芸）	公益社団法人落語芸術協会	88
11/6	学校法人長沼スクール東京日本語学校	和妻（演芸）	公益社団法人落語芸術協会	51
11/15	東京都立東久留米特別支援学校	和楽器いろいろ	特定非営利活動法人日本音楽集団	50
11/18	狛江市立狛江第一小学校	歌舞伎音楽	一般社団法人長唄協会	145
11/19	葛飾区立東柴又小学校	落語（演芸）	一般社団法人落語協会	54
11/22	八丈町立三根小学校	狂言（能楽）	公益社団法人能楽協会	51
11/28	小金井市立小金井第三小学校	狂言（能楽）	公益社団法人能楽協会	160
11/28	葛飾区立道上小学校	和楽器いろいろ	公益社団法人日本三曲協会	100
12/3	練馬区立豊玉東小学校	謡・仕舞（能楽）	公益社団法人能楽協会	59
12/6	豊島区池袋第一小学校	謡・仕舞（能楽）	公益社団法人能楽協会	43
12/9	東京都立大塚ろう学校	江戸木版画（伝統工芸）	株式会社高橋工房	14
12/12	昭島市立昭中学校	狂言（能楽）	公益社団法人能楽協会	350
12/13	多摩市立南鶴牧小学校	雅楽	一般社団法人伶楽舎	75

実施日	学校名	内容	実施団体	参加者数（人）
12/13	世田谷区立中町小学校	落語（演芸）	公益社団法人落語芸術協会	91
12/17	国分寺市立第二小学校	謡・仕舞（能楽）	公益社団法人能楽協会	140
12/19	町田市立山崎小学校	狂言（能楽）	公益社団法人能楽協会	51
12/23	東京都立大山高等学校（定時制課程）	三味線	清元協会	28
1/15	杉並区立杉並第六小学校	箏（こ）	公益社団法人日本三曲協会	56
1/16	新宿区立落合第六小学校	落語（演芸）	一般社団法人落語協会	49
1/21	瑞穂町立瑞穂第三小学校	箏（こ）	公益社団法人日本三曲協会	60
1/22	三鷹市立羽沢小学校	歌舞伎音楽	一般社団法人長唄協会	61
1/28	府中市立府中第四中学校	雅楽	一般社団法人伶楽舎	42
1/30	台東区立根岸小学校	箏（こ）	公益社団法人日本三曲協会	108
1/30	西東京市立芝久保小学校	落語（演芸）	公益社団法人落語芸術協会	75
1/31	清瀬市立清瀬第三中学校	謡・仕舞（能楽）	公益社団法人能楽協会	139
2/12	東京都立武蔵野北高等学校	雅楽	一般社団法人伶楽舎	240
2/12	品川区立御殿山小学校	江戸表具（伝統工芸）	石井三太夫表具店	26
2/17	港区立御成門小学校	糸あやつり（地域の芸能）	公益財団法人江戸糸あやつり人形結城座	89
2/17	八王子市立第五小学校	八王子車人形（地域の芸能）	八王子車人形 西川古柳座	83
2/18	小平市立小平第一小学校	落語（演芸）	公益社団法人落語芸術協会	93
合計				5,557

2/6 杉並区立荻窪中学校 歌舞伎音楽 一般社団法人長唄協会 ※雪のため中止
 — 東京都立豊島高等学校 落語（演芸） 公益社団法人落語芸術協会 ※学校側より辞退

33

パフォーマンスキッズ・トーキョー

【実施概要】

実施期間	令和6（2024）年4月28日（日）～令和7（2025）年2月24日（月・祝）
実施会場	ホール5か所（野方区民ホール、あうるすぽっと（豊島区立舞台芸術交流センター）、S&Dたまぐーセンター（青梅市文化交流センター）、武蔵村山市民会館、秋川キララホール）、 公立小中学校21校（うち特別支援学級6校、特別支援学校3校）、 児童養護施設3か所
主催	公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、特定非営利活動法人 芸術家と子どもたち
共催	野方区民ホール指定管理者（野方区民ホール開催のみ） 公益財団法人としま未来文化財団、豊島区（あうるすぽっと開催のみ） 青梅市教育委員会（S&Dたまぐーセンター開催のみ） 武蔵村山市民会館（指定管理者：株式会社ケイミックスパブリックビジネス）、武蔵村山市教育委員会（武蔵村山市民会館開催のみ） 秋川キララホール（秋川キララホール開催のみ）
助成・協力	東京都
参加費	無料（子供の参加、公演観覧いずれも）
子供参加者数	1,120人
観覧者数	8,917人

【事業趣旨（目的）】

子供たちの創造性・自主性・コミュニケーション能力の向上、身体を使ったプレゼンテーション能力の向上、プロのアーティストとの触れ合い・キャリア教育を目的とし、また、ホールを拠点にした地域活性化、本事業をより多くの可能性を持って必要とする子供たちへのアプローチを行う。

【実施状況】

令和6年度パフォーマンスキッズ・トーキョー 実施一覧(学校／ホール／児童養護施設)

会場名		アーティスト	開催日	日数	対象学年	参加者数(人)	発表公演タイトル	発表日	観覧者数(人)
学校	中央区立常盤小学校	横山彰乃（ダンサー・振付家）	9/19,10/17,30,11/7,11,13,21,27,29,30	10	5年生2クラス	49	『～土の中から摩天楼まで～ 往古来今ダンス』	11/29,30	500
	大田区立調布大塚小学校	青木尚哉（振付家・ダンサー）	7/8,9/4,9,17,18,25,10/2,8,9,12	10	6年生2クラス	71	『MICCHI yukigaya 71 大塚-2024-』	10/12	358
	中野区立谷戸小学校	小暮香帆（ダンサー・振付家）	10/28,11/11,18,25,12/2,12,19,20,21	9	6年生2クラス	74	『Let's Dance ～夢を描いて～』	12/20,21	600
	豊島区立さくら小学校	森下真樹（振付家・ダンサー）	7/18,9/10,18,10/3,4,10,11,17,18,19	10	6年生2クラス	49	『踊るぜ！ 歓びは』	10/19	1,050
	北区立なでしこ小学校	中村蓉（振付家・ダンサー）	9/4,19,10/7,21,29,11/5,8,14,15,16	10	特別支援学級1～6年生	16	『ぼくらは食べ物探検隊』	11/15,16	920
	板橋区立高島第二小学校	東野祥子（振付家・ダンサー）	7/10,9/20,10/4,9,17,29,11/5,12,15,16	10	特別支援学級1～6年生	33	『孫悟空（そんごくう） 一未来への旅ー』	11/15,16	550
	足立区東伊興小学校	田畑真希（振付家・ダンサー）	10/22,29,11/5,26,12/3,10,20,24	8	4年生3クラス	104	『かがやく☆からだから』	12/24	100
	葛飾区立渋江小学校	北尾亘（振付家・ダンサー・俳優）	10/23,11/6,8,20,22,26,29,12/3,5,6,7	11	6年生1クラス	33	『リメンバー・ミー』	12/6,7	450
	八王子市立長房小学校	渡辺麻依（演出家・俳優）	9/17,10/1,8,15,22,29,11/5,7,8,9	10	特別支援学級1～6年生	45	『かげバ！～青い月とかげの国～』	11/8,9	320
	三鷹市立高山小学校	アオキ裕基（ダンサー・振付家）	12/10,12,1/10,14,16,18	6	特別支援学級3～6年生	9	『ざっぶーん！ ようこそ、わか竹の海へ！』	1/18	20
	昭島市立田中小学校	康本雅子（ダンサー・振付家）	10/28,11/11,18,12/5,12,19,24,1/15,17,18	10	特別支援学級1～6年生	33	『ブレーメンの音楽隊』	1/18	540
	調布市立第三小学校	井田亜彩実（振付家・ダンサー）	9/30,10/4,11,25,29,11/1,5,13,14,15,16	11	3年生3クラス	104	『イロトリドリにあれ！ ～多摩川とわたしたちの学習日記～』	11/14,15,16	400
	町田市立小山田南小学校	鈴木春香（振付家・ダンサー）	7/11,9/6,12,13,19,24,26,10/3,4,6	10	6年生3クラス	92	『Panta Rhei：万物流転～遊ぶように廻ってはみ出る細胞ワールド～』	10/6	1,000
	日野市立日野第七小学校	井田亜彩実（振付家・ダンサー）	7/28,27,9/2,9,17,24,25,27,28	9	4年生3クラス	90	『さあ、それぞれの世界へ』	9/28	80
	あきる野市立東秋留小学校	アオキ裕基（ダンサー・振付家）	5/30,6/6,7,11,14,21,26,27	8	5年生2クラス	71	『カゾクアイ』	6/27	50
	西東京市立田無第一中学校	セレノグラフィカ（ダンスカンパニー）	12/3,4,10,1/9,22,23,2/3,13,14	9	特別支援学級中学1～3年生	45	『舞いあがれ！ とともに』	2/14	460
	東京都立小金井特別支援学校	康本雅子（ダンサー・振付家）	9/20,10/2,8,22,11/1,12,20,26,28,30	10	小学部4年生	24	『おほしさまかいて！』	11/26,30	263
	杉並区立清美養護学校	田畑真希（振付家・ダンサー）	11/11,12/6,13,1/10,17,24,28,29,2/1	9	中学部3年生	16	『大輪の花 ～清美の集大成～』	1/29,2/1	125
	東京都立八王子南特別支援学校	鈴木ユキオ（振付家・ダンサー）	11/6,13,20,27,12/4,18,1/15,20,22	9	高等部1年生	37	『旅するカラダ』	1/22	54
合計				179	合計	995	合計 7,840		

会場名		アーティスト	開催日	日数	対象学年	参加者数 (人)	発表公演タイトル	発表日	観覧者数 (人)
学 校 / 島しょ 部	新島村立式根島小学校	川合ロン（振付家・ダンサー）	7/4,9/3,4,10,11,17,18,19,25,26,27,29	12	小学5・6年生	6	『インフィニティ toward Tomorrow』	9/29	100
	青ヶ島村立青ヶ島小中学校	井田亜彩実（振付家・ダンサー）	7/9,9/3,4,5,6,10,11,12,13,21,22	11	小学1～6年生 中学2～3年生	6 3	『島の海はきれいだじょ！～碧・蒼・青～』	9/22	60
	合計			23	合計		15	合計	

会場名		アーティスト	開催日	日数	対象学年	参加者数 (人)	発表公演タイトル	発表日	観覧者数 (人)	
ホール	野方区民ホール	井田亜彩実（振付家・ダンサー）	6/15,16,22,23,7/6,7,15,19,20,21	10	小学3年生～ 中学3年生	17	『まいにちのカケラ、おどっておしえて？』	7/21	147	
	あうるすぽっと	浅井信好（振付家・ダンサー）	7/29,30,31,8/5,6,7,15,16,17,18※	10	小学3年生～ 中学1年生	16	『ちぐはぐの庭』	8/18	116	
	S&Dたまぐーセンター	小暮香帆（ダンサー・振付家）	1/18,19,25,26,2/8,9,11,22,23,24	10	小学2年生～ 小学5年生	15	『冒険のはじめ方』	2/24	141	
	武蔵村山市民会館	東野祥子（振付家・ダンサー）	6/1,2,8,9,15,16,23,28,29,30	10	小学2年生～ 小学6年生	18	『宇宙船地球号に乗って』	6/30	166	
	秋川キララホール	森下真樹（振付家・ダンサー）	8/1,2,6,7,8,9,17,23,24,25	10	小学3年生～ 高校1年生	22	『ベートーヴェンを踊れ！』	8/25	207	
合計				50	合計	88	合計			777

※8/16は台風のためワークショップ中止

会場名		アーティスト	開催日	日数	対象学年	参加者数 (人)	発表公演タイトル	発表日	観覧者数 (人)	
児童 養護 施設	広尾フレンズ(渋谷区)	小暮香帆 (ダンサー・振付家)	4/28,5/19,6/9,7/7,8/17,9/15,10/12,20	8	年中～中学1年生	6	『Birthday Party』	10/20	70	
	星美ホーム(北区)	田畑真希 (振付家・ダンサー)	7/14,27,8/24,9/28,10/26,11/23,12/27,1/25,2/8	10	年少・年中・年長	10	『カラフル☆バレード♪♪♪』	2/8	20	
	クリスマス・ヴィレッジ(足立区)	康本雅子 (振付家・ダンサー)	7/22,9/21,10/14,11/24,12/5,8	6	小学5年生～高校2年生	6	『力を合わせて十一人十一色』	12/8	50	
合計				24	合計	22	合計			140

34

ネクスト・クリエイション・プログラム こどもファッションプロジェクト

【事業概要】

開催期間	令和6（2024）年7月～12月 令和6（2024）年12月1日（日）ファッションショー
開催場所	文化服装学院、東京都現代美術館・講堂、SABFA、東京都パラスポーツトレーニングセンター、ヒロコシノ本社、東京都庁
主 催	東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
特別協力	株式会社ヒロコシノ
運営協力	文化服装学院
協 賛	宇仁繊維株式会社、株式会社カトープレジャーグループ、クロスプラス株式会社、サンコロナ小田株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社資生堂、助野株式会社、専門学校東京ビジュアルアーツ・アカデミー、TTC株式会社、パナソニック エンターテインメント&コミュニケーション株式会社、ヒロコシノインターナショナル株式会社、株式会社フジオフードグループ本社、株式会社ベベ、株式会社ボンマックス、ムーンバット株式会社
参 加 費	無料
参加申込者数	プログラム：197人／ファッションショー申込者数：570人
参加者数	プログラム：93人／ファッションショー来場者数：497人

【事業趣旨（目的）】

子供たちが自らの興味関心がある芸術文化について、より深くより高いレベルで学ぶことを目的に、ファッションデザイナー・コシノヒロコの監修により、小学生から18歳までの子供たちがファッションショーをつくりあげる。洋服のデザインやスタイリング、演出、モデルなどの体験を通して、身近なファッションや洋服を題材に子供たちが楽しみながら創造性を育む。

【開催状況】

開催日	会場	コース名	講師名	内容	参加者数（人）
7/26,8/2,11/2,12/1,12/15	文化服装学院、ヒロコシノ本社、東京都現代美術館・講堂	0.ファッションアカデミー	コシノヒロコ（デザイナー）、小篠ゆま（クリエイティブディレクター）	子供自身が「つくってみたい服」をテーマに、子供サイズ（130cm・140cm）の洋服を仕上げるためのデザインを行う。素材選びや装飾などを子供自身が担当し、デザインの基本を学ぶ。出来上がった洋服はファッションショーで披露。	10
9/7,10/5,11/16,11/30,12/1,12/15	ヒロコシノ本社、東京都パラスポーツトレーニングセンター、文化服装学院、東京都現代美術館・講堂	1.演出・進行	半田誠（イベントプロデューサー）	プロの仕事を見ながら、モデルオーディションの立ち合いや、リハーサルとファッションショー当日の運営を体験。	4
10/5,10/20,11/30,12/1,12/15	東京都庁、SABFA、文化服装学院、東京都現代美術館・講堂	2.スチールカメラ	ZIGEN（写真家）	モデルのまとう洋服をいかに魅力的に見せるか、そしてランウェイを歩くモデルをいかに美しく撮影するか、プロの指導を得ながら学ぶ。	6
7/26,8/2,10/5,11/2,11/16,11/30,12/1,12/15	東京都庁、文化服装学院、ヒロコシノ本社、東京都パラスポーツトレーニングセンター、東京都現代美術館・講堂	3.動画撮影・編集	桑野徹（映像ディレクター）	ファッションアカデミーの講座から始まり、全体オリエンテーションやモデルオーディション、コーディネート、ウォーキングレッスン、リハーサルを経てショーの本番まで、プロの指導のもとメイキング動画を撮影。	3
10/5,11/2,11/23,11/24,11/30,12/1,12/15	東京都庁、ヒロコシノ本社、文化服装学院、東京都現代美術館・講堂	4.スタイリスト	藤崎コウイチ（スタイリスト）	モデルオーディションにも参加し、コーディネートでは、洋服だけでなくアクセサリーや雑貨など、プロのスタイリストがどのようにファッションショー向けのスタイルをつくり上げていくかを学ぶ。	2
10/5,10/20,11/30,12/1,12/15	東京都庁、SABFA、文化服装学院、東京都現代美術館・講堂	5.ヘアメイク	鈴木節子（ヘアメイクアップアーティスト）、原田忠（資生堂トップヘアメイクアップアーティスト）	プロのヘアメイクアーティストの指導のもと、ファッションショー当日のヘアメイクデザインを考える。	15
7/26,8/2,10/5,11/2,11/16,11/30,12/1,12/15	東京都庁、文化服装学院、ヒロコシノ本社、東京都パラスポーツトレーニングセンター、東京都現代美術館・講堂	6.ファッションジャーナリスト	福田京子（ファッションジャーナリスト）	ファッションアカデミーの参加者や講師への取材、ファッションショー準備から本番までのレポートや参加者へのインタビューなどを行う。執筆した記事は公式ウェブサイトで公開。	2

開催日	会場	コース名	講師名	内容	参加者数 (人)
10/5,11/2, 11/16,11/23, 11/24,11/30, 12/1,12/15	東京都庁、ヒロコシノ本社、東京都バスポートレーニングセンター、文化服装学院、東京都現代美術館・講堂	7. モデル	清水沙也佳（モデル・DJ、ウォーキング講師）、松川エミリア（モデル）	オーディションによる選考を経て出演。事前に、美しい姿勢や歩き方などについて現役モデルによるレッスンを受け、本番に臨む。	51

35

ネクスト・クリエイション・プログラム キッズユースオープンキャンパス

【事業概要】

開催日	令和6（2024）年8月8日（木）、9月29日（日）
開催場所	東京藝術大学 上野キャンパス、多摩美術大学 八王子キャンパス
主催	東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、国立大学法人東京藝術大学、学校法人多摩美術大学
参加費	無料
参加申込者数	東京藝術大学（1024人）、多摩美術大学（735人）
参加者数	東京藝術大学（445人（同伴者含む751名））、多摩美術大学（161人）

【事業趣旨（目的）】

子供たち一人一人が自らの興味関心に応じた芸術文化分野への理解や経験を一層深めるために、芸術系大学の教授などが講師となり、つくる・表現する・思考する楽しさを実感できる機会を提供する。

【開催状況】

開催日	会場	プログラム名	講師	内容	参加者数 (人)
8/8	東京藝術大学 上野キャンパス	1. プラカード！プラカード！～絵画を着よう 街に出よう～	宮本武典（准教授）、飛田正浩（ファッションデザイナー）	今の気持ちや気分、時代や社会について思うことを色や形に変換して、Tシャツとキャンパスにシルクスクリーンで刷る。	24
		2. 地金からつくる金属のアクセサリ	岩田広己（教授）、志村和彦（教授）、中安麗（テクニカルインストラクター）、松本真実（教育研究助手）、熊坂美友（教育研究助手）、瀧澤花織（教育研究助手）、鎌田晶（教育研究助手）ほか	「錫（すず）」の板材をつくり、鑿（のみ）や金槌（かなづち）で模様を施したアクセサリ（バッジ、ストラップ、ペンダント、しおりなど）を制作。また、工房見学でモノづくりの現場を肌で感じる。	24
		3. 自分だけの大きな花をつくろう！	橋本和幸（教授）、丸山素直（テクニカルインストラクター）、倉田明佳（テクニカルインストラクター）ほか	大きな色画用紙を花びら形に切って、絵を描いて装飾し、組み立てて自分の身長ほどの大きな花をつくる。完成後は、一人一人大きな花を持って、鑑賞する。	27
		4. おく	鈴木太郎（准教授）、金森由晃（教育研究助手）、板倉諄哉（グラフィックデザイナー）、藤中康輝（アーティスト・演出家）ほか	“ものを選んで置く”という行為で「つくる」を体験するボードゲームのようなワークショップ。観察の練習と言葉ではないコミュニケーションを体験する。	23
		5. 椅子という「最小の建築」建築のワークショップ	中山英之（教授）、福留愛（教育研究助手）、甲斐貴大（教育研究助手）ほか	いろいろな素材を、面白い道具を使って工夫しながら加工することで、自分の身体とその重みを預けられるかたちをつくる。	25
		6. 藝大とあそぼう「オーケストラへようこそ」	高井優希（指揮）、音楽学部、大学院国際芸術創造研究科、演奏芸術センター	オーケストラの音楽をライブで経験。藝大生・卒業生・教員がオケの楽しさを弾いて、語って、いっしょに遊びながら伝える。	13:00の回： 140 (同伴者164) (計304) 15:00の回： 137 (同伴者142) (計279)
		7. 日本の音・尺八を吹いてみよう	藤原道山（准教授）、友常毘山（教育研究助手）、長谷川将山（教育研究助手）ほか	藝大教員による演奏とともに、尺八の歴史や楽器の構造などを学び、実際に楽器の体験をする。尺八を通して日本文化に楽しく触れる。	22
		8. 地域でのアート活動	日比野克彦（学長）、菊地良太（特任講師）ほか	全国で展開している明後日朝顔の種は藝大にも伝わり、上野周辺の住民にも浸透している。朝顔を通して地域の取材を行い明後日新聞をつくる。	23

開催日	会場	プログラム名	講師	内容	参加者数 (人)
9/29	多摩美術大学 八王子キャンパス	1. だろだろの金属で好きな形をつくろう！	木村剛士（准教授）	発泡スチロールを彫刻し、その原型を使って専門工房にてアルミ鋳造を行う。	午前：13 午後：15 （計28）
		2. 金属で靴べらキーホルダーをつくろう！	手銭吾郎（教授）、留守玲（准教授）、澤田将哉（非常勤講師）	あらかじめ型抜きされた真鍮を鍛金（たんきん）の技法を使って靴べらの形に成形する。	午前：17 午後：18 （計35）
		3. 動くギフトカードでワクワクを作る	尾形達（准教授）	簡単なパーツでつくる、面白く動くギフトカードを通して、身の回りのあらゆるモノに関わる「プロダクトデザイン」の楽しみを体験する。	午前：17 午後：17 （計34）
		4. いろいろな染織技法を体験し“かわいい”を集めよう！	辛島綾（准教授）、吉井隆祐（非常勤講師）	藍染技法、織技法、プリント技法の3つの技法を体験し、布でつくることのできる“かわいい”を集める。	午前：16 午後：17 （計33）
		5. 電子工作キットでゲーム作成体験	谷口暁彦（准教授）	多摩美オリジナルの電子工作キット「Rabbit Pie」を組み立て、電子工作の基本を学ぶ。そこにプログラムを書き込んでゲームを動かす。	午前：19 午後：12 （計31）

東京アートポイント計画 文化創造拠点の形成

東京アートポイント計画は、社会に対して新たな価値観や創造的な活動を生み出すための様々な「アートポイント」をつくる事業である。教育機関や企業等の多様な主体と連携しながら、NPO*を軸に、区市町村、東京都、アーツカウンシル東京などが共催で事業を行っている。

当たり前を問い直す、課題を見つける、異なる分野をつなぐ—そうしたアートの特性をいかし、実験的なアートプロジェクトを通して、個人が豊かに生きていくための関係や仕組みづくり、コミュニティ育成に取り組んでいる。

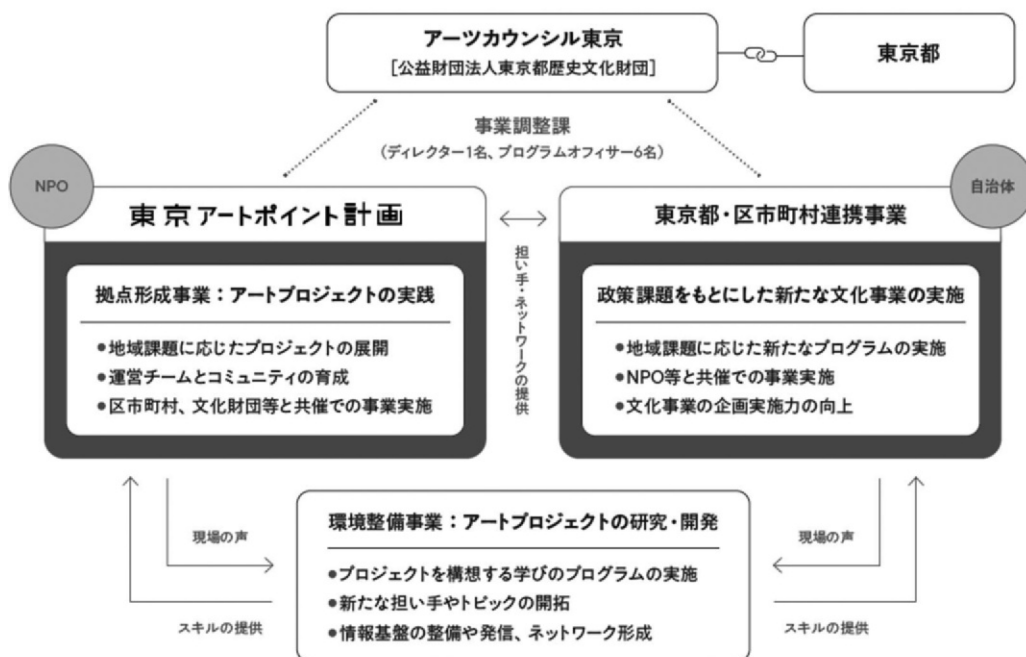
*NPO法人のほか、一般社団法人、社会福祉法人など非営利型の組織も含む

民間と公共でパートナーシップを組み、年間を通した活動（プロジェクト）を実施 「プログラムオフィサー」が伴走し、チームの体制づくりから協働する

東京アートポイント計画では、東京都、アーツカウンシル東京、NPOの3者による「共催事業」としてアートプロジェクトを実施している。プロジェクトの立案、実施、振り返りまで、3つの組織がプロセスを共有し、話し合いつつ、事業と組織の進捗に合わせ、じっくり推進していけるところが特徴である。

また、事業費だけでなく運営費も支出可能なことや、東京アートポイント計画のプログラムオフィサーが各プロジェクトに伴走し、情報、スキル、ネットワーク等をNPOに提供するなど、NPOが事業を実施し継続するための体制づくりや土台づくりから関わり、アートプロジェクトの環境整備を行っている。

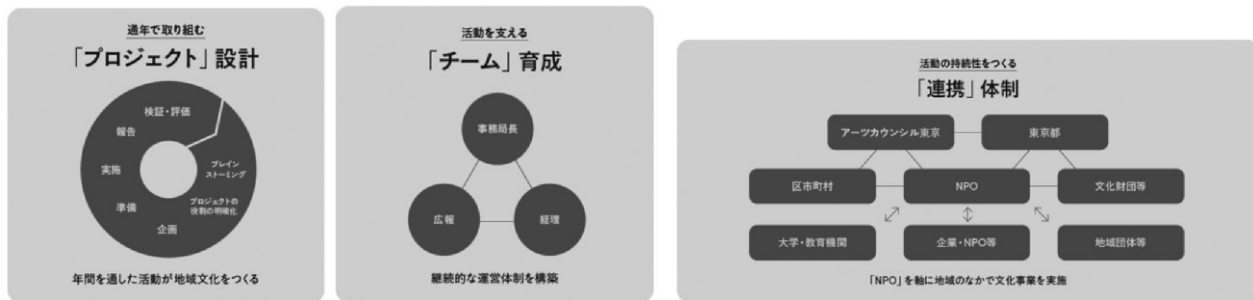
2024年度からは東京都・区市町村連携事業も担当し、「政策」を担う東京都や区市町村と、「事業」の企画・運営を担うNPO等との間に立つアートマネジメントの専門職として、現場を動かしている。文化政策と事業をつなぐ役割を担うことで、文化事業としての社会的意義を高めることを目指している。



「チーム力」や「ネットワーク」を育むための「学びあい」の機会を提供

アートプロジェクトの運営サイクル（企画、準備、実施、報告、検証・評価）を円滑に動かす「チーム」づくりや、多様な人がかかわる活動を支える拠点づくりを重視し、様々な取組を行っている。東京アートポイント計画に参加する団体が集まる「事務局による事務局のためのジムのような勉強会（通称：ジムジム会）」では、広報やウェブサイト制作などの実務的な課題を共有し、事業を進めるなかで得た知見を学び合うなど、実際のネットワーキングの機会となっている。また、「Tokyo Art Research Lab（TARL）」では、アートプロジェクトを実践する中で見えてきた現場の課題に応じたプログラムやコンテンツの開発、ウェブサイトなどプラットフォームの運営などを通じて、アートプロジェクトを実践する人々に向けた学びの場をひらき、社会におけるアートプロジェクトの可能性を広げることを目指し実践を続けている。

東京アートポイント計画の3つの特徴



研究・開発の成果を広く社会にひらく

「まち」をフィールドに人々の営みに寄り添い、アートを介して問いを提示するアートプロジェクトを紐解くため、活動から見てきたトピックをもとにゲストを招き、事例紹介やディスカッションを通じて新たな「ことば」を紡ぐイベント「Artpoint Meeting」を定期的開催している。また、アートプロジェクトの実践の中から生まれる現場の声をもとに、事業の記録や評価を見据えた運営手法を研究・開発し、その成果をまとめた冊子や映像などの資料をTokyo Art Research Lab (TARL) ウェブサイトにて無料で公開している。事業の中で生まれた成果やメソッドを広く社会にひらくことで、アートプロジェクトの実践を促進し、文化創造拠点の形成に取り組んでいる。

広報活動・発信メディア

○Tokyo Art Research Lab (TARL) ウェブサイト <https://tarl.jp>

東京アートポイント計画が運営するアートプロジェクトの担い手のためのプラットフォームとして、様々なプロジェクトや関わってくださった「ひとびと」を紹介している。資料室では、東京アートポイント計画やTokyo Art Research Lab (TARL) で制作したアートプロジェクトの企画・運営や研究のための資料を無料で公開。書籍、広報物、ウェブサイト、映像、音源などがある。資料の一部は取り寄せも可能。

・公開資料数：339点

○Tokyo Art Research Lab (TARL) YouTubeチャンネル <https://www.youtube.com/tarl302>

アートプロジェクトに関する講座やプロジェクトの記録映像を公開している。

・登録者数：3,240人

・動画数：127本

○東京アートポイント計画note <https://note.com/tokyoartpoint>

アートプロジェクトの舞台裏での試行錯誤や、現場の記録を発信中。

・フォロワー数：3,353人

○東京アートポイント計画Facebook <https://www.facebook.com/tokyoartpointproject>

・フォロワー数：3,353人

○東京アートポイント計画X (旧Twitter) https://x.com/tarl_office

・フォロワー数：1,775人

○メールニュース「Artpoint Letter」

毎月1回、実施しているプロジェクトや関連プログラム、コラム、レポートなどの情報を配信している。Tokyo Art Research Lab (TARL) ウェブサイトのTOPページ最下部 (<https://tarl.jp>) から購読の申し込みが可能。

・配信者数：3,844人

○「Artpoint Reports 2024→2025」 https://tarl.jp/archive/ar_2024

東京アートポイント計画、Tokyo Art Research Lab (TARL) 活動を振り返りながら、ちょっと先の未来について語るレポートを毎年発行。年度新たにスタートした新規事業の紹介や注目のニュースのほか、「基礎自治体との連携」「アクセシビリティ」「共生社会」などをテーマに、ディレクターとプログラムオフィサーがこの一年を振り返りながら語ったレポートを収録している。

36

ACKT（アクト／アートセンタークニタチ）

【事業概要】

実施期間	令和6（2024）年4月～令和7（2025）年3月
実施場所	東京都国立市ほか
主 催	東京都、国立市、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、公益財団法人くにたち文化・スポーツ振興財団、一般社団法人ACKT
参加者数	4,971人

【事業趣旨（目的）】

子育て、福祉、高齢化問題、インキュベーションなど様々な地域課題を、アートプロジェクトを通して横断的に協働する場所や交流の機会をつくり、国立市および多摩地域の人々の生活の質を高めることを目指す。「文化と芸術が香るまちくにたち」の実現を掲げ、令和元（2019）年度に開始した国立市文化芸術推進計画に基づき、市内外の文化活動や様々な分野の担い手との連携を軸とした事業展開を行う。

【実施状況】

1. 事業コーディネートの体制づくり

令和6（2024）年度はニーズ等の情報収集を引き続き行い、市内を中心とした文化や芸術に関わる団体・人との参画や連携に取り組んだ。

また、インターンを加え、各プログラムの支援や広報誌「〇ZINE（エンジン）」の執筆および制作補助、情報発信のサポートなど、事業の推進に柔軟に対応できる体制を築いた。

2. 拠点形成事業「遊〇地（ゆうえんち）」

地域の様々な活動や情報のプラットフォームとなる拠点形成を目的とし、地域内の遊休施設等の活用を目指した。加えて、ひとつの拠点に留まらず、市内の小さな拠点づくりやそのネットワーク形成をプログラム「遊〇地（ゆうえんち）」として展開した。

(1) 拠点運営「さえき洋品●（てん）」

JR南武線谷保駅南口駅前にある2階建ての活動拠点「さえき洋品●（てん）」の運営を本格的に始めた。ACKTの担当者による定例会議及び各プログラムのミーティングの会場として使用したほか、「ただの店」や「GREEN GREETINGS」の交流拠点として活用した。「Kunitachi Art Center 2024」では、2人の作家による公開制作や展示、ワークショップ、インフォメーションとして活用した。

(2) 拠点プログラム「ただの店」

金銭の授受が発生しないことでその場での新たな「価値観の授受」が生まれることを目指す「ただの店」を実施した。プログラムにかかわるメンバーを公募し、面接を経て決定した7組が、それぞれの取組を展開した。

実施日	プログラム名	内容	参加者数 (人)
5/30～6/8	ただの店 説明会	—	25
7/6	オリエンテーション	—	10
8/10～8/31	出店者ミーティング	—	7
9/1,12/28, 1/18,2/15, 3/15	Re:Birth Players	レコード・CD・カセットを持ち寄り、再生するイベント	47
9/29,12/15, 1/19,2/15, 3/16	ただの花店	花に触れる楽しさ、心地よさを幼い頃から感じ取れるような花育を目指すイベント	48
9/18,12/15, 1/19,2/16, 3/30	むすぶ店	洋服に関する困りごとの相談にのる「チエルシー洋品店」と、使わなくなった思い出の品を交換する「ものごと交換店」を実施	53
9/28,1/1, 2,3,25, 2/22,3/22	ただならぬ店	谷保天満宮のうそ替え神事に着想を得た、国立に関わる人々の「見てみたいその話」の“彩”現を試みるアートプロジェクトを実施	103
9/28,12/14, 1/11,2/8, 3/8	ただのアトリエ	作り方や上手い・下手にとらわれず、大人も子供も自由に作って楽しむ造形あそび場	27
9/29,1/12, 2/9,3/9	まちのあそび屋さん byギミらぼ	谷保に住んでいる人や、谷保に関わりたと思っている人が、おしゃべりするきっかけになるボードゲーム・デジタルゲームをつくる	5

(3) 谷保駅南口緑地プログラム「GREEN GREETINGS」

「さえき洋品●(てん)」至近にある、市民による利用頻度の少ない「谷保駅南口緑地」を新たな交流拠点として整備し、活動を生み出していくプログラム。今年度は地域のコミュニティガーデナーと協働し、コミュニティガーデニングの手法で市民とともに継続的に公園の使い方を考えるプログラムを開催した。また年末には、近隣で活動する人々とのネットワーキングを目的として、作業終了後にもちつき大会を開催した。

開催日	プログラム名	ゲスト	参加者数(人)
7/6,20,9/7,10/26, 11/30,12/28,1/25, 2/22,3/8	GREEN GREETINGS(全9回)	長阪雅子(コミュニティガーデナー)	34

3. リサーチ・発信事業

各地で実践されている文化芸術活動の担い手の様子や活動、仕組み等について「場づくり」「体制」「アートプロジェクト」等の観点からリサーチし、レポートや記事としての発信に取り組んだ。

(1) リサーチ取材

国立市内外のアートプロジェクトの現場や、文化芸術に従事する方などへのリサーチ取材を実施し、ACKTの知見を深める機会とした。取材の成果は、フリーペーパー「〇ZINE」のコーナーである「CAST」と「LAND」にて掲載。田尾企画編集室の田尾圭一郎と富山県・氷見市の宿泊施設「HOUSE HOLD」を取り上げた。

(2) 〇ZINE(エンジン)

ACKTの概要や遊〇地等の活動報告、リサーチ等のアウトプットの場として、フリーペーパー「〇ZINE」Vol.03を発行した。

○ 〇ZINE - エンジン - Vol.03「強さではない輝きで、個はつながるか? 星座、はじめました。」

- ・発行日: 令和7(2025)年3月
- ・発行部数: 1,500部

4. 広報宣伝・発信

(1) 公式ウェブサイト

ACKTの取組を広く発信するため、公式ウェブサイトにて、「ニュース」「イベント」「レポート」「遊〇地」などコンテンツを拡充した。

○公式ウェブサイト <https://www.ackt.jp>

- ・ニュース記事投稿数: 9件
- ・イベント記事投稿数: 6件
- ・レポート記事投稿数: 7件

(2) SNS

日々の取組や、リサーチ取材の報告、イベントの告知・報告などを伝えるため、Instagram、X(旧Twitter)を中心に投稿し、Facebookによる発信も行い、異なるターゲットにアプローチした。

また、一般社団法人ACKTメンバーで手分けして、個々人によるX(旧Twitter)でのリポストや、Instagram・Facebookでのストーリーズによる情報発信も行った。

○Instagram <https://www.instagram.com/ackt186>

- ・投稿数: 33件
- ・フォロワー数: 344人(前年+184人)
- ・リーチ数: 8,429人

○X(旧Twitter) <https://x.com/ackt186>

- ・投稿数: 90件
- ・フォロワー数: 154人(前年+46人)

○Facebook <https://www.facebook.com/ackt186>

- ・投稿数：27件
- ・フォロワー数：106人（前年+3人）
- ・リーチ数：889人

(3) ACKT ニュースメール

公式メールマガジンで、主にACKTのイベント情報や、CAST募集などの情報を発信した。

- ・投稿数：5件
- ・登録者数：74人（前年+10人）

5. ネットワーク形成事業「Kunitachi Art Center 2024」の開催

国立市内および近辺に点在するアトリエ・ギャラリー・店舗を会場に、展示とまちを横断するプログラム。様々なプログラムを展開し、参加者が展示を巡り、回遊することでまちの再発見や新しい視点を得るきっかけを生み出すことを目的に実施した。

開催日	会場	プログラム名	ゲスト・参加作家	参加者数 (人)
7/5,6	さえき洋品●（てん）	CAST説明会	—	2
8/4～9/7	さえき洋品●（てん）	CAST参加決定後説明会	—	6
8/23,24	オンライン	CAST参加決定後説明会	—	3
9/14,15, 21,22	さえき洋品●（てん）	公開制作プログラム「月夜に提灯と 云われども空吹く風と聞き流す」	三鐘彩音、山本恵海	23
10/5～20	国立市内のアトリエ・ ギャラリー・店舗（全18スペース 及び3ヶ所のインフォメーション）	Kunitachi Art Center 2024	—	4498
10/12	さくらホール	KAC5周年記念トーク 「地域とアート」	加藤慶（相模原市アートラボはしもと 学芸員）、齋藤 啓子（武蔵野美術大学造形学部視覚伝達デザイン学科 教授）、丸山晶崇（museum shop T、一般社団法人 ACKT）、楠本聡（国立市教育委員会教育部生涯学習 課社会教育・文化芸術係）	19
10/13	さくらホール	KAC5周年記念トーク 「地域でアート」	大石一貴、大野陽生、吉野俊太郎（WALLA）、井上 光太郎、中村亮一（Tama Art Collective）、福岡幸 平（Gallery Yukihiro）、丸山晶崇（museum shop T、 一般社団法人ACKT）	12
10/12,14	さえき洋品●（てん）	ワークショップ 「石の洋服に岩の 絵の具で描いてみよう！」	三鐘彩音、山本恵海	17
10/12,13 10/19,20	国立市内のアトリエ・ ギャラリー・店舗（全18スペース 及び3ヶ所のインフォメーション）	Kunitachi Art Center 2024 ツアー	—	14

37 多摩の未来の地勢図 Cleaving Art Meeting

【事業概要】

実施期間	令和6（2024）年4月～令和7（2025）年3月
実施場所	多摩エリアほか
主 催	東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、特定非営利活動法人アートフル・アクション
参加者数	1,547人

【事業趣旨（目的）】

多摩地域の文化的、歴史的特性を踏まえ、その「地勢」を探ることを通して、一人一人が自らの暮らしを新たな視点で見つめ直すプロジェクト。ケアや教育などに関する様々なプログラムを地域で展開し、今日的な社会課題に向き合うためのコミュニティやネットワークの基盤づくりを目指している。

【実施状況】

1. 物語をめぐりながら「ケア」と「私」について考える

「ケア」と「私」をテーマに、物語をめぐりながら「ケア」と「私」について考える連続ワークショップと対話の場のプログラム。講師やゲスト、参加者とともに、物語や詩をめぐり、様々な方法を用いながら話したり考えたりする時間を持った。

(1) 連続ワークショップ

物語や詩を介しながら、演劇の手法等を用い、「ケア」と「私」を捉え直す機会を一緒につくるワークショップを開催した。

開催日	会場	プログラム名	アーティスト名	参加者数（人）
10/5	小金井市 環境楽習館	オープニング 「お互いを知り合う」	花崎攝（シアター・プラクティショナー、野口体操講師）、 開発彩子（ワークショップファシリテーター、企業組合 演劇デザインギルド所属）	115
10/12		「ちいさなしんばい」		
11/9		「黄金の魚」		
11/17		「おちば」		
12/15		「小山さんが生きようとしたこと」		
1/11		「野ばら」		
1/19		「生き延びるのための犯罪」		
2/8		ドラトラ（詩劇）		

(2) 対話の場

ゲストのトークや映像、物語などを入り口にゆっくりと話したり、考えたり、試みたりする機会を参加者とともにつくる場をひらいた。

開催日	会場	プログラム名	ゲスト名	参加者数（人）
10/18	小金井アート スポット シャ ート2F	ことぶき『てがみ』プロジェクトの映像をみて話してみる	船崎葉子（ことぶき『てがみ』プロジェクト）実行委員会代表、ことぶき共同診療所（横浜市中区）デイケア担当者）	76
11/8		遊びが命になるとき・詩歌（ことばうた）ワークショップ	山崎佳代子（詩人、翻訳家）	
12/6		「同じ月を見あげて ハーモニーで出会った人たち」 幻聴妄想かるたをしながら、ゆっくり話してみる	新澤克憲（NPO法人やっとこ理事長）	
1/31		写真を通して思いを語る	リーナ（STAND Still 代表）	
2/14		『優しい地獄』から一項目を選んで読んでみる	イリナ・グリゴレ（文化人類学者）	

2. 小学校連携事業

(1) 市民と学校の協働の試み

地域の自然資源、歴史的な資源の残る地域でそれらの資源を用いつつ、地域の力を借りて授業を実施。地域と小学校双方にとっての交流と学びの機会を創出した。

開催日	会場	プログラム名	授業内容	参加者数（人）
10/20,11/11, 11/18,11/25	町田市立小山田小学校	縄文ハウスを 作ろう	①事前学習で竹を切り連ねておく ②稲作りの授業で得た稲藁も用意する ③竹をしゅう縄で縛って立てる ④苔を編み、建てた竹を覆う ⑤展覧会で展示する	176
11/30,12/9, 12/10,12/16, 12/20,1/14, 1/20,1/21,3/9, 3/10,3/17	小金井市立第四小学校 ほか	竹取物語	①竹を採りに行く、枝を払う、計画を立てる ②竹を割る、削る ③竹を組んで立ち上げる、組み立てる ④組み立てる、竹の空間を仕上げる	980

(2) 総合の授業と図工の連携

奥多摩町立氷川小学校の総合の探究学習に参加し、6年生を対象とした全15回の奥多摩学習を行った。学習を通じて、知りたいことをどのようにして知ることができるのか、その方法やわかったことを記述すること、伝えることを既存の方法に依拠せず、生徒とじっくり考えることを試みた。

開催日	会場	プログラム名	授業内容	講師	参加者数（人）
11/28,12/3, 12/10,12/17, 12/24,1/14,1/21, 1/28,2/4,2/12, 2/18,2/25,3/4, 3/7,3/11	奥多摩町立氷川 小学校	奥多摩学習	①奥多摩と自分自身を時間、空間 の軸でとらえる ②調べ方を考える ③自分の主題を見つける ④自分の主題を探究し深める ⑤探求の成果を人に伝えてみて、 意見や感想を反映させる	下中菜穂（造形作家、もんき りと伝承切り紙研究、歳時伝 承研究）	165

(3) アーティストが学校にやってきた

アーティストが小学校に長期滞在し、授業や校内での制作を通して交流する機会をつくった。今年度は、昭島市立光華小学校4年2組にアーティストの弓指寛治が滞在し、生徒とともに授業、給食、休み時間を過ごしなが、図工準備室で子供たちと作品制作を行った。

開催日	会場	アーティスト名	参加者数（人）
11/20～3/24	昭島市立光華小学校	弓指寛治	35

3. 広報宣伝・発信

(1) ウェブサイト <https://cleavingartmeeting.com>

事業の概要を広く告知するため、公式ウェブサイトを改定・更新した。

(2) メディア発行

年間の活動記録をアーカイブとして冊子化し、多摩地域の図工専科と共有した。

○『つくることを考えてみよう 表現のひろがり可能性をめぐる』

- ・発行日：令和7（2025）年3月31日（月）
- ・発行部数：900部

○『つくることを考えてみよう 地域を生きる』

- ・発行日：令和7（2025）年3月31日（月）
- ・発行部数：900部

○『奥多摩を調べて伝えてみる』

- ・発行日：令和7（2025）年3月31日（月）
- ・発行部数：600部

(3) 外部メディア掲載

○小金井市立小金井第四小学校「学校だよりNo.10」（令和7（2025）年2月）

○小金井市立小金井第四小学校 ウェブサイト 記事「御礼 展覧会」（令和7（2025）年2月25日）

<https://dai4-es.koganei.ed.jp/event/4374>

○町田市立小山田小学校「校長通信」（令和7（2025）年3月21日号）

38

カロクリサイクル

【事業概要】

実施期間	令和6（2024）年4月～令和7（2025）年3月
実施場所	江東区ほか
主催	東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、一般社団法人NOOK
協力	独立行政法人都市再生機構（UR都市機構）
参加者数	3,013人（アーカイブ映像再生回数：7,135回）

【事業趣旨（目的）】

被災を経験した土地に蓄積されてきた記録物「禍祿」や、防災やレジリエンスに関わる知識や表現の技術「立ち上りの技術」、課題等を広く共有し、活用することで、災間期とともに生き、次なる災禍に備え、災後も活用できるネットワークの形成を目指す。

予期せぬ災害後の生活で起きる様々な問題、とりわけ、思わぬ形での喪失との向き合いかたといった「災後」の暮らしに関する知見は、しばしば個人的な問題として片付けられ、他者に共有されにくいものとなる。そうした目に見えづらい個人の営みを記録し、多様なメディアを用いて表現し、様々な人々と共有することを狙いとする。

【実施状況】

1. リサーチと情報発信

(1) カロク採訪記

複数人で東京都内の様々な施設・団体を訪れ、ヒアリングや資料調査を通じて、レポート記事やエッセイを作成した。noteにて掲載 https://note.com/nook_tohoku/m/m61c715674b6f

公開日	リサーチ先	記事
4/21	国立ハンセン病資料館	「交差する抑圧と抵抗の歴史」

(2) テレビノーク

月一回程度、カロクリサイクルの運営メンバーがリサーチや活動の内容、そこから気づいたことを話す番組を配信。活動にかかわるゲストを招き、その経験や考えをもとに語らう。放送はすべてYouTubeのNOOKチャンネルで行われた。

放送日	プログラム名	ゲスト	動画再生数（回）
4/30	#21 文化的アクションの実践—ソウル、仙台、オアハカ	どよん（メディアアクティビスト）	251
5/25	#22 『原爆の図』がある美術館	岡村幸宣（原爆の図丸木美術館学芸員）	349
6/26	#23 狛江で沖縄を伝える	高山正樹（狛江の小さな沖縄資料館）	347
8/6	#24 骨を掘る男を撮る	奥間勝也（映画監督）	573
8/27	#25 能登の声を聞く	山形優子（社会福祉士）	333
10/3	#26 せんそうに出会いなおす	永井玲衣（哲学者）	3620
11/27	#27 心病む人に寄りそう？	新澤克憲（精神保健福祉士、介護福祉士）	229
12/25	#28 記録継承の現場で	尾鍋拓海（ひめゆり平和祈念資料館説明員）、阪田清子（現代美術家）	370
1/28	#29 マーシャル諸島とわたし（たち）	グレッグ・ドボルザーク（早稲田大学教授、ライター、キュレーター）	170
1/31	#30 ここで眺める水俣、そして能登	森田具海（写真家）	268
3/30	#31 能登とつなぐ	宮本匠、のとう（佐々木節子、蓮沼早織、藤本遥香）、小森はるか（NOOK） オンライン出演：今井健太郎、田中純一、山形優子、山下祐介 インタビュー出演：加藤拓馬、室崎益輝	625

2. ネットワーク形成

(1) ワークショップ「記録から表現をつくる 2024」

残された記録を見る、あるいは記録をすることから新たな表現をつくるワークショップ。記録の実践者に話を聞いたり、過去の表現を見つめ、話し合うプロセスを経て、参加者自身が関心のあるテーマを設定し、記録から生まれる表現を探った。

実施日	会場	プログラム名	内容	ゲスト	参加費（円）	参加者数（人）
7/27	Studio 04	第1回	顔合わせ・聞き書きワークショップを実施。ゲストのパフォーマンスを鑑賞後、明恵上人『夢記』、小野和子『あいたくて聞きたくて旅に出る』の資料を用いて作品制作に取り組んだ。	小屋竜平（ファシリテーター）、関優花（美術作家）、honninman（ミュージシャン）	一般10,000 学生5,000	14
8/4	都立第五福竜丸展示館	第2回	学芸員によるワークショップを体験後、館内で感じたこと・考えたことをもとに参加者が作品を制作し、発表した。	小屋竜平（ファシリテーター）、市田真理、蓮沼佑助（第五福竜丸展示館 学芸員）		
8/17	Studio 04	自由相談日	中間相談日。第3回に向けて、発表内容について話合った。	小屋竜平（ファシリテーター）		
9/8		作業搬入日	第3回にむけて、それぞれの発表のための準備を行った。	—		
9/9		第3回	成果発表日。これまでのリサーチの経過を展示や、映像、レクチャーなど様々な方法で表現した。	小屋竜平（ファシリテーター）		

(2) 成果展「記録から表現をつくる 2024」

過去3年間のワークショップ「記録から表現をつくる」に参加した有志8名による展覧会。震災、戦争、家族、まちなど多岐に渡るテーマをもとに、それぞれが記録や作品を制作し、展示した。会期中には複数の関連イベントも開催した。

開催日	会場	プログラム名	展示参加者・ゲスト	参加者数（人）
2/18～3/2	Studio 04	キロクワヒラク「記録から表現をつくる」成果展	大瀧芽衣、小田嶋景子、北美悠里、島田芽依、田中 有加莉、宮田恵、向井天一、ワン・イチェン	174
2/22		ギャラリートーク&座談会「『記録から表現する』ことのおもしろさ、むずかしさ」	—	25
2/24		トークイベント「マレーシアとわたし」	話し手：大瀧芽衣 聞き手：ワン・イチェン	8
3/1		てつがくカフェ04 テーマ「災禍との『間合い』とは？」	永井玲衣（哲学者・作家）	25

(3) カロク・リーディング・クラブ

過去の災禍の記録や、それに関わる表現（映画、絵画、戯曲、手記、小説など）をみんなで囲み、それぞれが考えた・感じたことをあれこれ話してみる対話の場。第3回は『詩集 いのちの芽』を題材に語り合う場をひらいた。

開催日	会場	プログラム名	ゲスト	参加者数（人）
11/9	Studio 04	カロク・リーディング・クラブ 第3回 『詩集 いのちの芽』を読む	木村哲也（国立ハンセン病資料館 学芸員）、永井玲衣（哲学者、作家）	24

(4) 展覧会「現代・江東ごみ百鬼夜行」

江戸時代から現代までの東京の歴史を資料や年表・コラムを通じて辿る展覧会を開催。宮城県丸森町や岩手県陸前高田市、石川県能登半島など現代の地方都市で起こっている災禍と、その瓦礫を活用する取組を紹介したほか、テーマに関連するワークショップ、トークイベントなども実施した。

開催日	会場	プログラム名	ゲスト	参加者数（人）
9/28～1/12	Studio 04	展覧会 現代・江東ごみ百鬼夜行	—	697
10/5		ごみのおばけづくりワークショップ	関優花（アーティスト）	20
10/26, 1/12		ギャラリートัวร์（全2回）	—	30
11/6		トークイベント「能登のいまを聞く」	西海一紗（映像作家、珠州市在住）、本多美優（一般社団法人くくむ共同代表、能登半島地震募金プロジェクト「ノトアリテ」企画・デザイン、NPO法人共存の森ネットワーク理事）、永井玲衣（哲学者・作家）	28
12/14		てつがくカフェ04 テーマ「もったいないってなんだろう？」	八木まどか（ファシリテーター）	9

(5) 写真展「ここから眺める、水俣 そして能登」

写真家の森田具海による写真展を開催。森田が記録を続けている水俣の写真とともに、2024年9月に撮影された能登半島の光景も合わせて紹介された。

開催日	会場	プログラム名	ゲスト	参加者数（人）
1/31～ 2/11	Studio 04	写真展「ここから眺める、水俣 そして能登」	森田具海（写真家）	122
2/2		ギャラリーツアー		12

(6) てつがくカフェ04

昨年度に続き、「住まい」や「住む」をテーマとして、普段あたり前だと思っていることや、最近気になることについて、集まった人々と語り合い、考える場をひらいた。

開催日	会場	プログラム名	ゲスト	参加者数（人）
4/14	Studio 04	第3回「それぞれの“住みたい”を実現するには？」	八木まどか（ファシリテーター）	7
8/18		第4回「住まいから生き方を想像できるのか？」		8

3. 交流拠点形成事業「Studio 04」

独立行政法人都市再生機構（UR都市機構）の協力のもと、大島四丁目団地内のコミュニティ交流拠点として「Studio 04」を定期的に開室し、ワークショップや展覧会、配信事業などを行った。

実施月	開室日数（日）	来室者数（人）
4月	12	73
5月	16	120
6月	16	163
7月	14	132
8月	16	129
9月	18	112
10月	18	205
11月	22	251
12月	17	113
1月	9	144
2月	20	278
3月	5	90

4. 広報・宣伝活動

(1) 公式ウェブサイト及びSNSでの発信

○公式ウェブサイト <https://nook.or.jp/karoku>

デザイン変更と整備（2024年12月頃より運用）

- ・デザイン：佐藤豊
- ・進行：渡邊時生
- ・コーディング：影山直文

○X（旧 Twitter） https://twitter.com/nook_tohoku

- ・フォロワー数：863人（前年+434人）

○Facebook <https://www.facebook.com/nook.or.jp>

- ・フォロワー数：426人（前年+27人）

○Instagram <https://www.instagram.com/nook2015>

- ・フォロワー数：417人（前年+271人）

○note https://note.com/nook_tohoku/m/m61c715674b6f

- ・フォロワー数：161人
- ・PV数：11,145ビュー（310の「スキ」を獲得）

(2) 外部メディア掲載

○江東区政情報番組「江東ワイドスクエア」（1月8日放送回）

<https://www.city.koto.lg.jp/011502/kuse/koho/katsudo/catv/wide-square.html>

○「江東ワイドスクエア」アーカイブ映像

<https://youtu.be/ygWsCJ8f0bw?feature=shared&t=480>

39

KINO ミーティング

【事業概要】

実施期間	令和6（2024）年4月～令和7（2025）年3月
実施場所	都内各所
主 催	東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、一般社団法人パンタナル
参加者数	193人

【事業趣旨（目的）】

“海外に（も）ルーツをもつ人たち”を対象にして、映像制作のワークショップを展開するアートプロジェクト。自身とは異なるルーツをもつ人たちとグループを組み、互いの視点を交換し、協働しながら映像作品の制作に取り組む。その過程で生まれる新たな映像表現、新たなコミュニケーション、新たな協働関係のあり方を発見すること、そしてその手法を確立して発信することを目標としている。

【実施状況】

1. 映画制作

2022年度から始動したKINO ミーティングは、海外に（も）ルーツをもつ人々が協働できるワークショップの設計や開発を行ってきた。この2年間の活動のなかで、2日間の短期ワークショップや、1.5か月程度の中期ワークショップを開催し、それぞれに小さな映像作品を製作してきた。今年度は過去の実践から生まれた手法や経験をもとに、過去ワークショップ参加者を対象としては長編映画『オフライン・アワーズ』の制作を行った。

映画制作は参加者が「監督」「脚本」を担い、オムニバス形式で映画を制作する方針とした。春・秋・冬の3シーズンで各1話ずつ撮影し、1本の作品として構成する。制作チームは「演出部」「俳優部」「技術部」「美術部」の4部署で構成され、参加者はシーズンごとに部署をローテーションして進めた。

開催日	会場	プログラム名	入場者数（人）
4/13	アーツカウンシル東京	映画制作 キックオフ	16
5/11,25,6/1,2,29	アーツカウンシル東京、IT企業オフィス（恵比寿）	映画制作 春の部	16
8/31,9/14,27,28,10/5	アーツカウンシル東京、Isai Akasaka（港区）	映画制作 秋の部	16
11/9,23,12/14,15,21	アーツカウンシル東京、BYBE（渋谷区）	映画制作 冬の部	15
1/18	アーツカウンシル東京	映画制作 ポストプロダクション 第1回	15
2/15	アーツカウンシル東京	映画制作 ポストプロダクション 第2回	15
3/2	東京都写真美術館 1F ホール	KINO ミーティング 新作映画 試写会『オフライン・アワーズ』	100

2. 広報宣伝・発信

公式ウェブサイト、SNSを中心にプログラムの最新情報や活動レポート記事を掲載し、発信した。

○公式ウェブサイト <https://www.kino-meeting.com>

- ・REPORT 投稿数：8件
- ・NEWS 投稿数：2件

○Facebook <https://www.facebook.com/KINOmeeting>

- ・投稿数：16件
- ・フォロワー数：136人（前年＋27人）

○YouTube <https://www.youtube.com/@kino5617>

- ・投稿数：2件
- ・チャンネル登録者数：46人（前年＋5人）

3. 外部プログラム登壇

「だれもが文化でつながる国際会議2024」におけるセッション「事例発表2」に登壇。セッション内では、文化的な背景を持つ人々が日本で協働するプロジェクト「KINO ミーティング」に関連する映画作品を上映し、作品制作における手法や、プロジェクトがもたらす可能性について語った。

○だれもが文化でつながる国際会議 2024

- ・日程：令和6（2024）年11月3日（日・祝）13:00～15:00
- ・登壇者：阿部航太、鄭禹晨（KINO ミーティング）

40

めとてラボ

【事業概要】

実施期間	令和6（2024）年4月～令和7（2025）年3月
実施場所	都内各所
主 催	東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、一般社団法人ooo
参加者数	380人

【事業趣旨（目的）】

視覚言語（日本の手話）で話そう者・難聴者・CODA（ろう者の親を持つ聴者）が主体となり、異なる身体性や感覚世界を持つ人々とともに、自らの感覚や言語を起点にしてコミュニケーションを創発する場をつくるプロジェクト。手話を通じて育まれてきた文化を見つめ直し、それらをめぐる視点や言葉をたどりながら、多様な背景をもつ人々が、それぞれの文化の異なりを認め合ったうえでどのようにコミュニケーションを交わしていくのか、そのあり方を研究・開発している。

【実施状況】

1. めとてラボの活動発信拠点「5005開放日」

「DeafSpace/デフスペース」の考え方をもとに空間設計した、手話と視覚言語を起点としたワーキングスペース「5005（ゴーマルマルゴー）」を活用した発信とネットワーク構築のプロジェクト。異なる身体性をもつ人々どうしの思いがけない創発を生み出すために、5005を誰でも訪れることのできる場所としてひらくとともに、月に1度ワークショップを実施した。

開催日	ワークショップ（実施日）	ゲスト	参加者数（人）
8/21,24	夏休みの思い出を語る場（8/21）	—	18
9/20	—	—	0
10/2,16,20	親子でスワッグワークショップ（10/20）	比留間直美（N's garden）（10/20）	25
11/15,27	「SHAPE IT!（シェイプイット!）」を使って、形を組み合わせて想像力を試すゲーム！（11/27）	—	15
12/11,20	「SHAPE IT!（シェイプイット!）」を使って、形を組み合わせて想像力を試すゲーム！（12/20）	—	4
1/17,22	手や身体、表情を使ってキャラクターの特徴を伝え合ってみよう（1/17）	—	5
2/21	「ろうスポーツあるある」を話してみよう！	山田真樹（デフ陸上選手）	21
3/7,19	「SHAPE IT!（シェイプイット!）」を使って、ひらめきを形にするゲーム（3/7）	—	9

2. アーカイブプロジェクト

「手話から生まれる自然な生活文化の保存」をテーマに、手話やろう者の生活文化の新たなアーカイブ手法とその活用について、リサーチやディスカッションを重ね実施しているプログラム。ろう者の家庭で撮影された「ホームビデオ」を鑑賞し、気づいたことや想像したことなどを言葉にし、共有する「ホームビデオ鑑賞会」を一般公開イベントとして開催した。

開催日	会場	プログラム名	参加者数（人）
8/25	5005	「ホームビデオ鑑賞会」を一緒に作りませんか？	17
11/24		ホームビデオ鑑賞会	10

3. DeafSpaceリサーチ

手話という言語からなる身体感覚をもとに、ろう者が心地よく過ごせるよう設計された空間である「デフスペースデザイン」という概念をもとに、自らの身体感覚を耕すための「ホーム」形成に向けたデザインをリサーチするプログラム。ろう者の「家」に着目し、身近な生活の中にあるデフスペースデザインを調査した。また、リサーチの成果をもとに展覧会を開催した。

開催日	内容
9/2	リサーチ 5005
9/12	リサーチ湯山邸
10/17	リサーチ湯山邸
11/23	リサーチ和田邸

開催日	会場	内容	ゲスト	参加者数 (人)
2/26~3/2	5005	展覧会「DeafSpace Design ろう者の身体×家」	—	137
3/1		トークイベント 第1回「目で聴く家に辿り着くまで」	湯山洋子（コミュニティビルダー）	23
3/1		トークイベント 第2回「建築がデフスペースと出会う時」	川勝真一（建築キュレーター、けんちくセンター CoAK 代表）	22
3/2		トークイベント 第3回「ろう者の視点からみた建築—過去・現在・未来—」	岩泉仁（東日本聴覚障害者建築協会代表）、杉山祐一郎（博士 [工学]、一級建築士）	20

4. 「遊び」を起点としたラボラトリー

「め」と「て」から自然に生まれる遊びを集め、遊びが生まれるための仕組みや場を作るためのプログラム。今年度は、手話独自の視覚的な文法である「CL 表現」に着目し、新たな発想や表現を探るスタディシリーズを展開した。また、子供たちがそれぞれの生活文化の影響を受けながら「あそび」を生み出すことに着目し、リサーチと公開イベントを行った。

開催日	会場	プログラム名	ゲスト	参加者数 (人)
7/7	5005	めとてスタディシリーズ：佐沢静枝さんと CL 表現を実践してみよう！	佐沢静枝（立教大学 日本手話兼任講師）	10
7/15				9
10/28	しぜんの国保育園 —small village—	リサーチ：しぜんの園保育園	—	—
12/26	5005	めとてスタディシリーズ：こどものアソビの世界を探ってみよう！	松崎丈（宮城教育大学教授）	17
2/1		めとてスタディシリーズ：数見陽子さんと CL 表現を実践してみよう！	数見陽子（慶応義塾大学非常勤講師）	11

5. さまざまな「つたえる」「つくりかた」シリーズ：デザインについて考えてみよう

視覚身体言語（日本の手話）のより良いプラットフォームのあり方や情報設計について検討するため、デザインをテーマに視覚言語の可能性を探る勉強会を開催した。

開催日	会場	プログラム名	ゲスト	参加者数 (人)
12/15	5005	さまざまな「つたえる」「つくりかた」シリーズ：デザインについて考えてみよう	岩田直樹（デザイナー）	7

6. 広報宣伝・発信

(1) ウェブサイト <https://metotelab.com>

(2) レポート記事等発信

事業で得た知見やプログラム情報を、ソーシャルメディア「note」上で発信した。

○note <https://note.com/metotelab>

- ・投稿数：22件（マガジン13件、イベント広報9件）
- ・フォロワー数：91人
- ・PV数：15,913ビュー

(3) SNSでの発信

○Instagram <https://www.instagram.com/metote.lab>

- ・フォロワー数：667人（前年+440人）

○X（旧 Twitter） <https://x.com/metotelab>

- ・フォロワー数：125人（前年+38人）

○Facebook <https://www.facebook.com/profile.php?id=100095052165439>

- ・フォロワー数：43人（前年+6人）

(4) 発行物

今年度の活動レポートとして、ホームビデオ鑑賞会やデフスペースリサーチ、めとてスタディシリーズなど各取組の概要と参加者の声を紹介した。令和4(2022)年から毎年作成している円形の冊子に重ねて綴れる仕様となっている。

○めとてラボ2024—活動レポート—

- ・発行日：令和7（2025）年3月21日（金）
- ・発行部数：500部

41

アートアクセスあだち 音まち千住の縁
「Memorial Rebirth 千住 2024」

【事業概要】

実施期間	令和6（2024）年4月～令和7（2025）年3月
実施場所	足立区各所
主 催	東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、東京藝術大学音楽学部・大学院国際芸術創造研究科、特定非営利活動法人音まち計画、足立区
協 力	児童養護施設 クリスマス・ヴィレッジ、カフェノトリコ、全學寺、東京未来大学 地域連携推進委員会、伊興地域学習センター、舎人地域学習センター、足立区立伊興小学校
助 成	一般財団法人YS市庭コミュニティー財団
参加者数	9,956人

【事業趣旨（目的）】

足立区千住地域で、アートを通じた地域文化の形成と創造発信を目的として足立区と東京藝術大学および地域の企業や市民団体が協力して実施するアートプロジェクト「アートアクセスあだち 音まち千住の縁」の一環として、令和6（2024）年12月に「大巻伸嗣『Memorial Rebirth 千住 2024 舎人公園』」を開催した。無数のシャボン玉で見慣れた景色を変容させ新たな記憶を生むアートパフォーマンスを軸として、様々な人々が本番までのプロセスに参加・協働できる祝祭の場を目指した。

【実施状況】

1. プレ企画およびワークショップ

新たな仲間づくりや本事業及び本番の周知をねらいとして、市民ボランティア「大巻電機K.K.」とともにプレ企画「ふわり◎シャボン玉」や12月の本番終了後にもワークショップを実施した。

(1) ふわり◎シャボン玉

日程	会場	プログラム名	来場者数（人）
6/1,2	しょうぶ沼公園	ふわり◎シャボン玉 @しょうぶまつり	925
7/20	東京未来大学	ふわり◎シャボン玉 @こどもみらい祭	297
9/21	西新井大師	ふわり◎シャボン玉 @西新井大師 縁日	297
9/27	千住保育園	ふわり◎シャボン玉 @千住保育園	150
10/14	保木間小学校	ふわり◎シャボン玉 @アートなお祭り	121
10/26	元宿こども園	ふわり◎シャボン玉 @元宿こども園	98
3/29*,30	都立舎人公園	ふわり◎シャボン玉 @舎人公園千本桜まつり	422

※3/29は雨天のため中止

(2) メモリバ学校

本番に関わる参加者を増やすことを目的とした事前ワークショップ。アーティストや市民等が講師役となり、学校の教科に見立てた複数のプログラムを実施した。

日程	会場	プログラム名	内容	来場者数（人）
10/19	伊興地域学習センター	メモリバ学校【家庭科】お気に入りの和風アクセサリーを作ろう！	昼の部に参加する際に身につける和風アクセサリーをつくる、小学生向けワークショップ	25
10/20	全學寺	メモリバ学校【技術】1分間に1万個のシャボン玉？！驚きのマシンに、触れてみよう！	メモリバで使用するマシンの扱い方を講習する、高校生以上向けワークショップ	25
10/27	舎人地域学習センター	メモリバ学校【理科】みんなで手作りシャボン玉マシンを作ろう！	シャボン玉が自動で出るマシンをつくる、小学生向けワークショップ	49
11/9	足立区立伊興小学校	メモリバ学校【音楽】歌や楽器で「しゃボンおどり」を演奏しよう！	昼の部で演奏に加わることを目指し「しゃボンおどり」の歌と演奏を練習する、小学生向けワークショップ	12
11/10	足立区立伊興小学校	メモリバ学校【体育】「しゃボンおどり」の踊りを極めよう！	昼の部で踊り手として参加することを目指し「しゃボンおどり」の踊りを練習する、小学生向けワークショップ	5

(3) 児童養護施設でのワークショップ

みずほフィナンシャルグループと東京藝術大学とが連携したモデル事業の一環として、区内の児童養護施設「クリスマス・ヴィレッジ」と連携したアートワークショップを実施。施設にアーティストや担当スタッフが通い、入所している子供たちとの交流や制作に取り組んだ。

日程	プログラム名	内容	ゲスト	来場者数 (人)
9/14	クリスマス・ヴィレッジWS①	児童養護施設の児童を対象としたワークショップ	くるくるチャーミー（大西健太郎、富塚絵美）	8
11/4	クリスマス・ヴィレッジWS②		くるくるチャーミー（大西健太郎、富塚絵美）	10
11/24	クリスマス・ヴィレッジWS③		くるくるチャーミー（大西健太郎、富塚絵美）	12
12/8	クリスマス・ヴィレッジWS④	児童養護施設内イベント「ヴィレッジマルシェ」へ参加。児童とともにシャボンおどりを演奏	—	10

(4) 大巻電機K.K.の活動および公募

事務局とともにメモリバの制作者となる市民ボランティアチーム。プレ事業や本番での運営のほか随時企画・運営における協力等を行いながら通年活動した。また、今回の本番に向けて新規メンバーの募集も随時行った。

日程	会場	プログラム名	内容	来場者数 (人)
5/18	東京藝術大学千住キャンパス	大巻電機K.K.MTG	定例ミーティング	8
6/16	東京藝術大学千住キャンパス	大巻電機K.K.説明会&体験会①	大巻電機K.K.新規メンバー公募。活動内容の説明と、シャボン玉マシン操作体験	9
6/30	東京藝術大学千住キャンパス	大巻電機K.K.説明会&体験会②	大巻電機K.K.新規メンバー公募。活動内容の説明と、シャボン玉マシン操作体験	6
7/14	東京藝術大学千住キャンパス	大巻電機K.K.MTG	定例ミーティング	15
9/7	東京藝術大学千住キャンパス	大巻電機K.K.MTG	定例ミーティング	6
9/15	東京藝術大学千住キャンパス	大巻電機K.K.MTG	定例ミーティング	10
10/12	東京藝術大学千住キャンパス	大巻電機K.K.MTG	定例ミーティング	9
11/23	東京藝術大学千住キャンパス	大巻電機K.K.MTG	定例ミーティング	11
11/30	旧 北鹿浜小学校	Memorial Rebirth 千住 前日準備	設営	14
12/1	都立舎人公園	Memorial Rebirth 千住 本番当日	イベント運営	30
12/2	旧 北鹿浜小学校	Memorial Rebirth 千住 撤収作業	撤収	6
1/11	東京藝術大学千住キャンパス	大巻電機K.K.MTG	定例ミーティング	15
3/25	足立区立青井小学校	大巻電機K.K.自主企画	メンバーが縁のある場所でミニイベントを実施し、事業周知	150

2. 本番

本事業のメインとなるプログラム。昼の部・夜の部で、市民やアーティストによるパフォーマンスを実演した。2012年から続く10回目の本番開催を記念し、これまでメモリバが活動してきたあらゆるエリアの人と関わるプログラムを目指した。また、東京都交通局とコラボキャンペーンを実施し、都営地下鉄、日暮里・舎人ライナーの全駅でポスターを掲示するなど、幅広い客層への周知を行った。

日程	会場	プログラム名	アーティスト	参加者数 (人)
12/1	都立舎人公園	Memorial Rebirth 千住 2024 舎人公園	大巻伸嗣（美術作家）、くるくるチャーミー（大西健太郎、富塚絵美）、白井剛（振付家・ダンサー）、野村誠（作曲家、ピアニスト）、山崎阿弥（声のアーティスト、美術家）	7200

3. 広報宣伝・発信

(1) ウェブサイト <https://aaa-senju.com/ohmaki>

・PV数：6,639件

(2) SNS

○Instagram https://www.instagram.com/otomachi_senju

・投稿数：66件

・フォロワー数：531人

○X（旧Twitter） https://x.com/aaa_senju

・投稿数：34件

・フォロワー数：2,101人

- Facebook <https://www.facebook.com/otomachi.senju>
 - ・ 投稿数：44件
 - ・ フォロワー数：1,993人

(3) 制作物

- 季刊「音まち千住の縁」
 - ・ 発行日：令和6（2024）年11月
 - ・ 発行部数：11,000部

- Memorial Rebirth 千住 2024 舎人公園 記録映像
<https://www.youtube.com/watch?v=qGtof4HOBnk>

(4) 外部メディア掲載

- TOKYO MX「ニュース『シャボン玉の中で踊るアートイベントを開催』」（令和6（2024）年12月3日（火）テレビ放送）
<https://s.mxtv.jp/tokyomxplus/mx/article/202412031020/detail>
- NHK「新日本風土記『日光街道 千住 | 涙こらえて千住っ子』」（令和7（2025）年1月27日（月）テレビ放送）
<https://www.nhk.jp/p/fudoki/ts/X8R36PYLX3/episode/te/8344QR8V77>
- J-WAVE「ACROSS THE SKY『ARTS COUNCIL TOKYO CULTURE COLLAGE | Memorial Rebirth』千住 2024 舎人公園』」ゲスト：大巻伸嗣（令和6（2024）年11月24日（日）ラジオ放送）
<https://www.j-wave.co.jp/original/acrossthesky/culture/241124.html>
- テレビ東京「東京交差点 ONE MOMENT #301【精神を芸術の中で再生させる】-大巻伸嗣（アーティスト）」（令和7（2025）年2月3日（月）テレビ放送およびYouTube配信）
https://youtu.be/KyQcfy-wdvc?si=KTW_FHJhrjLoyUIL

42

Artpoint Meeting

【事業概要】

実施期間 令和6（2024）年12月～令和7（2025）年1月
実施場所 都内各所、オンライン
主 催 東京都、港区、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団（Kissポート財団）[Artpoint Meeting #15]
 東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 [Artpoint Meeting #16]
参加者数 170人

【事業趣旨（目的）】

「まち」をフィールドに、人々の営みに寄り添い、アートを介して問いを提示するプログラム。アートプロジェクトに関心を寄せる人々が集い、社会とアートの関係性を探り、新たな「ことば」を紡ぐ場をつくることを目指す。

今年度は、活動の広げ方に関するヒントを模索するべく、関心をもつ人たちをつなぐ上で欠かせないプロジェクト内の「余白」のつくり方や、伝え方や残し方をテーマにトークセッションを開催した。

【実施状況】

開催日	会場	プログラム名	内容	登壇者	参加者数（人）
12/14	港区立男女平等参画センターリーブラ	Artpoint Meeting #15 ×港区文化芸術ネットワーク会議「プロジェクトを広げる、“かわりしろ”のつくりかた」	アートプロジェクトの特性を活かすために重要となる余白（＝かわりしろ）を主題に、ふたつの場づくりの事例を通して思考を深めた	宮崎刀史紀（Kissポート財団 文化芸術部長）、中川佳洋（水戸芸術館現代美術センター 教育プログラムコーディネーター）、田中真実（認定NPO法人STスポット横浜 副理事長・事務局長、港区文化芸術活動サポート事業調査員）、狭間明日美、松浦千恵（バザールカフェ）	61
1/25	オンライン	Artpoint Meeting #16 オンラインをつかう、“伝えかた”と“残しかた”	コロナ禍でのオンラインの普及から、さまざまな実践を積み重ねてきたゲストを迎え、改めてオンラインならではの広報・記録について考えた	萩原俊矢（ウェブディレクター）、蒔貴彦（アートマネージャー、CG-ARTS文化事業部）、明貴紘子（キュレーター、映像ワークショップ合同会社代表）	109 （動画視聴者推定数）

43

Tokyo Art Research Lab (TARL)

【事業概要】

事業期間	令和6（2024）年4月～令和7（2025）年3月
実施場所	都内各所、オンライン
主催	東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
共催	せんだいメディアテーク（仙台市市民文化事業団）[コミュニティ・アーカイブ・ミーティング ―能登・仙台・東京]
企画協力	P3 art and environment [新たな航路を切り開く]
参加者数	230人（動画再生回数：1,205回）

【事業趣旨（目的）】

アートプロジェクトの現場の課題に対応した新たなアートプロジェクトの構想、スキルの提供や開発を行い、社会におけるアートプロジェクトの可能性を広げることを目指す。

【実施状況】

1. 新たな航路を切り開く

平成23（2011）年以降に生まれたアートプロジェクトと、それらを取りまく社会状況を振り返りながら、これからの時代に応答するアートプロジェクトのかたちを考えるプログラム。人と環境の相互作用に焦点をあてながら、社会状況に応答するアートプロジェクトをつぶさに見続けてきた芹沢高志（P3 art and environment 統括ディレクター）をナビゲーターに迎えて実施した。

(1) 年表を作る 2011年以降のアートプロジェクトを振り返る

アートプロジェクトの担い手が、活動を組み立てる際の思考に資するために、社会的な動きやアートプロジェクトの動向を編集できるツールとしての年表をつくるプログラム。

令和5（2023）年度に実施した「年表を作る 2011年以降のアートプロジェクトを振り返る」の成果を引き継ぎ、今年度は年表の専門家を迎えて定期的にディスカッションを行った。1月にはベータ版の年表をリリースした。

ウェブサイト：<https://tarl.jp/timeline>

(2) 自分のアートプロジェクトをつくる

アートプロジェクトの立ち上げやディレクションに関心のある方を対象に、ゼミナール形式の演習を行った。参加者は、ナビゲーターやゲストとのディスカッション、参加者同士でのワークを通して深めながら、新たなプロジェクトを生み出すための企画を構想し、発表した。

開催日	会場	プログラム名	ナビゲーター・ゲスト等	参加費（円）	参加者数（人）
10/6	アーツカウンシル東京	第1回 インTRODクッションと自己紹介	芹沢高志（P3 art and environment）、嘉原妙（アートマネージャー、アートディレクター）、和田真文（編集者）	32,000	13
10/19		第2回 レクチャーとディスカッション	芹沢高志（P3 art and environment）、嘉原妙（アートマネージャー、アートディレクター）、和田真文（編集者）、矢野淳（株式会社 MARBLING 代表）		
11/9		第3回 プレゼンテーションとディスカッション	芹沢高志（P3 art and environment）、嘉原妙（アートマネージャー、アートディレクター）、和田真文（編集者）、梅田哲也（アーティスト）		
11/30		第4回 プレゼンテーションとディスカッション	芹沢高志（P3 art and environment）、嘉原妙（アートマネージャー、アートディレクター）、和田真文（編集者）		
12/7		第5回 中間発表	芹沢高志（P3 art and environment）、嘉原妙（アートマネージャー、アートディレクター）、和田真文（編集者）		
12/22		第6回 プレゼンテーションとディスカッション	芹沢高志（P3 art and environment）、嘉原妙（アートマネージャー、アートディレクター）、和田真文（編集者）、阿部航太（デザイナー、文化人類学専攻、一般社団法人パンタナル代表）		
1/18		第7回 ディスカッション	芹沢高志（P3 art and environment）、嘉原妙（アートマネージャー、アートディレクター）、和田真文（編集者）		
2/1,2		第8回 最終発表	芹沢高志（P3 art and environment）、嘉原妙（アートマネージャー、アートディレクター）、和田真文（編集者）、森司（アーツカウンシル東京）		

2. Artpoint Radio

(1) 東京を歩く

都内に設立された民間の文化拠点を訪ね、運営者へのインタビューを通して、様々な実践者の眼差しから現在の社会を捉えることを目指すプログラム。インタビューの内容は、Tokyo Art Research Lab (TARL) のYouTubeチャンネル及びレポート記事の形式で公開し、ポッドキャストとしてSpotifyでも配信した。

実施期間	取材先	ゲスト	視聴回数（回）
10月～3月	OGU MAG+	齊藤英子	217
	亀戸アートセンター	石部巧、chappy	171
	Hand Saw Press	安藤僚子	78
	STUDIO322	赤羽祐樹、いしかわみちこ、佐久間茜	92
	東葛西1-11-6 A倉庫	高橋義明	100
	コウシンキョク・交新局	平山匠	117
	水性	前澤秀登	46
	WALLA	大石一貴、大野陽生、前田春日美、吉野俊太郎	79

(2) 東京で聞く

アートや文化の実践者との対話を通して、彼らの活動が内包する社会への眼差しを浮かび上がらせることで、現在の東京や、少し先の未来について思考するプログラム。ゲストそれぞれの取組や経験、これからの展望を伺いながら、その様子を前後編のラジオとしてTokyo Art Research Lab (TARL) のYouTubeチャンネルにて公開した。

実施期間	収録会場	プログラム名	ゲストスピーカー	視聴回数（回）
12月～3月	STOA	地域でプロジェクトを広げる、少し先の生活を想像する（前編・後編）	青木彬（インディペンデント・キュレーター）、寺田佳織（ネイバーフッドデザイナー）、横溝惇（建築家）	106
	アーツカウンシル東京	集まってつくる、かたまりすぎないように動く（前編・後編）	筒 tsutsu（ドキュメンタリーアクター）、吉田山（アート・アンプリファイア）	88
		拠点が立ち上がる、それぞれが目指す風景が続いていく（前編・後編）	屋宜初音（ライター）、斎藤彰英（写真家）、蔭山大輔（デザイナー）	111

3. コミュニティ・アーカイブ・ミーティング——能登・仙台・東京

令和6（2024）年に大きな被害を受けた能登半島への応答の中から、市民の手によって地域の記録を残し、活用する「コミュニティ・アーカイブ」に関する知見を共有するプログラム。せんだいメディアテーク、東京都、アーツカウンシル東京の三者の共催により実施した。

開催日	会場	プログラム名	内容	メンバー	参加者数 (人)
11/27	オンライン	第1回	参加者それぞれがこれまで行ってきた「コミュニティ・アーカイブ」にまつわる取り組みと、災害の現場とのかかわり方について共有し合った	瀬尾夏美、小森はるか、磯崎末菜（一般社団法人NOOK）、西海一紗（記録係／奥能登珠洲ヤッサープロジェクトメンバー）、甲斐賢治、小川直人（せんだいメディアテーク）、本多美優（一般社団法人くくむ）	6
12/12		第2回	記録の実践者と現地の人々のあいだのケアなど記録にまつわるソフト面と、記録をアーカイブしていくメディアや方法といったハード面についてディスカッションを行った	瀬尾夏美、磯崎末菜（一般社団法人NOOK）、西海一紗（記録係／奥能登珠洲ヤッサープロジェクトメンバー）、甲斐賢治、小川直人（せんだいメディアテーク）、本多美優（一般社団法人くくむ）、戸村華恵、小菅杏樹、沼田かおり、松田咲香（任意団体 自由研究 代表、フリーランスフォトグラファー）、新谷健太（海浜あみだ湯、仮（）-karikakko-、NPO法人ガクソー）、坂口彩夏（俳優、NPO法人外浦の未来をつくる会 スタッフ）、明貴紘子（キュレーター、映像ワークショップ合同会社）	14
2/3		第3回	震災後1年を経た能登半島における課題への取り組み方を、能登周辺の活動団体と協力しながら検討した	瀬尾夏美、磯崎末菜（一般社団法人NOOK）、西海一紗（記録係／奥能登珠洲ヤッサープロジェクトメンバー）、本多美優（一般社団法人くくむ）、西本耕喜、高橋治希（金沢美術工芸大学）	6
3/5		第4回	能登半島での事例をもとに、記録を保存し活用するアーカイブのプラットフォーム制作における取り組みと課題について学んだ	瀬尾夏美、磯崎末菜（一般社団法人NOOK）、小川直人（せんだいメディアテーク）、本多美優（一般社団法人くくむ）、明貴紘子（キュレーター、映像ワークショップ合同会社）、川田創士（一般社団法人Code for Noto）	4
3/25		第5回	これまでのディスカッションを振り返りながら、コミュニティ・アーカイブの課題と可能性について考えた	瀬尾夏美、磯崎末菜（一般社団法人NOOK）、西海一紗（記録係／奥能登珠洲ヤッサープロジェクトメンバー）、甲斐賢治、小川直人（せんだいメディアテーク）、本多美優（一般社団法人くくむ）、松田咲香（任意団体 自由研究 代表、フリーランスフォトグラファー）、新谷健太（海浜あみだ湯、仮（）-karikakko-、NPO法人ガクソー）、坂口彩夏（俳優、NPO法人外浦の未来をつくる会 スタッフ）	15

4. ジムジム会

東京都内各地でアートプロジェクトを実施する「東京アートポイント計画」に参加する6つのプロジェクト事務局とともに、プロジェクト運営に必要なテーマを学び合うネットワーキング型の勉強会「ジムジム会（事務局による事務局のためのジムのような勉強会）」を実施した。今年度は「パートナー」を主題として、文化事業が地域に根差すための仕組みと継続性についてディスカッションし、現場を動かすスキルの獲得や新たなネットワークの形成に取り組んだ。

実施日	会場	プログラム名	ゲスト	参加者数 (人)
5/31	都立 第五福竜丸展示館	第1回 カロクリサイクル×都立第五福竜丸展示館	蓮沼佑助（第五福竜丸展示館学芸員）	18
10/18	国立市内のギャラリーほか (Kunitachi Art Center 2024視察)	第2回 ACKT（アクト／アートセンタークニタチ） ×地域の団体や拠点	—	14
12/18	昭島市立光華小学校	第3回 多摩の未来の地勢図 Cleaving Art Meeting ×昭島市立光華小学校	眞砂野裕（昭島市立光華小学校 校長）	10
2/19	仲町の家	第4回 アートアクセスあだち 音まち千住の縁×足立区	栗木希（足立区 シティプロモーション課長）	20

5. 東京を“再読”する：(Re) reading Tokyo

自分自身の関心をもとに探求をはじめめるためのヒントを共有することで、普段何気なく経験しているものごとから新たな価値を見出す「探求者」としての文化の担い手を育むことを目指すプロジェクト。目の前のものを見つめ、当たり前だと思っていることを問い直しながら、自身との関係性をあらためて読み返す「再読」を実践する森下有と、水がつくり出す地形や風景を被写体に、撮影・制作に取り組む齋藤彰英をゲストに迎えてディスカッションを重ね、その成果を展覧会形式で発表し、参加者と交流した。

開催期間日	会場	プログラム名	登壇者	参加者数 (人)
2/22～24	仲町の家	展覧会「東京を“再読”する：(Re) reading Tokyo」	—	110
2/23		トークイベント① それぞれの実践を事例に、再読が育む視点を考える	森下有（東京大学生産技術研究所 特任准教授）、齋藤彰英（写真家）、小山冴子、櫻井駿介（アーツカウンシル東京）	
2/24		トークイベント② 東京で再読に取り組むためには？	—	

6. わたしたちの“ウェブアクセシビリティ”を考える

ウェブディレクターの萩原俊矢をモデレーターに迎え、ウェブサイトにおける「ユーザー体験の豊かさ」や「心地よさ」を探るプログラム。「そもそもウェブアクセシビリティとは何か？」という視点に立ち、様々な環境・文化を背景にしたユーザーとの話を振り返りながら「ウェブアクセシビリティの現状を整理する」や「ユーザーが多様であるという気づき」といった観点から全5回のレポートを公開した。

○ウェブサイト：<https://tarl.jp/projects/webaccessibility>

7. 広報宣伝・発信

・メディアレターの届け方2024→2025「Words Binder 2024」

各プロジェクトで制作した報告書やドキュメントブック多種多様な形態で、それぞれ異なる目的をもつ成果物をまとめ、その届け方をデザインするプロジェクト。今年度は、Tokyo Art Research Lab、東京アートポイント計画の各プロジェクトの報告書やドキュメントブック計6冊をデザイナーの川村格夫とともに届け方をデザインし、外部関係者へ送付した。

44

東京都・区市町村連携事業

【事業概要】

事業期間	令和6（2024）年4月～令和7（2025）年3月
実施場所	府中市、中野区、西東京市
主 催	東京都、府中市、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京〔東京都・府中市芸術文化連携事業〕 東京都、中野区、公益財団法人東京都歴史文化財団（東京文化会館、アーツカウンシル東京）〔東京都・中野区芸術文化連携事業〕 東京都、西東京市、公益財団法人東京都歴史文化財団（東京文化会館、アーツカウンシル東京）〔東京都・西東京市芸術文化連携事業〕
協 力	タクトホームこもれびGRAFAREホール指定管理者（株式会社ケイミックスパブリックビジネス）〔東京都・西東京市芸術文化連携事業〕
企画協力	特定非営利活動法人アーティスト・コレクティブ・フチュウ〔東京都・府中市芸術文化連携事業〕
参加者数	116人（配信番組再生回数：1,224回）

【事業趣旨（目的）】

東京都内の区市町村と連携し、地域のニーズや自治体の政策課題に応じた文化事業を立案。NPOや文化財団等さまざまな文化の担い手と連携し、まちなかや文化施設等で文化事業を行うことで、より多くの人々が地域のなかで芸術文化に触れる機会をつくる。

【開催状況】

都内の区市町村の文化を担当する部署の職員から、各自治体の課題や事業への参加の希望についてアンケートをとり、要望のある自治体へのヒアリングを行った。それぞれの自治体の抱える政策課題を聞き、課題に応じた事業の対象や手法を絞りこみ、区市町村の職員を中心に専門性をもったパートナーと協働した事業実施に取り組んだ。

1. 東京都・府中市芸術文化連携事業「共生社会を聞いて、みる」

府中市の地域共生社会実現に向けて様々な取組を進めていくために、共生社会にまつわる活動に携わるゲストを迎え、それぞれの取組についてお話を伺う番組収録及び動画制作を行った。動画は府中市のYouTubeチャンネルにて、公開した。

東京都府中市YouTube「共生社会を聞いて、みる」(https://youtube.com/playlist?list=PLSOnUOq9R9wmmvktq0vTUvdYYfPuaVw3F&si=MRKjldz7Wb_fdpRI)

実施日	会場	プログラム名	出演者名	再生回数(回)
10/13	けやき並木通り (市制施行70周年 記念 市民文化の日 in けやき並木にて 実施)	Vol.0「府中市における地域共生社会実現に向けた取り組みについて」	高野律雄（府中市長）、宮川亜弓（Artist Collective Fuchu[ACF]）、清水淳子（グラフィックレコーダー）	503
		Vol.1「スポーツにおける共生社会について」	中川英治（パリ2024パラリンピックブラインドサッカー監督）、宮川亜弓（Artist Collective Fuchu[ACF]）、清水淳子（グラフィックレコーダー）	186
		Vol.2「誰もが読みやすい！？奇跡のフォントとは」	高田裕美（書体デザイナー・株式会社モリサワ）、宮川亜弓（Artist Collective Fuchu[ACF]）、清水淳子（グラフィックレコーダー）	213
1/23	cafe marble FOOD × DESIGN × LIFE	Vol.3「2つあるって知ってた？日本手話と日本語対応手話」	小野寺敏雄さん（府中市聴覚障害者協会会長）、宮川亜弓（Artist Collective Fuchu[ACF]）、清水淳子（グラフィックレコーダー）	322
2/25		Vol.4「アール・ブリュット作家との家族としての関わり」 ※収録及び動画制作まで実施	柴田まりさん（アール・ブリュット立川実行委員）、宮川亜弓（Artist Collective Fuchu[ACF]）、清水淳子（グラフィックレコーダー）	—

2. 東京都・中野区芸術文化連携事業「みんなでつくろう！音楽のせかい～ナカノバ De セッション～」

年齢や障害の有無にかかわらず、誰でも気軽に参加できる音楽イベントを開催。ワークショップ・リーダーとともに、パーカッションなどの楽器演奏や歌をとおして、音楽の楽しさを体験しながら、ワークショップで創作した音楽をイベントスペース「ナカノバ」で発表した。

開催日	会場	プログラム名	出演者名	入場者数 (人)
2/15	中野区役所1階「ナカノバ」 「シェアノマ」、 「ミーツィングルームB」	みんなでつくろう！音楽のせかい～ナカノバ De セッション～	伊原小百合、櫻井音斗、塚本江里子、古橋果林（東京文化会館ワークショップ・リーダー）	60

3. 東京都・西東京市芸術文化連携事業「みんなで楽器チャレンジ2025&みんなで手づくりコンサートin西東京2025」

子供を対象にした音楽ワークショップとコンサートを開催。第1部では、プロの演奏者とともに楽器に触れ、演奏を楽しむプログラムを実施し、第2部では、プロの演奏者による演奏とワークショップ参加者によるワークショップの成果発表の場をひらいた。

開催日	会場	プログラム名	出演者・アーティスト名	入場者数（人）
3/26	タクトホームこもれび GRAFAREホール 1Fメインホール・リハーサル室	① みんなで楽器チャレンジ2025	齋藤綾乃、桜井しおり、島津健一、野口綾子、古橋果林（東京文化会館ワークショップ・リーダー）	11
	タクトホームこもれび GRAFAREホール 3F小ホール	② みんなで手づくりコンサートin西東京2025	齋藤綾乃、桜井しおり、島津健一、野口綾子、古橋果林（東京文化会館ワークショップ・リーダー）、多田将太郎（トランペット）、守岡未央（トランペット）、柳谷信（ホルン）、伊藤雄太（トロンボーン）、上森菜未（チューバ）	45

45

芸術文化領域に関する調査

【事業概要】

実施期間 令和6（2024）年8月～令和7（2025）年3月
実施場所 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
主 催 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

【事業趣旨（目的）】

国内外の文化に関するトレンドや都内文化シーン、またニーズ等に関する各種調査テーマを通じて、調査分析に取り組むことで、都や財団の施策や方針づくりに役立てる。

【実施状況】

令和6（2024）年度は、多摩地域の振興に関して芸術文化がまちづくりに資する観点から、多摩地域の文化資源の概要を把握するプレ調査を実施した。また、多摩地域の自治体、団体、企業等の方たちに向けて調査報告会を実施し、多摩地域の文化資源の活用に向けた意見交換会を行った。

1. 調査

調査名	実施時期	委託先	内容
多摩地域の文化資源に関する事前調査	令和6（2024）年8月～令和7（2025）年3月	多摩大学 総合研究所	デスクリサーチ、アンケート、ヒアリングによる多摩地域の文化資源の現状調査（条例・計画の有無、文化施設、歴史・観光施設、産業施設、大学施設、エリア特性、団体の活動状況等）

2. 報告会

開催日	会場	参加者数	内容	協力
2/28	TAMA MIRAI SQUARE 9階	64人（多摩地域の自治体担当者、ヒアリング先団体、芸術文化関係団体、関係企業等）	オプションツアー、調査報告（事例紹介、意見交換）	多摩信用金庫

46

アーツカウンシル・フォーラム 『芸術文化と都市の力: 国際展開の新たな機会と挑戦』 Connecting Cultures, Shaping Cities: Challenges, Opportunities, and Strategies

【事業概要】

実施日時	令和7（2025）年2月20日（木）17:00～20:00
実施場所	アーツカウンシル東京 会議室
主催	公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
参加料	無料（事前申込制）
参加者数	95人
言語	日本語および英語（同時通訳）

【事業趣旨（目的）】

海外の芸術文化団体や文化施設とのネットワークを構築し、様々な共同プログラムの開発や国際都市東京の芸術活動の発信力を高めていく。

【実施状況】

芸術文化分野において今日的かつ重要なテーマを取り上げるアーツカウンシル・フォーラム。様々な分野の有識者と、国際都市としての芸術文化施策のあり方をめぐる議論の場の創出を目指して実施している。

今回は、グローバルなアートシーンにおけるアーティストや芸術文化機関の置かれている状況、国際的なネットワーク構築の重要性、文化政策の役割などについて深く掘り下げることを目的に、芸術文化の国際展開の新しい機会と挑戦、世界的に活躍するアーティストや文化機関を支援するための政策や制度、そして国際的なマーケティングやマネジメントを担う人材育成について、オランダ、カナダおよび韓国からプレゼンターを迎え、それぞれの立場から意見を伺い、議論を行った。

また、鑑賞サポート施策として、事業サイトを2か国語で作成したほか、当日運営では日英同時通訳およびUDトークによる情報保障を実施した。

【プレゼンター】（順不同・敬称略、肩書は開催時のもの）

●アラフ・アフマダリ（アムステルダム市芸術文化局ディレクター）

アムステルダム市芸術文化局の政策アドバイザーを務めた後、令和3（2021）年2月より同局ディレクター。国際文化政策、資金調達、アントレプレナーシップとクリエイティブ産業における政策立案に幅広い経験を持ち、クリエイティブ（およびデジタル）イノベーションと音楽制作に尽力している。アムステルダム市の最初の「ナイト・ビジョン」を主導し、文化政策の一環としてナイト・カルチャーを捉え、ナイト・カルチャーの発展をアムステルダムのアートの推進力として位置づけた。

●ジル・ドレ（CINARS エグゼクティブ・ディレクター）

CINARS 国際開発部門ディレクターを務めた後、令和4（2022）年3月よりCINARS エグゼクティブ・ディレクター。過去25年に渡り、アートマネジメントと舞台芸術の国際開発の分野で確かな経験を積む。コンテンポラリー・ダンスの非営利組織 Art Circulation のジェネラル・マネジャー、ダンス・カンパニー O Vertigo のフィナンシャル・ディレクター、Theatre Sans Fil (Caserne Letourneux) のジェネラル・マネジャーを歴任。またケベック州アーツカウンシル (Conseil des Arts et des Lettres du Québec)、モントリオール大学、ラヴァル市アーツカウンシル、複数の音楽・演劇カンパニーなどのコンサルタントを務めた。

●チェ・ソッキュ（ソウル舞台芸術祭（SPAF）芸術監督）

フェスティバル・ディレクター、プロデューサー、リサーチャー。ソウル舞台芸術祭（SPAF）芸術監督（令和4（2022）～令和8（2026）年）。ソウル舞台芸術見本市（PAMS）クリエイティブ・ディレクター（令和2（2020）～令和4（2022）年）。現在はソウル現代アートの重要なテーマに焦点を当て、フェスティバル・プログラム、クリエイティブリサーチ・レジデンシー、ラボ、ワークショップをはじめとする数多くのプロジェクトを発案・実施。これまでに、英国／韓国シーズンフェスティバル2017-2018、春川国際マイムフェスティバル、安山国際ストリート劇フェスティバルなどのフェスティバル・ディレクターおよびクリエイティブ・ディレクターを歴任。平成17

(2005) 年に Asia Now Productions (AsiaNow) を創立し、韓国／アジアの革新的なコンテンポラリー・フィジカル・シアターと分野横断的なアートの開発とプロデュース、上演を行っている。平成25 (2013) 年からはアジア地域のインディペンデント・プロデューサーのコレクティブ・ネットワーク、Asia Producers Platform (APP) を創設し、近年ではアジア人アーティストのモビリティとアジアの視点の発展を目的として Asia Pacific Festival Connection (APFC) を共同設立した。

【モデレーター】

●塚口麻里子（舞台芸術制作者オープンネットワーク（ON-PAM）理事長兼事務局長）

平成18 (2006) ～平成29 (2017) 年 PARC - 国際舞台芸術交流センターにて TPAM in Yokohama プログラム・オフィサーとして国際プラットフォーム事業に携わる。舞台芸術制作者オープンネットワーク（ON-PAM）の設立に参加し、平成25 (2013) 年より常務理事兼事務局長として従事。令和元 (2019) 年4月より現職。平成21 (2009) 年文化庁新進芸術家海外研修制度研修員としてエジンバラ、ロンドンに滞在。認定NPO法人STスポット横浜理事。文化庁文化芸術分野の適正な契約関係構築に向けた検討会議委員。

47

区市町村等職員向け文化行政講座

【事業概要】

実施日 令和6（2024）年6月21日（金）、10月17日（木）、令和7（2025）年2月13日（木）
実施場所 都庁第二本庁舎 二庁ホール、新宿NSビル NSスカイカンファレンス ルーム5・6、ホールB
主催 東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
参加者数 296人（会場参加・オンライン参加含む）

【事業趣旨（目的）】

文化行政の基礎知識や東京都歴史文化財団が持つノウハウ等を区市町村等職員と共有することで、地域における課題解決に繋げることを目的とし、都や区市町村が展開する地域での文化事業を通じて、住民が芸術文化を気軽に楽しむことができる環境を整える。

【実施状況】

開催日	会場	プログラム名	講師・登壇者	内容	参加者数（人）
6/21	都庁第二本庁舎 二庁ホール	第1回（基礎編）	片山泰輔（青山学院大学総合文化政策学部総合文化政策学科 教授）	講座テーマ「自治体の文化行政に必要な基礎知識やノウハウ」 自治体文化行政の意義や目的、人々へもたらす価値について講義及びグループセッションを行った。	134
10/17	新宿NSビル NSスカイカンファレンス ルーム5・6	第2回（実践編）	港区、西東京市、調布市 職員 佐々木秀彦（アーツカウンシル東京 企画部企画課長）	講座テーマ「文化芸術推進基本計画の策定」 地方文化芸術推進基本計画の概要説明を行い、都内の取組事例・策定事例として、西東京市・港区・調布市から発表を頂き、策定や改定の参考になるような、ノウハウ・課題の共有を行った。	89
2/13	新宿NSビル NSスカイカンファレンス ホールB	第3回（実践編）	公益財団法人東京都歴史文化財団職員	講座テーマ「東京都歴史文化財団による区市町村との連携事業」 東京都歴史文化財団が区市町村と連携して実施している事業を紹介し、事業の背景や成り立ち・目的を紹介することで、文化行政所管で事業を実施する意義を再確認し、事業立案・実施をする際の考え方に繋がるノウハウ・課題の共有を行った。	73

※参加者数は、会場参加・オンライン参加含む

48

広報・プロモーション

【事業趣旨（目的）】

芸術文化の創造・発信を推進し、東京の魅力を高める多様な事業を展開するアーツカウンシル東京の取組や役割を発信することにより、機構の認知・理解の促進、プレゼンスの向上を図る。主催・共催事業については、プレスリリース配信などメディアに向けた情報発信、ウェブサイトやSNSなどのオウンドメディアを活用した情報発信にて個々の実施団体が中心となって行う広報の助力となる活動を行う。

【実施状況】

1. 戦略的広報の企画・実施

東京都歴史文化財団の取組、アーツカウンシル東京の取組や役割、実施事業に関する理解の促進、芸術文化への興味関心を広く一般へ喚起するため、広報課題を整理し、委託PR会社とともに様々な広報施策を実施した。

(1) ラジオ番組提供

4月1日～3月31日の1年間、J-WAVE「ACROSS THE SKY」内10分間コーナー「ARTS COUNCIL TOKYO CULTURE COLLAGE」（毎週日曜日10：40～10：50放送）にて、アーツカウンシル東京の事業や東京都歴史文化財団各館の事業を紹介（全52回放送）。radiko（1週間視聴）やPodcast（Apple Podcasts、Spotify、Google Podcasts、amazon music）でのアーカイブ視聴も可能にし、毎週約20万人（推計）の聴取数を維持した。

放送日	紹介事業名	出演者	所属等
4/7	共棲の間合い -「確かさ」と共に生きるには-	河原功也	東京都渋谷公園通りギャラリー 学芸員
4/14	翻訳できないわたしの言葉	八巻香澄	東京都現代美術館 学芸員
4/21	アーツカウンシル東京の助成プログラム (芸術文化魅力創出助成、ライフウィズアート助成、東京ライブ・ステージ応援助成を紹介)	結城直子	アーツカウンシル東京 活動支援部助成課助成係
4/28	TACT FESTIVAL 2024	川村亘平斎	本公演出演者 影絵師、音楽家
5/5	TOKYOスマート・カルチャー・プロジェクト (江戸東京たてもの園Webアプリ「たてもの園ナビ」、「ハイパー江戸博 日本橋繁昌記 江戸のお金編」、MR体験型コンテンツツエクトリウム江戸博「明治銀座の時間旅行」を紹介)	生田真菜、小林愛恵	江戸東京たてもの園 学芸員、アーツカウンシル東京 活動支援部 デジタルクリエイティブ推進課企画調整係
5/12	神楽坂まち舞台・大江戸めぐり2024	ロバート キャンベル	神楽坂まち舞台・大江戸めぐり2024アンバサダー 日本文学研究者
5/19	ネクスト・クリエイション・プログラム「中高生のためのクリエイティブCAMP 2024“ゲゲキャン”」、ネクスト・クリエイション・プログラム「チームアップ! オペラ『トスカ』」	杉山幸代、阪本涼音	東京芸術劇場 事業推進担当、東京文化会館 事業企画課事業係
5/26	ホー・ツーニエン エージェントのA	崔敬華	東京都現代美術館 学芸員
6/2	TOPコレクション 時間旅行 千二百箇月の過去とかんずる方角から	石田哲朗	東京都写真美術館 学芸員
6/9	都美セクション グループ展 2024	大内曜	東京都美術館 学芸員
6/16	東京都庭園美術館 フラットデー	大谷郁	東京都庭園美術館 学芸員
6/23	NEO-SYMPHONIC JAZZ at 芸劇 マリア・シュナイダー plays マリア・シュナイダー	池本茂貴	本公演出演者 ラージ・アンサンブル
6/30	東京芸術文化鑑賞サポート助成、アクセシビリティ講座	今野真理子	アーツカウンシル東京 活動支援部相談・サポート課 講座事業係
7/7	ネクスト・クリエイション・プログラム「こどもファッションプロジェクト」	小篠ゆま	本プログラム講師 株式会社ヒロコシノ代表取締役副社長
7/14	生誕140年 YUMEJI展 大正浪漫と新しい世界	鶴三慧	東京都庭園美術館 学芸員
7/21	START Box	Yoko Ichikawa	「START Box ササハタハツ」利用者 アーティスト、イラストレーター
7/28	江戸東京たてもの園特別展「街に写真館があったころ～常盤台写真場と昭和モダン～」、「夜間特別開園 たてもの園 下町夕涼み」	眞下祥幸、持主実	江戸東京たてもの園 学芸員、江戸東京たてもの園 専門技術員
8/4	日常アップデート	竹野如花	東京都渋谷公園通りギャラリー 学芸員
8/11	オーディオゲームセンター+CCBT	野澤幸男	本展プログラムディレクター ゲームクリエイター
8/18	大地に耳をすます 気配と手ざわり	大橋菜都子	東京都美術館 学芸員
8/25	第22回 東京音楽コンクール 本選	里神大輔	東京文化会館 広報担当
9/1	ネクスト・クリエイション・プログラム「中高生のためのクリエイティブCAMP 2024“ゲゲキャン”」	杉山幸代	東京芸術劇場 事業推進担当
9/8	東京芸術祭 2024 参加プログラム『仮想的な失調』	カゲヤマ気象台	本公演演出 演劇プロジェクト「円盤に乗る派」主宰
9/15	ネクスト・クリエイション・プログラム「チームアップ! オペラ『トスカ』」	栗國淳	本公演演出・脚本 演出家
9/22	障害のある方のための特別鑑賞会	峰岸優香	東京都美術館 学芸員
9/29	いらいとしお×東京都写真美術館 光と動きの100かいだてのいえー19世紀の映像装置とメディアアートをつなぐ	藤村里美	東京都写真美術館 学芸員

10/6	日本現代美術私観：高橋龍太郎コレクション	藪前知子	東京都現代美術館 学芸員
10/13	開発好明 ART IS LIVE 一ひとり民主主義へようこそ	小高日香理	東京都現代美術館 学芸員
10/20	TOKAS Project Vol.7「鳥がさえずり、山は動く」	小野洵子	トーキョーアーツアンドスペース 学芸員
10/27	だれもが文化でつながる国際会議2024「文化と居場所—アートが開く新たな未来」	鈴木康広	本展出演者 アーティスト
11/3	えどはく移動博物館	津田紘子	東京都江戸東京博物館 学芸員
11/10	ネクスト・クリエイション・プログラム「こどもファッションプロジェクト」	コシノヒロコ	本プログラム監修 ファッションデザイナー
11/17	野平一郎プロデュース「フェスティバル・ランタンボレル Festival de l'Intemporel〜時代を超える音楽〜」	野平一郎	東京文化会館 音楽監督
11/24	Memorial Rebirth 千住 2024 舎人公園	大巻伸嗣	「Memorial Rebirth」の作者 現代美術作家
12/1	アール・ブリュット2024巡回展「抽象のラビリンス —夢みる色と形—」	秋間敬代	東京都渋谷公園通りギャラリー 学芸員
12/8	上野アーティストプロジェクト2024「ノスタルジア—記憶のなかの景色」、懐かしさの系譜—大正から現代まで 東京都コレクションより	山村仁志	東京都美術館 学芸員
12/15	Welcome Youth 2025、アート・ま・わる おばけと一緒にアート探検	飯塚珠実	アーツカウンシル東京 企画部企画課連携係
12/22	現在地のまなざし 日本の新進作家 vol. 21	小林麻衣子	東京都写真美術館 学芸員
12/29	たてもの園でお正月	眞下祥幸	江戸東京たてもの園 学芸員
1/5	坂本龍一 音を視る 時を聴く	難波祐子	ゲストキュレーター NAMBACHIKO ART OFFICE 代表
1/12	そこに光が降りてくる 青木野枝／三嶋りつ恵	森千花	東京都庭園美術館 学芸員
1/19	Music Program TOKYO シアター・デビュー・プログラム 平常×萩原麻未『ロミオとジュリエット』	平常	本公演脚本・演出・人形操演 人形劇俳優
1/26	総合開館30周年記念 恵比寿映像祭2025 Docs —これはイメージです—	田坂博子	東京都写真美術館 学芸員
2/2	CCBT「アート・インキュベーション・プログラム」	布施琳太郎	2024年度 CCBTアーティスト・フェロー アーティスト
2/9	MOTアニュアル2024 こうふくのしま	楠本愛	東京都現代美術館 学芸員
2/16	館外展示「出張！江戸東京博物館」	杉山哲司	東京都江戸東京博物館 学芸員
2/23	東京都現代美術館 開館30周年	崔敬華	東京都現代美術館 学芸員
3/2	音楽をみる、映像をきく、オンラインコンサート	榮咲季	東京文化会館 事業企画課事業係
3/9	ACT (Artists Contemporary TOKAS) Vol.7「複数形の身体」	吉田紗和子	トーキョーアーツアンドスペース 学芸員
3/16	今村遼佑×光島貴之 感覚をめぐるリサーチ・プロジェクト〈感覚の点P〉展	今村遼佑	本展出品作家 美術作家
		光島貴之	本展出品作家 全盲の美術作家
		門あすか	東京都渋谷公園通りギャラリー 学芸員
3/23	たてもの園フェスティバル	生田真菜	東京都江戸東京たてもの園 学芸員
3/30	2025年度の都立文化施設の事業ラインナップ	田村麗恵	アーツカウンシル東京 企画部広報課広報係

(2) 広報研修の実施

広報スキル・マインドの向上を図るため、広報担当者向けに、校正校閲およびSNSについての研修を2種計2回行い広報担当者のスキルアップを図った。

実施日	研修名	講師	実施方法	参加者数（人）
7/10	校正校閲研修	株式会社 鷗来堂・柳下恭平	対面	28
12/11	SNS研修	株式会社ガイアックス ソーシャルメディアマーケティング事業部・板谷昂洋	対面・オンライン	21

(3) メディアアプローチ

社会共生事業「芸術文化の鑑賞サポート」において、メディアリスト作成、ニュースリリース作成・配信、取材案内作成・配信、海外配信等を実施したほか、「東京都渋谷公園通りギャラリー＋鑑賞サポート」、「都立文化施設における芸術文化へのアクセシビリティ向上の取組」、「TOKYOスマート・カルチャー・プロジェクト」などにてメディアプロモートを行った。また、東京文化会館「音楽をみる、映像をきく、オンラインコンサート」において、AXIS webにてタイアップ記事（2本）の掲載を行うなど、メディアアプローチを試みた。

概要	件数（件）	事業
メディアリスト作成	1	「芸術文化の鑑賞サポート」記者懇談会
ニュースリリース作成・配信	3	「東京都庭園美術館フラットデー」（1/14） 「人材育成・活動支援テーマリリース（アートノト）」（1/29） 「東京文化芸術鑑賞サポート助成 2024年実績」（3/26）
ニュースリリース添削	3	「Welcome Youth 2025開催①」（11/21） 「つなげるプロモーション アート・ま・わる開催」（11/27） 「Welcome Youth 2025開催②」（2/13）
ニュースライター作成・配信	2	「TOKYOスマート・カルチャー・プロジェクト」（2/28） 「都立文化施設における芸術文化へのアクセシビリティ向上の取組」（3/19）
取材案内作成・配信	2	「芸術文化の鑑賞サポート」記者懇談会（10/23） 「東京都渋谷公園通りギャラリー＋鑑賞サポート」（11/26）

概要	件数（件）	事業
アプローチ資料作成・配信	1	「芸術文化へのアクセシビリティ向上に向けた取組」
メディアプロモート	48	「芸術文化の鑑賞サポート」 「東京都渋谷公園通りギャラリー＋鑑賞サポート」 「人材育成・活動支援テーマリリース（アートノト）」 「TOKYOスマート・カルチャー・プロジェクト」 「都立文化施設における芸術文化へのアクセシビリティ向上の取組」 「東京芸術文化鑑賞サポート助成 2024年実績」
取材対応	3	「芸術文化の鑑賞サポート」 「東京都庭園美術館フラットデー」 「都立文化施設における芸術文化へのアクセシビリティ向上の取組」
記者懇談会 記者説明会	2	「芸術文化の鑑賞サポート（会場：東京都庭園美術館）」（11/5）17媒体19名 「都立博物館・美術館のコレクションのあり方：新たな活用の取組紹介（会場：東京都美術館）」（2/25）14媒体19名
タイアップ記事	2	AXIS web 東京文化会館 「音楽をみる、映像をきく、オンラインコンサート」（前編） AXIS web 東京文化会館 「音楽をみる、映像をきく、オンラインコンサート」（後編）

（4）動画制作

事業名	本数（本）	制作詳細
ネクスト・クリエイション・プログラム	3	財団や東京都のSNSアカウントでの配信、ホームページ等での公開

（5）戦略広報

戦略事業の広告出稿を実施した。ターゲットを意識してマスを対象とした場合は、交通広告やラジオスポットCMなど、ターゲット設定を行う場合は、タイアップ広告やSNS広告など、個別に対象を絞り、各事業の訴求を効果的に行った。

掲載メディア	掲載日	本数(本)	制作種・広告配信詳細
サマーナイトミュージアム2024 ラジオスポットCM	7/7～8/26	1	J-WAVE「ACROSS THE SKY」内 30秒スポットCM
アートノト ラジオスポットCM	7/7～3/30	1	J-WAVE「ACROSS THE SKY」内 30秒スポットCM
アーツカウンシル東京 ラジオスポットCM	9/1～3/30	1	J-WAVE「ACROSS THE SKY」内 30秒スポットCM
Welcome Youth 2025 ラジオスポットCM	右記のとおり	3	J-WAVE「ACROSS THE SKY」内 30秒スポットCM 11/24～1/12、1/19～2/23、3/2～4/6
江戸東京たてもの園Webアプリ「たてもの園ナビ」、江戸東京博物館スマートフォンアプリ「ハイパー江戸博」、(インバウンド向け)	3月発行	2	東京トラベルガイド10言語版（日/英/簡/繁/韓および仏/独/西/伊/泰は英語対応）へ広告2分の1ずつ掲載
Welcome Youth 2025 ラジオスポットCM	3/5～3/31	30	TOKYO FM 若年層ターゲット4番組内でスポットCM露出
Welcome Youth 2025 駅ばりポスター	3/10～3/30	3	【都営地下鉄】国立競技場、白山、飯田橋、新宿三丁目、九段下、六本木、新宿、神保町、三田、市ヶ谷【東京メトロ】白金台【京王】明大前、調布、府中、京王八王子、吉祥寺
Welcome Youth 2025 地下鉄車内液晶モニター	3/17～3/30	1	【都営地下鉄】チカッ都ビジョン
Welcome Youth 2025 地下鉄車両メディア 中吊り	3/17～3/30	1	【都営地下鉄】全線セット
Welcome Youth 2025 バス車内広告	右記のとおり	2	【都営】まど上 品川、巣鴨、江戸川営業所 【西武】側吊り 滝山、小平営業所 3/18～3/31、3/17～3/30
Welcome Youth 2025 駅構内広告	3/17～3/30	1	【京王】新宿アドゲート・新宿アドバナー
Welcome Youth 2025 渋谷メガウォールKEIO MIRARERUビジョン	3/10～3/23	1	渋谷道玄坂・東急文化村の交差点にて、縦型の高精細LEDを使用した大型屋外ビジョン掲載
Welcome Youth 2025 TikTok投稿	3/5～3/25	1	インフルエンサーによる紹介動画広告
つなげるプロモーション「アート・ま・わる おばけと一緒にアート探検」	1/9	1	るるぶKidsタイアップ広告 子供のアート鑑賞方法・楽しみ方を紹介
つなげるプロモーション「アート・ま・わる おばけと一緒にアート探検」	3/5～3/25	2	Instagram広告、Google検索連動広告
ネクスト・クリエイション・プログラム	2/20	2	CINRAタイアップ広告 子供の夢を後押しする4事業を取材、紹介
東京芸術文化創造発信助成	2/18～3/4	4	X、Facebook、Instagram、Google検索連動広告
芸術文化による社会支援助成	2/18～3/4	4	X、Facebook、Instagram、Google検索連動広告
伝統芸能体験活動助成	3/4～3/18	4	X、Facebook、Instagram、Google検索連動広告

2. オウンドメディアでの情報発信

オウンドメディアでの情報発信力を強化、認知拡大及びフォロワーの増加を目指した。

(1) アーツカウンシル東京の公式ウェブサイトの運営（日本語・英語対応）

令和7（2025）年度に大幅なリニューアルを控えているため、仕様、レイアウト等については軽微な対応にとどめ、迅速で正確な基本情報の発信に努めつつ、現行サイトでの改善点を洗い出し、リニューアルに備える動きを行った。公式ウェブサイトでは、ブログ記事で事業の紹介記事や、レポート記事を作成し、アーツの意義や役割を伝えることができた。

○公式ウェブサイト <https://www.artscouncil-tokyo.jp> <https://www.artscouncil-tokyo.jp/en/>

公式ウェブサイトの運営ほか（日・英対応）	実績数	前年比
ページビュー数	1,344,428ビュー	106%
ユーザー数	348,892人	94%
セッション数	565,913回	107%
プレスリリース発行数	105本	131%

(3月31日現在)

(2) アーツカウンシル東京アカウント SNS の発信

SNSでは、主催事業に加え助成採択団体の事業紹介等も取り上げ、幅広い広報支援を行った。今年度は本格的にInstagramやLINEを活用し、イベントの告知・現地取材内容などを効果的に発信した。

SNS オウンドメディア	投稿数（本）	フォロワー数（人）
X	724	13,471
Facebook	707	17,746
Instagram	59	1,769
LINE	33	376
YouTube	25	3,460

(3月31日現在)

3. 広報物制作の発行

アーツカウンシル東京のプレゼンス向上や実施事業の認知を広めるため、オール4C20Pの「事業案内」を制作。また、令和5（2023）年度実施事業の成果をまとめた「事業報告書」を制作した。

広報物制作の発行	部数（部）
事業案内	1,000
事業報告書	600

※掲載クレジットの名称、所属、肩書き等は2024年時点のものになります。

編集 アーツカウンシル東京企画部企画課
制作 株式会社丸井工文社

※無断転載禁止

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
〒102-0073
東京都千代田区九段北4丁目1-28 九段ファーストプレイス5階・8階
TEL：03-6256-8432
E-MAIL：info@artscouncil-tokyo.jp
URL：www.artscouncil-tokyo.jp

